

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	問題演習による試験対策	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身につけることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名①
	2	訓読み・送り仮名②
	3	熟語①
	4	熟語②
	5	熟語③
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正①
	8	誤字訂正②・類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方①
	11	漢字の意味・使い方②
	12	項目別模擬試験①
	13	項目別模擬試験②
	14	直前模擬試験①
	15	直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	必修	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本
	2	入退室の仕方
	3	スーツの着こなし、身嗜み確認
	4	自己PR作成①
	5	自己PR作成②
	6	自己PR作成③
	7	会計事務所・企業研究①
	8	会計事務所・企業研究②
	9	会計事務所・企業研究③
	10	会計事務所・企業研究④
	11	会計事務所・企業研究⑤
	12	模擬面接練習①
	13	模擬面接練習②
	14	模擬面接練習③
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実践演習Ⅰ（中級）	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
単位数	4単位	
授業回数	60回	
授業概要	企業内で必要とされる基本業務を身に付ける	
授業の進め方	ケース別の実践的なトレーニングを行う	
達成目標	マーケティング等のビジネスの基礎的な知識を習得する	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	卒業研究（基礎）1
	2	卒業研究（基礎）2
	3	卒業研究（基礎）3
	4	卒業研究（基礎）4
	5	卒業研究（基礎）5
	6	卒業研究（基礎）6
	7	卒業研究（基礎）7
	8	卒業研究（基礎）8
	9	卒業研究（基礎）9
	10	卒業研究（基礎）10
	11	卒業研究（基礎）11
	12	卒業研究（基礎）12
	13	卒業研究（基礎）13
	14	卒業研究（基礎）14
	15	卒業研究（基礎）15
	16	卒業研究（基礎）16
	17	卒業研究（基礎）17
	18	卒業研究（基礎）18
	19	卒業研究（基礎）19
	20	卒業研究（基礎）20
	21	卒業研究（基礎）21
	22	卒業研究（基礎）22
	23	卒業研究（基礎）23
	24	卒業研究（基礎）24
	25	卒業研究（基礎）25
	26	卒業研究（基礎）26
	27	卒業研究（基礎）27
	28	卒業研究（基礎）28
	29	卒業研究（基礎）29
	30	卒業研究（基礎）30
	31	卒業研究（基礎）31
	32	卒業研究（基礎）32
	33	卒業研究（基礎）33
	34	卒業研究（基礎）34
	35	卒業研究（基礎）35

	36	卒業研究（基礎） 36
	37	卒業研究（基礎） 37
	38	卒業研究（基礎） 38
	39	卒業研究（基礎） 39
	40	卒業研究（基礎） 40
	41	卒業研究（基礎） 41
	42	卒業研究（基礎） 42
	43	卒業研究（基礎） 43
	44	卒業研究（基礎） 44
	45	卒業研究（基礎） 45
	46	卒業研究（基礎） 46
	47	卒業研究（基礎） 47
	48	卒業研究（基礎） 48
	49	卒業研究（基礎） 49
	50	卒業研究（基礎） 50
	51	卒業研究（基礎） 51
	52	卒業研究（基礎） 52
	53	卒業研究（基礎） 53
	54	卒業研究（基礎） 54
	55	卒業研究（基礎） 55
	56	卒業研究（基礎） 56
	57	卒業研究（基礎） 57
	58	卒業研究（基礎） 58
	59	卒業研究（基礎） 59
	60	卒業研究（基礎） 60
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内レポートの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実践演習Ⅰ（上級）	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
単位数	4単位	
授業回数	60回	
授業概要	企業内で必要とされる基本業務を身に付ける	
授業の進め方	ケース別の実践的なトレーニングを行う	
達成目標	グループで企画立案し発表	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	卒業研究1
	2	卒業研究2
	3	卒業研究3
	4	卒業研究4
	5	卒業研究5
	6	卒業研究6
	7	卒業研究7
	8	卒業研究8
	9	卒業研究9
	10	卒業研究10
	11	卒業研究11
	12	卒業研究12
	13	卒業研究13
	14	卒業研究14
	15	卒業研究15
	16	卒業研究16
	17	卒業研究17
	18	卒業研究18
	19	卒業研究19
	20	卒業研究20
	21	卒業研究21
	22	卒業研究22
	23	卒業研究23
	24	卒業研究24
	25	卒業研究25
	26	卒業研究26
	27	卒業研究27
	28	卒業研究28
	29	卒業研究29
	30	卒業研究30
	31	卒業研究31
	32	卒業研究32
	33	卒業研究33
	34	卒業研究34
	35	卒業研究35

	36	卒業研究36
	37	卒業研究37
	38	卒業研究38
	39	卒業研究39
	40	卒業研究40
	41	卒業研究41
	42	卒業研究42
	43	卒業研究43
	44	卒業研究44
	45	卒業研究45
	46	卒業研究46
	47	卒業研究47
	48	卒業研究48
	49	卒業研究49
	50	卒業研究50
	51	プレゼンテーション1
	52	プレゼンテーション2
	53	プレゼンテーション3
	54	プレゼンテーション4
	55	プレゼンテーション5
	56	プレゼンテーション6
	57	プレゼンテーション7
	58	プレゼンテーション8
	59	プレゼンテーション9
	60	プレゼンテーション10
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内レポートの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択 A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記入門 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 A	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記の基本原理の理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的（基礎編）
	2	簿記一巡（基礎編）
	3	商品売買 I（基礎編）
	4	商品売買 II（基礎編）
	5	決算整理（基礎編）
	6	精算表（基礎編）
	7	現金および預金（基礎編）
	8	手形（基礎編）
	9	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	10	その他の債権および債務（基礎編）
	11	その他の勘定および訂正仕訳（基礎編）
	12	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	13	費用および収益の決算整理（基礎編）
	14	株式会社の純資産（基礎編）
	15	英米式決算法（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	3級簿記総合			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	演習			
単位数	4単位			
授業回数	60回			
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31	総合問題対策①
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32	総合問題対策②
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33	総合問題対策③
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34	総合問題対策④
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35	総合問題対策⑤
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36	総合問題対策⑥
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37	総合問題対策⑦
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38	総合問題対策⑧
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39	総合問題対策⑨
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40	総合問題対策⑩
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41	総合問題対策⑪
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42	総合問題対策⑫
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43	総合問題対策⑬
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44	総合問題対策⑭
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45	総合問題対策⑮
	16	商業簿記総まとめ①（応用編）	46	総合問題演習①
	17	商業簿記総まとめ②（応用編）	47	総合問題演習②
	18	商業簿記総まとめ③（応用編）	48	総合問題演習③
	19	商業簿記総まとめ④（応用編）	49	総合問題演習④
	20	商業簿記総まとめ⑤（応用編）	50	総合問題演習⑤
	21	商業簿記総まとめ⑥（応用編）	51	総合問題演習⑥
	22	商業簿記総まとめ⑦（応用編）	52	総合問題演習⑦
	23	商業簿記総まとめ⑧（応用編）	53	総合問題演習⑧
	24	商業簿記総まとめ⑨（応用編）	54	総合問題演習⑨
	25	商業簿記総まとめ⑩（応用編）	55	総合問題演習⑩
	26	商業簿記総まとめ⑪（応用編）	56	総合問題演習⑪
	27	商業簿記総まとめ⑫（応用編）	57	総合問題演習⑫
	28	商業簿記総まとめ⑬（応用編）	58	総合問題演習⑬
	29	商業簿記総まとめ⑭（応用編）	59	総合問題演習⑭
	30	商業簿記総まとめ⑮（応用編）	60	総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	3級商業簿記基礎			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	簿記の目的	31	商業簿記総まとめ③
	2	簿記一巡①	32	商業簿記総まとめ④
	3	簿記一巡②	33	商業簿記総まとめ⑤
	4	商品売買①	34	商業簿記総まとめ⑥
	5	商品売買②	35	損益計算書および貸借対照表①
	6	現金および預金①	36	損益計算書および貸借対照表②
	7	現金および預金②	37	損益計算書および貸借対照表③
	8	手形	38	主要簿と補助簿①
	9	有形固定資産	39	主要簿と補助簿②
	10	その他の債権および債務①	40	主要簿と補助簿③
	11	その他の債権および債務②	41	主要簿と補助簿④
	12	税金	42	主要簿と補助簿⑤
	13	その他の勘定および訂正仕訳	43	主要簿と補助簿⑥
	14	株式会社の資本	44	伝票①
	15	確認テスト（第1回）	45	伝票②
	16	決算①（繰越商品および仕入の決算整理）		
	17	決算②（決算整理後残高試算表）		
	18	決算③（精算表）		
	19	決算④（有形固定資産の決算整理）		
	20	決算⑤（有形固定資産の決算整理）		
	21	決算⑥（有形固定資産の決算整理）		
	22	決算⑦（受取手形および売掛金の決算整理）		
	23	決算⑧（費用および収益の決算整理）		
	24	決算⑨（費用および収益の決算整理）		
	25	決算⑩（その他の決算整理）		
	26	決算⑪（その他の決算整理）		
	27	決算⑫（その他の決算整理）		
	28	確認テスト（第2回）		
	29	商業簿記総まとめ①		
	30	商業簿記総まとめ②		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級簿記総合 I			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	演習			
単位数	4単位			
授業回数	60回			
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31	工業簿記総まとめ⑪（基礎編）
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32	工業簿記総まとめ⑫（基礎編）
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33	工業簿記総まとめ⑬（基礎編）
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34	工業簿記総まとめ⑭（基礎編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35	工業簿記総まとめ⑮（基礎編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36	工業簿記総まとめ⑯（基礎編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37	工業簿記総まとめ⑰（基礎編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38	工業簿記総まとめ⑱（基礎編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39	工業簿記総まとめ⑲（基礎編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40	工業簿記総まとめ⑳（基礎編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41	総合問題演習①（テスト形式）
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42	総合問題演習②（テスト形式）
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43	総合問題演習③（テスト形式）
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44	総合問題演習④（テスト形式）
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45	総合問題演習⑤（テスト形式）
	16	商業簿記総まとめ⑯（基礎編）	46	総合問題演習⑥（テスト形式）
	17	商業簿記総まとめ⑰（基礎編）	47	総合問題演習⑦（テスト形式）
	18	商業簿記総まとめ⑱（基礎編）	48	総合問題演習⑧（テスト形式）
	19	商業簿記総まとめ⑲（基礎編）	49	総合問題演習⑨（テスト形式）
	20	商業簿記総まとめ⑳（基礎編）	50	総合問題演習⑩（テスト形式）
	21	工業簿記総まとめ①（基礎編）	51	総合問題演習⑪（テスト形式）
	22	工業簿記総まとめ②（基礎編）	52	総合問題演習⑫（テスト形式）
	23	工業簿記総まとめ③（基礎編）	53	総合問題演習⑬（テスト形式）
	24	工業簿記総まとめ④（基礎編）	54	総合問題演習⑭（テスト形式）
	25	工業簿記総まとめ⑤（基礎編）	55	総合問題演習⑮（テスト形式）
	26	工業簿記総まとめ⑥（基礎編）	56	総合問題演習⑯（テスト形式）
	27	工業簿記総まとめ⑦（基礎編）	57	総合問題演習⑰（テスト形式）
	28	工業簿記総まとめ⑧（基礎編）	58	総合問題演習⑱（テスト形式）
	29	工業簿記総まとめ⑨（基礎編）	59	総合問題演習⑲（テスト形式）
	30	工業簿記総まとめ⑩（基礎編）	60	総合問題演習⑳（テスト形式）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級簿記総合Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	演習			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（中級編）	31	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	2	商業簿記総まとめ②（中級編）	32	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	3	商業簿記総まとめ③（中級編）	33	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	4	商業簿記総まとめ④（中級編）	34	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（中級編）	35	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（中級編）	36	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（中級編）	37	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（中級編）	38	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（中級編）	39	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（中級編）	40	総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（中級編）	41	総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（中級編）	42	総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（中級編）	43	総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（中級編）	44	総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（中級編）	45	総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	16	工業簿記総まとめ①（中級編）		
	17	工業簿記総まとめ②（中級編）		
	18	工業簿記総まとめ③（中級編）		
	19	工業簿記総まとめ④（中級編）		
	20	工業簿記総まとめ⑤（中級編）		
	21	工業簿記総まとめ⑥（中級編）		
	22	工業簿記総まとめ⑦（中級編）		
	23	工業簿記総まとめ⑧（中級編）		
	24	工業簿記総まとめ⑨（中級編）		
	25	工業簿記総まとめ⑩（中級編）		
	26	工業簿記総まとめ⑪（中級編）		
	27	工業簿記総まとめ⑫（中級編）		
	28	総合問題演習①（テスト形式_中級編）		
	29	総合問題演習①（テスト形式_中級編）		
	30	総合問題演習①（テスト形式_中級編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級簿記総合Ⅲ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	演習			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み取ることができることを目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（応用編）	31	総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	2	商業簿記総まとめ②（応用編）	32	総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	3	商業簿記総まとめ③（応用編）	33	総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	4	商業簿記総まとめ④（応用編）	34	総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（応用編）	35	総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（応用編）	36	総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（応用編）	37	総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（応用編）	38	総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（応用編）	39	総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（応用編）	40	総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（応用編）	41	総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（応用編）	42	総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（応用編）	43	総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（応用編）	44	総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（応用編）	45	総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	16	工業簿記総まとめ①（応用編）		
	17	工業簿記総まとめ②（応用編）		
	18	工業簿記総まとめ③（応用編）		
	19	工業簿記総まとめ④（応用編）		
	20	工業簿記総まとめ⑤（応用編）		
	21	工業簿記総まとめ⑥（応用編）		
	22	工業簿記総まとめ⑦（応用編）		
	23	工業簿記総まとめ⑧（応用編）		
	24	工業簿記総まとめ⑨（応用編）		
	25	工業簿記総まとめ⑩（応用編）		
	26	工業簿記総まとめ⑪（応用編）		
	27	工業簿記総まとめ⑫（応用編）		
	28	総合問題演習①（テスト形式_応用編）		
	29	総合問題演習①（テスト形式_応用編）		
	30	総合問題演習①（テスト形式_応用編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級商業簿記基礎 I			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	総論（基礎編）	31	株主資本等変動計算書①（基礎編）
	2	収益と費用①（基礎編）	32	株主資本等変動計算書②（基礎編）
	3	収益と費用②（基礎編）	33	株主資本等変動計算書③（基礎編）
	4	棚卸資産①（基礎編）	34	連結会計①（基礎編）
	5	棚卸資産②（基礎編）	35	連結会計②（基礎編）
	6	現金預金（基礎編）	36	連結会計③（基礎編）
	7	債権・債務等①（基礎編）	37	連結会計④（基礎編）
	8	債権・債務等②（基礎編）	38	連結会計⑤（基礎編）
	9	有価証券①（基礎編）	39	連結会計⑥（基礎編）
	10	有価証券②（基礎編）	40	連結会計⑦（基礎編）
	11	有価証券③（基礎編）	41	連結会計⑧（基礎編）
	12	固定資産①（基礎編）	42	本支店会計①（基礎編）
	13	固定資産②（基礎編）	43	本支店会計②（基礎編）
	14	固定資産③（基礎編）	44	本支店会計③（基礎編）
	15	固定資産④（基礎編）	45	伝票と帳簿（基礎編）
	16	固定資産⑤（基礎編）		
	17	固定資産⑥（基礎編）		
	18	為替換算会計①（基礎編）		
	19	為替換算会計②（基礎編）		
	20	引当金①（基礎編）		
	21	引当金②（基礎編）		
	22	法人税等①（基礎編）		
	23	法人税等②（基礎編）		
	24	法人税等③（基礎編）		
	25	法人税等④（基礎編）		
	26	株式会社の純資産①（基礎編）		
	27	株式会社の純資産②（基礎編）		
	28	企業結合①（基礎編）		
	29	企業結合②（基礎編）		
	30	確認テスト		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	総論①（基礎編）	31	株式会社の純資産①（基礎編）
	2	総論②（基礎編）	32	株式会社の純資産②（基礎編）
	3	収益と費用（基礎編）	33	株式会社の純資産③（基礎編）
	4	棚卸資産①（基礎編）	34	企業結合（基礎編）
	5	棚卸資産②（基礎編）	35	株主資本等変動計算書①（基礎編）
	6	棚卸資産③（基礎編）	36	株主資本等変動計算書②（基礎編）
	7	現金預金①（基礎編）	37	連結会計①（基礎編）
	8	現金預金②（基礎編）	38	連結会計②（基礎編）
	9	債権・債務等（基礎編）	39	連結会計③（基礎編）
	10	有価証券①（基礎編）	40	連結会計④（基礎編）
	11	有価証券②（基礎編）	41	連結会計⑤（基礎編）
	12	有価証券③（基礎編）	42	連結会計⑥（基礎編）
	13	有価証券④（基礎編）	43	連結会計⑦（基礎編）
	14	有価証券⑤（基礎編）	44	連結会計⑧（基礎編）
	15	有価証券⑥（基礎編）	45	連結会計⑨（基礎編）
	16	固定資産①（基礎編）		
	17	固定資産②（基礎編）		
	18	固定資産③（基礎編）		
	19	固定資産④（基礎編）		
	20	固定資産⑤（基礎編）		
	21	固定資産⑥（基礎編）		
	22	為替換算会計①（基礎編）		
	23	為替換算会計②（基礎編）		
	24	為替換算会計③（基礎編）		
	25	引当金①（基礎編）		
	26	引当金②（基礎編）		
	27	引当金③（基礎編）		
	28	法人税等①（基礎編）		
	29	法人税等②（基礎編）		
	30	法人税等③（基礎編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	2級工業簿記基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	工業簿記の基礎（基礎編）
	2	個別原価計算の手続き（基礎編）
	3	材料費会計（基礎編）
	4	労務費会計（基礎編）
	5	経費会計（基礎編）
	6	製造間接費会計（基礎編）
	7	製造間接費差異の原因別分析（基礎編）
	8	単純個別原価計算Ⅰ（基礎編）
	9	単純個別原価計算Ⅱ（基礎編）
	10	工企業の財務諸表（基礎編）
	11	工業簿記総まとめ①（基礎編）
	12	部門別計算Ⅰ（基礎編）
	13	部門別計算Ⅱ（基礎編）
	14	確認テスト（第1回）
	15	工業簿記総まとめ②（基礎編）
	16	総合原価計算の手続き（基礎編）
	17	単純総合原価計算（基礎編）
	18	減損および仕損（基礎編）
	19	工程別総合原価計算（基礎編）
	20	組別総合原価計算（基礎編）
	21	等級別総合原価計算（基礎編）
	22	標準原価計算Ⅰ（基礎編）
	23	標準原価計算Ⅱ（基礎編）
	24	標準原価計算Ⅲ（基礎編）
	25	工業簿記総まとめ③（基礎編）
	26	CVP分析Ⅰ（基礎編）
	27	CVP分析Ⅱ（基礎編）
	28	直接原価計算（基礎編）
	29	工業簿記総まとめ④（基礎編）
	30	確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記の基礎	30	等級別総合原価計算②
	2	工業簿記の記帳体系（個別原価計算）	31	標準原価計算①
	3	材料費会計①	32	標準原価計算②
	4	材料費会計②	33	標準原価計算③
	5	労務費会計①	34	原価・営業量・利益関係の分析①
	6	労務費会計②	35	原価・営業量・利益関係の分析②
	7	経費会計	36	工場会計の独立
	8	製造間接費会計①	37	直接原価計算①
	9	製造間接費会計②	38	直接原価計算②
	10	単純個別原価計算①	39	確認テスト（第2回）
	11	単純個別原価計算②	40	工業簿記総まとめ①
	12	単純個別原価計算③	41	工業簿記総まとめ②
	13	部門別計算①	42	工業簿記総まとめ③
	14	部門別計算②	43	工業簿記総まとめ④
	15	部門別計算③	44	工業簿記総まとめ⑤
	16	確認テスト（第1回）	45	工業簿記総まとめ⑥
	17	工企業の財務諸表①		
	18	工企業の財務諸表②		
	19	工業簿記の記帳体系（総合原価計算）		
	20	総合原価計算①		
	21	総合原価計算②		
	22	総合原価計算③		
	23	総合原価計算④		
	24	総合原価計算⑤		
	25	総合原価計算⑥		
	26	工程別総合原価計算①		
	27	工程別総合原価計算②		
	28	組別総合原価計算		
	29	等級別総合原価計算①		
	30	等級別総合原価計算②		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	1 級原価計算入門 I			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1 年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択 A			
授業方法	講義			
単位数	3 単位			
授業回数	4 5 回			
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記と原価計算（入門編）	31	業務的意思決定②（入門編）
	2	費目別計算①（入門編）	32	業務的意思決定③（入門編）
	3	費目別計算②（入門編）	33	業務的意思決定④（入門編）
	4	部門別計算①（入門編）	34	業務的意思決定⑤（入門編）
	5	部門別計算②（入門編）	35	業務的意思決定⑥（入門編）
	6	部門別計算③（入門編）	36	構造的意意思決定①（入門編）
	7	部門別計算④（入門編）	37	構造的意意思決定②（入門編）
	8	部門別計算⑤（入門編）	38	構造的意意思決定③（入門編）
	9	部門別計算⑥（入門編）	39	構造的意意思決定④（入門編）
	10	個別原価計算①（入門編）	40	構造的意意思決定⑤（入門編）
	11	個別原価計算②（入門編）	41	構造的意意思決定⑥（入門編）
	12	個別原価計算③（入門編）	42	戦略的原価計算①（入門編）
	13	総合原価計算④（入門編）	43	戦略的原価計算②（入門編）
	14	総合原価計算⑤（入門編）	44	戦略的原価計算③（入門編）
	15	総合原価計算⑥（入門編）	45	戦略的原価計算④（入門編）
	16	総合原価計算⑦（入門編）		
	17	総合原価計算⑧（入門編）		
	18	標準原価計算①（入門編）		
	19	標準原価計算②（入門編）		
	20	標準原価計算③（入門編）		
	21	標準原価計算④（入門編）		
	22	標準原価計算⑤（入門編）		
	23	直接原価計算（入門編）		
	24	短期利益計画①（入門編）		
	25	短期利益計画②（入門編）		
	26	短期利益計画③（入門編）		
	27	予算管理①（入門編）		
	28	予算管理②（入門編）		
	29	予算管理③（入門編）		
	30	業務的意思決定①（入門編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	1級原価計算総合 I			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択 A			
授業方法	演習			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記検定1級合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記・原価計算総まとめ①	31	総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説）
	2	工業簿記・原価計算総まとめ②	32	総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説）
	3	工業簿記・原価計算総まとめ③	33	総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説）
	4	工業簿記・原価計算総まとめ④	34	総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説）
	5	工業簿記・原価計算総まとめ⑤	35	総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説）
	6	工業簿記・原価計算総まとめ⑥	36	総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説）
	7	工業簿記・原価計算総まとめ⑦	37	総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説）
	8	工業簿記・原価計算総まとめ⑧	38	総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説）
	9	工業簿記・原価計算総まとめ⑨	39	総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説）
	10	工業簿記・原価計算総まとめ⑩	40	総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説）
	11	工業簿記・原価計算総まとめ⑪	41	総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説）
	12	工業簿記・原価計算総まとめ⑫	42	総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説）
	13	工業簿記・原価計算総まとめ⑬	43	総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説）
	14	工業簿記・原価計算総まとめ⑭	44	総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説）
	15	工業簿記・原価計算総まとめ⑮	45	総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
	16	工業簿記・原価計算総まとめ⑯		
	17	工業簿記・原価計算総まとめ⑰		
	18	工業簿記・原価計算総まとめ⑱		
	19	工業簿記・原価計算総まとめ⑲		
	20	工業簿記・原価計算総まとめ⑳		
	21	工業簿記・原価計算総まとめ㉑		
	22	工業簿記・原価計算総まとめ㉒		
	23	工業簿記・原価計算総まとめ㉓		
	24	工業簿記・原価計算総まとめ㉔		
	25	工業簿記・原価計算総まとめ㉕		
	26	総合問題対策①（テスト形式の問題解説）		
	27	総合問題対策②（テスト形式の問題解説）		
	28	総合問題対策③（テスト形式の問題解説）		
	29	総合問題対策④（テスト形式の問題解説）		
	30	総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	1 級原価計算基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	個別原価計算（基礎編）
	2	部門別計算（基礎編）
	3	総合原価計算①（基礎編）
	4	総合原価計算②（基礎編）
	5	標準原価計算①（基礎編）
	6	標準原価計算②（基礎編）
	7	標準原価計算③（基礎編）
	8	予算管理（基礎編）
	9	業務的意思決定①（基礎編）
	10	業務的意思決定②（基礎編）
	11	構造的意意思決定①（基礎編）
	12	構造的意意思決定②（基礎編）
	13	戦略的原価計算（基礎編）
	14	事業部制①（基礎編）
	15	事業部制②（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	1級会計学入門 I			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	財務諸表（入門編）	31	商品売買等①（入門編）
	2	有価証券（入門編）	32	商品売買等②（入門編）
	3	デリバティブ取引・ヘッジ会計（入門編）	33	商品売買等③（入門編）
	4	有形固定資産①（入門編）	34	本支店会計①（入門編）
	5	有形固定資産②（入門編）	35	本支店会計②（入門編）
	6	割引現在価値（入門編）	36	本支店会計③（入門編）
	7	リース取引①（入門編）	37	連結財務諸表総論①（入門編）
	8	リース取引②（入門編）	38	連結財務諸表総論②（入門編）
	9	研究開発費とソフトウェア（入門編）	39	資本連結①（入門編）
	10	固定資産の減損①（入門編）	40	資本連結②（入門編）
	11	固定資産の減損②（入門編）	41	資本連結③（入門編）
	12	繰延資産（入門編）	42	資本連結④（入門編）
	13	社債（入門編）	43	成果連結①（入門編）
	14	貸倒引当金（入門編）	44	成果連結②（入門編）
	15	退職給付①（入門編）	45	成果連結③（入門編）
	16	退職給付②（入門編）		
	17	資産除去債務①（入門編）		
	18	資産除去債務②（入門編）		
	19	純資産①（入門編）		
	20	純資産②（入門編）		
	21	純資産③（入門編）		
	22	新株予約権と新株予約権付社債（入門編）		
	23	ストック・オプション①（入門編）		
	24	ストック・オプション②（入門編）		
	25	税効果会計①（入門編）		
	26	税効果会計②（入門編）		
	27	税効果会計③（入門編）		
	28	外貨建取引①（入門編）		
	29	外貨建取引②（入門編）		
	30	外貨建取引③（入門編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	1級会計学総合 I			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	演習			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記検定1級合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記・会計学総まとめ①	31	総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説）
	2	商業簿記・会計学総まとめ②	32	総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説）
	3	商業簿記・会計学総まとめ③	33	総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説）
	4	商業簿記・会計学総まとめ④	34	総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説）
	5	商業簿記・会計学総まとめ⑤	35	総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説）
	6	商業簿記・会計学総まとめ⑥	36	総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説）
	7	商業簿記・会計学総まとめ⑦	37	総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説）
	8	商業簿記・会計学総まとめ⑧	38	総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説）
	9	商業簿記・会計学総まとめ⑨	39	総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説）
	10	商業簿記・会計学総まとめ⑩	40	総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説）
	11	商業簿記・会計学総まとめ⑪	41	総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説）
	12	商業簿記・会計学総まとめ⑫	42	総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説）
	13	商業簿記・会計学総まとめ⑬	43	総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説）
	14	商業簿記・会計学総まとめ⑭	44	総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説）
	15	商業簿記・会計学総まとめ⑮	45	総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
	16	商業簿記・会計学総まとめ⑯		
	17	商業簿記・会計学総まとめ⑰		
	18	商業簿記・会計学総まとめ⑱		
	19	商業簿記・会計学総まとめ⑲		
	20	商業簿記・会計学総まとめ⑳		
	21	商業簿記・会計学総まとめ㉑		
	22	商業簿記・会計学総まとめ㉒		
	23	商業簿記・会計学総まとめ㉓		
	24	商業簿記・会計学総まとめ㉔		
	25	商業簿記・会計学総まとめ㉕		
	26	総合問題対策①（テスト形式の問題解説）		
	27	総合問題対策②（テスト形式の問題解説）		
	28	総合問題対策③（テスト形式の問題解説）		
	29	総合問題対策④（テスト形式の問題解説）		
	30	総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	1級会計学基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	持分法①（基礎編）
	2	持分法②（基礎編）
	3	連結税効果①（基礎編）
	4	連結税効果②（基礎編）
	5	包括利益（基礎編）
	6	在外子会社（基礎編）
	7	企業結合①（基礎編）
	8	企業結合②（基礎編）
	9	事業分離①（基礎編）
	10	事業分離②（基礎編）
	11	キャッシュフロー計算書①（基礎編）
	12	キャッシュフロー計算書②（基礎編）
	13	連結キャッシュフロー計算書①（基礎編）
	14	連結キャッシュフロー計算書②（基礎編）
	15	会計上の変更及び誤謬の訂正（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	1級簿記速習演習	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	個別会計、結合会計などを通じて近年の企業再編等についても学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記1級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	商業簿記・会計学総まとめ①（基礎編）
	2	商業簿記・会計学総まとめ②（基礎編）
	3	商業簿記・会計学総まとめ③（基礎編）
	4	商業簿記・会計学総まとめ④（基礎編）
	5	商業簿記・会計学総まとめ⑤（基礎編）
	6	商業簿記・会計学総まとめ⑥（基礎編）
	7	商業簿記・会計学総まとめ⑦（基礎編）
	8	商業簿記・会計学総まとめ⑧（基礎編）
	9	商業簿記・会計学総まとめ⑨（基礎編）
	10	商業簿記・会計学総まとめ⑩（基礎編）
	11	商業簿記・会計学総まとめ⑪（基礎編）
	12	商業簿記・会計学総まとめ⑫（基礎編）
	13	商業簿記・会計学総まとめ⑬（基礎編）
	14	商業簿記・会計学総まとめ⑭（基礎編）
	15	商業簿記・会計学総まとめ⑮（基礎編）
	16	工業簿記・原価計算総まとめ①（基礎編）
	17	工業簿記・原価計算総まとめ②（基礎編）
	18	工業簿記・原価計算総まとめ③（基礎編）
	19	工業簿記・原価計算総まとめ④（基礎編）
	20	工業簿記・原価計算総まとめ⑤（基礎編）
	21	工業簿記・原価計算総まとめ⑥（基礎編）
	22	工業簿記・原価計算総まとめ⑦（基礎編）
	23	工業簿記・原価計算総まとめ⑧（基礎編）
	24	工業簿記・原価計算総まとめ⑨（基礎編）
	25	工業簿記・原価計算総まとめ⑩（基礎編）
	26	工業簿記・原価計算総まとめ⑪（基礎編）
	27	工業簿記・原価計算総まとめ⑫（基礎編）
	28	工業簿記・原価計算総まとめ⑬（基礎編）
	29	工業簿記・原価計算総まとめ⑭（基礎編）
	30	工業簿記・原価計算総まとめ⑮（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用方法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	関数を使用してのデータ集計①
	8	関数を使用してのデータ集計②
	9	関数を使用しての条件付き計算①
	10	関数を使用しての条件付き計算②
	11	関数を使用した文字列の整形や変更①
	12	関数を使用した文字列の整形や変更②
	13	グラフの作成①
	14	グラフの作成②
	15	グラフの書式設定①
	16	グラフの書式設定②
	17	オブジェクトの挿入や書式設定①
	18	オブジェクトの挿入や書式設定②
	19	模擬テスト①
	20	模擬テスト②
	21	模擬テスト③
	22	模擬テスト④
	23	模擬テスト⑤
	24	模擬テスト⑥
	25	模擬テスト⑦
	26	模擬テスト⑧
	27	模擬テスト⑨
	28	模擬テスト⑩
	29	模擬テスト⑪
	30	模擬テスト⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	power Point基礎	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	講義および演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら操作力を身につけ、プレゼンテーションを実践する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションの企画
	2	分かりやすいストーリー構成
	3	必要な情報の収集
	4	センスアップするレイアウトデザイン
	5	視覚に訴えるチャート化
	6	訴求力を上げるカラー化
	7	数値をアピールする表・グラフ活用
	8	イメージを伝えるイラスト・写真活用
	9	発表で魅せるアニメーション
	10	自信を高める万全な準備
	11	メッセージが伝わる発表スキル
	12	信頼を得る質疑応答
	13	プレゼンテーション準備
	14	効果測定①
	15	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスキャリアデザイン	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習	
授業の進め方	テキストによる講義により、基本的な手法を学ぶ	
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	就職活動の進め方①
	2	就職活動の進め方②
	3	自己分析①
	4	自己分析②
	5	会社選びの基礎知識
	6	企業研究①
	7	企業研究②
	8	応募書類の作成方法①
	9	応募書類の作成方法②
	10	企業へのアクセス①
	11	企業へのアクセス②
	12	企業へのアクセス③
	13	企業へのアクセス④
	14	企業へのアクセス⑤
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITリテラシ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義及び演習			
単位数	4単位			
授業回数	60回			
授業概要	ネットワーク、セキュリティの知識とコンピュータの基本操作を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	社会人として必要な情報リテラシの基礎を身につける			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	コンピュータシステムの構成①	31	項目別問題演習⑦
	2	コンピュータシステムの構成②	32	項目別問題演習⑧
	3	コンピュータシステムの構成③	33	項目別問題演習⑨
	4	コンピュータシステムの構成④	34	項目別問題演習⑩
	5	ネットワークテクノロジー①	35	項目別問題演習⑪
	6	ネットワークテクノロジー②	36	項目別問題演習⑫
	7	ネットワークテクノロジー③	37	項目別問題演習⑬
	8	ネットワークテクノロジー④	38	項目別問題演習⑭
	9	ネットワークテクノロジー⑤	39	項目別問題演習⑮
	10	ネットワークの構築と運用①	40	項目別問題演習⑯
	11	ネットワークの構築と運用②	41	項目別問題演習⑰
	12	ネットワークの構築と運用③	42	項目別問題演習⑱
	13	ネットワークの構築と運用④	43	直前答案練習①
	14	ネットワークの構築と運用⑤	44	直前答案練習②
	15	情報セキュリティ①	45	直前答案練習③
	16	情報セキュリティ②	46	直前答案練習④
	17	情報セキュリティ③	47	直前答案練習⑤
	18	情報セキュリティ④	48	直前答案練習⑥
	19	情報セキュリティ⑤	49	直前答案練習⑦
	20	情報セキュリティ⑥	50	直前答案練習⑧
	21	情報セキュリティ⑦	51	直前答案練習⑨
	22	情報セキュリティ⑧	52	直前答案練習⑩
	23	情報セキュリティ⑨	53	直前答案練習⑪
	24	情報セキュリティ⑩	54	直前答案練習⑫
	25	項目別問題演習①	55	直前答案練習⑬
	26	項目別問題演習②	56	直前答案練習⑭
	27	項目別問題演習③	57	直前答案練習⑮
	28	項目別問題演習④	58	直前答案練習⑯
	29	項目別問題演習⑤	59	直前答案練習⑰
	30	項目別問題演習⑥	60	直前答案練習⑱
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	業界・企業研究実践	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	自分の価値観に合った企業選びができる	
授業の進め方	仕事や会社選びの基礎知識を身につけた上で、業界・企業研究を体系的に学ぶ	
達成目標	企業の方のセミナーを通して自分を理解し、業界を理解し、企業を選べるようになる	
教科書	レジュメ	
特記		
授業計画	1	仕事・会社選びの基礎知識①
	2	仕事・会社選びの基礎知識②
	3	仕事・会社選びの基礎知識③
	4	業界研究の基本（業界をどう見るか）①
	5	業界研究の基本（業界をどう見るか）②
	6	業界研究の基本（業界をどう見るか）③
	7	企業研究の基本（ビジネスモデルを理解する）
	8	企業の比較（業界セミナー）①
	9	企業の比較（業界セミナー）②
	10	企業の比較（業界セミナー）③
	11	企業の比較（業界セミナー）④
	12	企業の比較（業界セミナー）⑤
	13	企業の比較（業界セミナー）⑥
	14	企業の比較（業界セミナー）⑦
	15	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内レポートの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（日本語）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	6単位	
授業回数	90回	
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1～15	文字・語彙・文法問題演習1～15
	16～30	聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)1～15
	31～35	読解 内容理解・短文1～5
	36～40	読解 内容理解・中文1～5
	41～45	読解 統合理解1～5
	46～50	読解 主張理解1～5
	51～54	読解 情報検索1～4
	55	模試第1回 言語知識・読解
	56	模試第1回 聴解、言語知識解説
	57	模試第2回 言語知識・読解
	58	模試第2回 聴解、言語知識解説
	59	模試第3回 言語知識・読解
	60	模試第3回 聴解、言語知識解説
	61～90	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語1～30
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	言語知識（日本語）Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義及び演習			
単位数	6単位			
授業回数	90回			
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1～15	語彙 実力養成1～15	87	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語21
	16～30	文法 実力養成1～15	88	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語22
	31～45	聴解 実力養成1～15	89	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語23
	46～60	読解 実力養成1～15	90	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語24
	61	模試第1回 言語知識・読解		
	62	模試第1回 聴解、言語知識解説		
	63	模試第2回 言語知識・読解		
	64	模試第2回 聴解、言語知識解説		
	65	模試第3回 言語知識・読解		
	66	模試第3回 聴解、言語知識解説		
	67	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語1
	68	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語2
	69	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語3
	70	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語4
	71	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語5
	72	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語6
	73	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語7
	74	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語8
	75	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語9
	76	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語10
	77	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語11
	78	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語12
	79	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語13
	80	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語14
	81	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語15
	82	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語16
83	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語17	
84	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語18	
85	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語19	
86	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成		上級日本語20	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	会計学入門 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2 単位	
授業回数	30 回	
授業概要	簿記一巡・商品の流れの初歩的な知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の概要 I ①（初歩編）
	2	簿記の概要 I ②（初歩編）
	3	現金預金 I ①（初歩編）
	4	現金預金 I ②（初歩編）
	5	債権債務 I ①（初歩編）
	6	債権債務 I ②（初歩編）
	7	商品売買 I ①（初歩編）
	8	商品売買 I ②（初歩編）
	9	給料等 I ①（初歩編）
	10	給料等 I ②（初歩編）
	11	固定資産 I ①（初歩編）
	12	固定資産 I ②（初歩編）
	13	固定資産 I ③（初歩編）
	14	固定資産 I ④（初歩編）
	15	固定資産 I ⑤（初歩編）
	16	固定資産 I ⑥（初歩編）
	17	ソフトウェア I ①（初歩編）
	18	ソフトウェア I ②（初歩編）
	19	債権債務 I ①（初歩編）
	20	債権債務 I ②（初歩編）
	21	貸倒れ I ①（初歩編）
	22	貸倒れ I ②（初歩編）
	23	退職給付会計 I ①（初歩編）
	24	退職給付会計 I ②（初歩編）
	25	退職給付会計 I ③（初歩編）
	26	退職給付会計 I ④（初歩編）
	27	退職給付会計 I ⑤（初歩編）
	28	退職給付会計 I ⑥（初歩編）
	29	税金 I ①（初歩編）
	30	税金 I ②（初歩編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	会計学入門Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	会計学、会計基準の初歩的な概要を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス・財務諸表の基礎（初歩）
	2	個別注記表（初歩）
	3	現金及び預金（初歩）
	4	債権債務（初歩）
	5	関係会社概念（初歩）
	6	売上原価の算定（初歩）
	7	貸倒れ（初歩）
	8	給料等（初歩）
	9	その他の引当金（初歩）
	10	退職給付会計（初歩）
	11	有形固定資産（初歩）
	12	無形固定資産（初歩）
	13	株主資本（初歩）
	14	ソフトウェア（初歩）
	15	法人税等・追徴還付（初歩）
	16	外形基準、租税公課（初歩）
	17	源泉所得税、社会保険料（初歩）
	18	財務諸表論の基礎概念①（初歩）
	19	財務諸表論の基礎概念②（初歩）
	20	財務諸表論の基礎概念③（初歩）
	21	財務諸表論の基礎概念④（初歩）
	22	財務諸表論の基礎概念⑤（初歩）
	23	企業会計原則（一般原則）①（初歩）
	24	企業会計原則（一般原則）②（初歩）
	25	企業会計原則（一般原則）③（初歩）
	26	企業会計原則（一般原則）④（初歩）
	27	企業会計原則（一般原則）⑤（初歩）
	28	企業会計原則（一般原則）⑥（初歩）
	29	企業会計原則（一般原則）⑦（初歩）
	30	企業会計原則（一般原則）⑧（初歩）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務諸表論基礎 I			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義			
単位数	4単位			
授業回数	60回			
授業概要	金融商品取引法の概要入門を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	会計上の変更及び誤謬の訂正①（入門）	31	純資産会計①（入門）
	2	会計上の変更及び誤謬の訂正②（入門）	32	純資産会計②（入門）
	3	会計上の変更及び誤謬の訂正③（入門）	33	純資産会計③（入門）
	4	会計上の変更及び誤謬の訂正④（入門）	34	純資産会計④（入門）
	5	会計上の変更及び誤謬の訂正⑤（入門）	35	純資産会計⑤（入門）
	6	分配可能額①（入門）	36	企業結合会計①（入門）
	7	分配可能額②（入門）	37	企業結合会計②（入門）
	8	分配可能額③（入門）	38	企業結合会計③（入門）
	9	分配可能額④（入門）	39	企業結合会計④（入門）
	10	分配可能額⑤（入門）	40	企業結合会計⑤（入門）
	11	ストック・オプション①（入門）	41	事業分離会計①（入門）
	12	ストック・オプション②（入門）	42	事業分離会計②（入門）
	13	ストック・オプション③（入門）	43	事業分離会計③（入門）
	14	ストック・オプション④（入門）	44	事業分離会計④（入門）
	15	ストック・オプション⑤（入門）	45	事業分離会計⑤（入門）
	16	セール&リースバック①（入門）	46	四半期財務諸表①（入門）
	17	セール&リースバック②（入門）	47	四半期財務諸表②（入門）
	18	セール&リースバック③（入門）	48	四半期財務諸表③（入門）
	19	セール&リースバック④（入門）	49	四半期財務諸表④（入門）
	20	セール&リースバック⑤（入門）	50	四半期財務諸表⑤（入門）
	21	財務諸表等規則①（入門）	51	ヘッジ会計①（入門）
	22	財務諸表等規則②（入門）	52	ヘッジ会計②（入門）
	23	財務諸表等規則③（入門）	53	ヘッジ会計③（入門）
	24	財務諸表等規則④（入門）	54	ヘッジ会計④（入門）
	25	財務諸表等規則⑤（入門）	55	ヘッジ会計⑤（入門）
	26	負債①（入門）	56	包括利益①（入門）
	27	負債②（入門）	57	包括利益②（入門）
	28	負債③（入門）	58	包括利益③（入門）
	29	負債④（入門）	59	包括利益④（入門）
	30	負債⑤（入門）	60	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務諸表論基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義及び演習			
単位数	4単位			
授業回数	60回			
授業概要	会計学の入門・基礎を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・財務諸表の基礎（入門・基礎）	31	株主資本等変動計算書（入門・基礎）
	2	個別注記表（入門・基礎）	32	減損会計（入門・基礎）
	3	現金及び預金（入門・基礎）	33	配当を受けた株主の処理（入門・基礎）
	4	債権債務（入門・基礎）	34	圧縮記帳（入門・基礎）
	5	関係会社概念（入門・基礎）	35	外貨建取引（入門・基礎）
	6	売上原価の算定（入門・基礎）	36	退職給付会計簡便法（入門・基礎）
	7	貸倒れ（入門・基礎）	37	繰延資産（入門・基礎）
	8	給料等（入門・基礎）	38	為替予約（入門・基礎）
	9	その他の引当金（入門・基礎）	39	仕入・売上げの計上基準（入門・基礎）
	10	退職給付会計（入門・基礎）	40	消費税等（入門・基礎）
	11	有形固定資産（入門・基礎）	41	他勘定振替（入門・基礎）
	12	無形固定資産（入門・基礎）	42	外貨建有価証券（入門・基礎）
	13	株主資本（入門・基礎）	43	リース会計（入門・基礎）
	14	財務諸表論の基礎概念（入門・基礎）	44	証券投資信託（入門・基礎）
	15	売買目的有価証券（入門・基礎）	45	ゴルフ会員権（入門・基礎）
	16	満期保有目的の債券（入門・基礎）	46	売価還元法（入門・基礎）
	17	子会社株式・関連会社株式（入門・基礎）	47	製造業会計（入門・基礎）
	18	その他有価証券（入門・基礎）	48	研究開発費（入門・基礎）
	19	ソフトウェア（入門・基礎）	49	新株予約権（入門・基礎）
	20	法人税等・追徴還付（入門・基礎）	50	キャッシュ・フロー計算書（入門・基礎）
	21	現在価値計算（入門・基礎）	51	損益計算書総論（入門・基礎）
	22	社債（入門・基礎）	52	貸借対照表総論（入門・基礎）
	23	利益剰余金（入門・基礎）	53	資産総論（入門・基礎）
	24	自己株式（入門・基礎）	54	棚卸資産に関する会計基準（入門・基礎）
	25	配当（入門・基礎）	55	連続意見書（入門・基礎）
	26	外形基準、租税公課（入門・基礎）	56	引当金（入門・基礎）
	27	源泉所得税、社会保険料（入門・基礎）	57	会計観（入門・基礎）
	28	税効果会計（入門・基礎）	58	金融商品（入門・基礎）
	29	税効果注記（入門・基礎）	59	収益性の低下（入門・基礎）
	30	源泉所得税、社会保険料（入門・基礎）	60	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務諸表論入門 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	会計学の概要入門を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス・財務諸表の基礎（入門）
	2	個別注記表（入門）
	3	現金及び預金（入門）
	4	債権債務（入門）
	5	関係会社概念（入門）
	6	売上原価の算定（入門）
	7	貸倒れ（入門）
	8	給料等（入門）
	9	その他の引当金（入門）
	10	退職給付会計（入門）
	11	有形固定資産（入門）
	12	無形固定資産（入門）
	13	株主資本（入門）
	14	財務諸表論の基礎概念（入門）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務諸表論入門Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	会計基準の入門概要を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	売買目的有価証券（入門）	31	ゴルフ会員権（入門）
	2	満期保有目的の債券（入門）	32	売価還元法（入門）
	3	子会社株式・関連会社株式（入門）	33	製造業会計（入門）
	4	その他有価証券（入門）	34	研究開発費（入門）
	5	ソフトウェア（入門）	35	新株予約権（入門）
	6	法人税等・追徴還付（入門）	36	キャッシュ・フロー計算書（入門）
	7	現在価値計算（入門）	37	損益計算書総論（入門）
	8	社債（入門）	38	貸借対照表総論（入門）
	9	利益剰余金（入門）	39	資産総論（入門）
	10	自己株式（入門）	40	棚卸資産に関する会計基準（入門）
	11	配当（入門）	41	連続意見書（入門）
	12	外形基準、租税公課（入門）	42	引当金（入門）
	13	源泉所得税、社会保険料（入門）	43	会計観（入門）
	14	税効果会計（入門）	44	金融商品（入門）
	15	税効果注記（入門）	45	確認テスト(理論)
	16	源泉所得税、社会保険料（入門）		
	17	株主資本等変動計算書（入門）		
	18	減損会計（入門）		
	19	配当を受けた株主の処理（入門）		
	20	圧縮記帳（入門）		
	21	外貨建取引（入門）		
	22	退職給付会計簡便法（入門）		
	23	繰延資産（入門）		
	24	為替予約（入門）		
	25	仕入・売上げの計上基準（入門）		
	26	消費税等（入門）		
	27	他勘定振替（入門）		
	28	外貨建有価証券（入門）		
	29	リース会計（入門）		
	30	証券投資信託（入門）		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記論基礎 I			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1 年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択 A			
授業方法	講義			
単位数	4 単位			
授業回数	6 0 回			
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	税効果会計 I ①（入門編）	31	外貨建会計 I ⑤（入門編）
	2	税効果会計 I ②（入門編）	32	外貨建会計 I ⑥（入門編）
	3	税効果会計 I ③（入門編）	33	リース会計 I ①（入門編）
	4	税効果会計 I ④（入門編）	34	リース会計 I ②（入門編）
	5	税効果会計 I ⑤（入門編）	35	リース会計 I ③（入門編）
	6	税効果会計 I ⑥（入門編）	36	リース会計 I ④（入門編）
	7	税効果会計 I ⑦（入門編）	37	リース会計 I ⑤（入門編）
	8	税効果会計 I ⑧（入門編）	38	リース会計 I ⑥（入門編）
	9	現在価値計算 I ①（入門編）	39	試用販売 I ①（入門編）
	10	現在価値計算 I ②（入門編）	40	試用販売 I ②（入門編）
	11	現在価値計算 I ③（入門編）	41	試用販売 I ③（入門編）
	12	保険金 I ①（入門編）	42	試用販売 I ④（入門編）
	13	保険金 I ②（入門編）	43	試用販売 I ⑤（入門編）
	14	保険金 I ③（入門編）	44	試用販売 I ⑥（入門編）
	15	新株予約権付社債 I ①（入門編）	45	割賦販売 I ①（入門編）
	16	新株予約権付社債 I ②（入門編）	46	割賦販売 I ②（入門編）
	17	新株予約権付社債 I ③（入門編）	47	割賦販売 I ③（入門編）
	18	新株予約権付社債 I ④（入門編）	48	割賦販売 I ④（入門編）
	19	新株予約権付社債 I ⑤（入門編）	49	割賦販売 I ⑤（入門編）
	20	新株予約権付社債 I ⑥（入門編）	50	割賦販売 I ⑥（入門編）
	21	減損会計 I ①（入門編）	51	未着品販売 I ①（入門編）
	22	減損会計 I ②（入門編）	52	未着品販売 I ②（入門編）
	23	減損会計 I ③（入門編）	53	未着品販売 I ③（入門編）
	24	減損会計 I ④（入門編）	54	未着品販売 I ④（入門編）
	25	資産除去債務 I ①（入門編）	55	委託販売・受託販売 I ①（入門編）
	26	資産除去債務 I ②（入門編）	56	委託販売・受託販売 I ②（入門編）
	27	外貨建会計 I ①（入門編）	57	委託販売・受託販売 I ③（入門編）
	28	外貨建会計 I ②（入門編）	58	委託販売・受託販売 I ④（入門編）
	29	外貨建会計 I ③（入門編）	59	委託販売・受託販売 I ⑤（入門編）
	30	外貨建会計 I ④（入門編）	60	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記論基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義			
単位数	4単位			
授業回数	60回			
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	簿記の概要Ⅰ①（入門編）	31	貸倒れⅠ①（入門編）
	2	簿記の概要Ⅰ②（入門編）	32	貸倒れⅠ②（入門編）
	3	簿記の概要Ⅰ③（入門編）	33	貸倒れⅠ③（入門編）
	4	簿記の概要Ⅰ④（入門編）	34	退職給付会計Ⅰ①（入門編）
	5	現金預金Ⅰ①（入門編）	35	退職給付会計Ⅰ②（入門編）
	6	現金預金Ⅰ②（入門編）	36	退職給付会計Ⅰ③（入門編）
	7	現金預金Ⅰ③（入門編）	37	退職給付会計Ⅰ④（入門編）
	8	債権債務Ⅰ①（入門編）	38	退職給付会計Ⅰ⑤（入門編）
	9	債権債務Ⅰ②（入門編）	39	退職給付会計Ⅰ⑥（入門編）
	10	商品売買Ⅰ①（入門編）	40	退職給付会計Ⅰ⑦（入門編）
	11	商品売買Ⅰ②（入門編）	41	退職給付会計Ⅰ⑧（入門編）
	12	商品売買Ⅰ③（入門編）	42	税金Ⅰ①（入門編）
	13	給料等Ⅰ①（入門編）	43	税金Ⅰ②（入門編）
	14	給料等Ⅰ②（入門編）	44	税金Ⅰ③（入門編）
	15	給料等Ⅰ③（入門編）	45	税金Ⅰ④（入門編）
	16	固定資産Ⅰ①（入門編）	46	社債Ⅰ①（入門編）
	17	固定資産Ⅰ②（入門編）	47	社債Ⅰ②（入門編）
	18	固定資産Ⅰ③（入門編）	48	社債Ⅰ③（入門編）
	19	固定資産Ⅰ④（入門編）	49	社債Ⅰ④（入門編）
	20	固定資産Ⅰ⑤（入門編）	50	社債Ⅰ⑤（入門編）
	21	固定資産Ⅰ⑥（入門編）	51	社債Ⅰ⑥（入門編）
	22	固定資産Ⅰ⑦（入門編）	52	純資産会計Ⅰ①（入門編）
	23	固定資産Ⅰ⑧（入門編）	53	純資産会計Ⅰ②（入門編）
	24	固定資産Ⅰ⑨（入門編）	54	純資産会計Ⅰ③（入門編）
	25	固定資産Ⅰ⑩（入門編）	55	純資産会計Ⅰ④（入門編）
	26	ソフトウェアⅠ①（入門編）	56	有価証券Ⅰ①（入門編）
	27	ソフトウェアⅠ②（入門編）	57	有価証券Ⅰ②（入門編）
	28	債権債務Ⅰ①（入門編）	58	有価証券Ⅰ③（入門編）
	29	債権債務Ⅰ②（入門編）	59	有価証券Ⅰ④（入門編）
	30	債権債務Ⅰ③（入門編）	60	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論入門 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 A	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	簿記一巡・商品の流れの入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の概要 I ①（入門編）
	2	簿記の概要 I ②（入門編）
	3	簿記の概要 I ③（入門編）
	4	簿記の概要 I ④（入門編）
	5	現金預金 I ①（入門編）
	6	現金預金 I ②（入門編）
	7	現金預金 I ③（入門編）
	8	債権債務 I ①（入門編）
	9	債権債務 I ②（入門編）
	10	商品売買 I ①（入門編）
	11	商品売買 I ②（入門編）
	12	商品売買 I ③（入門編）
	13	給料等 I ①（入門編）
	14	給料等 I ②（入門編）
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記論入門Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	固定資産・有価証券の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	オリジナルテキスト	31	社債Ⅰ①（入門編）
	2	固定資産Ⅰ②（入門編）	32	社債Ⅰ②（入門編）
	3	固定資産Ⅰ③（入門編）	33	社債Ⅰ③（入門編）
	4	固定資産Ⅰ④（入門編）	34	社債Ⅰ④（入門編）
	5	固定資産Ⅰ⑤（入門編）	35	社債Ⅰ⑤（入門編）
	6	固定資産Ⅰ⑥（入門編）	36	社債Ⅰ⑥（入門編）
	7	固定資産Ⅰ⑦（入門編）	37	純資産会計Ⅰ①（入門編）
	8	固定資産Ⅰ⑧（入門編）	38	純資産会計Ⅰ②（入門編）
	9	固定資産Ⅰ⑨（入門編）	39	純資産会計Ⅰ③（入門編）
	10	固定資産Ⅰ⑩（入門編）	40	純資産会計Ⅰ④（入門編）
	11	ソフトウェアⅠ①（入門編）	41	有価証券Ⅰ①（入門編）
	12	ソフトウェアⅠ②（入門編）	42	有価証券Ⅰ②（入門編）
	13	債権債務Ⅰ①（入門編）	43	有価証券Ⅰ③（入門編）
	14	債権債務Ⅰ②（入門編）	44	有価証券Ⅰ④（入門編）
	15	債権債務Ⅰ③（入門編）	45	確認テスト
	16	貸倒れⅠ①（入門編）		
	17	貸倒れⅠ②（入門編）		
	18	貸倒れⅠ③（入門編）		
	19	退職給付会計Ⅰ①（入門編）		
	20	退職給付会計Ⅰ②（入門編）		
	21	退職給付会計Ⅰ③（入門編）		
	22	退職給付会計Ⅰ④（入門編）		
	23	退職給付会計Ⅰ⑤（入門編）		
	24	退職給付会計Ⅰ⑥（入門編）		
	25	退職給付会計Ⅰ⑦（入門編）		
	26	退職給付会計Ⅰ⑧（入門編）		
	27	税金Ⅰ①（入門編）		
	28	税金Ⅰ②（入門編）		
	29	税金Ⅰ③（入門編）		
	30	税金Ⅰ④（入門編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	会計士キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	職種や業種について基本的学習を行いつつ、会計士試験の理解を深め試験勉強と実務におけるつながりを理解する	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	会計士になるために 1 会計士の仕事内容と試験制度概要
	2	会計士になるために 2 試験制度の仕組みと学習プラン
	3	会計士になるために 3 授業内容と授業心得
	4	会計士になるために 4 短答式試験受験の心構え
	5	監査法人理解 1 仕事内容（概要）
	6	監査法人理解 2 試験勉強と監査法人業務
	7	将来像を考える 1 法人の仕組み（スタッフの仕事理解）
	8	将来像を考える 2 法人の仕組み（監査業務内容理解）
	9	会計士になるために 5 学習プランの再確認
	10	会計士になるために 6 論文式試験の学習内容理解
	11	将来像を考える 3 監査法人以外の進路について
	12	就職準備 1（ESの書き方）
	13	就職準備 2（監査法人の調べ方）
	14	就職準備 3（よくある質問対策）
	15	会計士になるために 7 論文式試験受験の心構え
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内レポートの完成度を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	監査論入門 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 A	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な枠組みを学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	監査とは
	2	監査の分類
	3	公認会計士の監査領域
	4	財務諸表の監査の必要性
	5	財務諸表の監査の機能
	6	監査の固有の限界
	7	二重責任の原則
	8	財務諸表の作成責任
	9	財務諸表の作成基準
	10	監査人
	11	監査業務の一年の流れ
	12	財務諸表の適正性の立証プロセス、監査証拠
	13	監査手続き（監査技術）
	14	リスク・アプローチ
	15	リスク評価手続及び評価したリスクに対応する手続
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	監査論入門Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	監査手続きに関して、監査実施論に対する基礎的な枠組みを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	IT（情報技術）
	2	監査契約に係る予備的な活動
	3	監査計画
	4	監査証拠の入手方法
	5	監査上の重要性
	6	特別な検討を必要とするリスク
	7	関連当事者との関係及び取引
	8	会計上の見積り
	9	財務諸表監査における不正の検討
	10	監査における不正リスク対応基準
	11	財務諸表監査における法令の検討
	12	グループ監査
	13	内部監査の利用
	14	専門家の業務の利用
	15	監査証拠の十分性と適切性の評価
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	監査論入門Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	監査手続きに関して、監査報告論に対する基礎的な枠組みを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	監査手続きに関して、監査報告論に対する基礎的な考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	監査の品質管理
	2	監査人の交代（監査事務所間の交代）
	3	監査役等とのコミュニケーション
	4	内部統制の不備に関するコミュニケーション
	5	監査調書
	6	監査意見の内容
	7	財務諸表の適正性
	8	監査報告書
	9	無限定適正意見の場合
	10	除外事項付意見の場合
	11	個別財務諸表の監査意見と連結財務諸表の監査意見
	12	追記情報の意義
	13	追記情報と保証機能
	14	比較情報
	15	監査上の主要な検討事項
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	管理会計論入門 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 A	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	管理会計の概要を知り、基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	管理会計の概要を知り、基礎を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	管理会計論総論
	2	管理会計論の範囲
	3	原価計算の本質・意義
	4	原価計算の基本思考
	5	原価計算の目的
	6	費目別計算総論
	7	原価の分類
	8	材料費の計算
	9	材料費の分類
	10	労務費の計算
	11	労務費の計算
	12	経費の計算
	13	経費の分類
	14	製造間接費の計算
	15	製造間接費と配賦計算
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	管理会計論入門Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	管理会計の概要を知り、原価計算制度の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	管理会計の概要を知り、原価計算制度の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	配賦基準
	2	製造間接費の実際配賦
	3	製造間接費の予定配賦
	4	製造間接費予算
	5	配賦差異の算定
	6	固定予算
	7	公式法変動予算
	8	実査法変動予算
	9	部門別計算の意義・目的
	10	原価部門の設定
	11	実際配賦（第1次集計）
	12	実際配賦（第2次集計）
	13	実際配賦（第3次集計）
	14	予定配賦
	15	予定配賦率の算定・予定配賦額の算定
	16	製造部門費配賦差異の算定
	17	補助部門費の配賦
	18	配賦基準（単一基準配賦法）
	19	配賦基準（複数基準配賦法）
	20	配賦金額（実際発生額）
	21	配賦金額（予定配賦額）
	22	配賦金額（予算許容額）
	23	個別原価計算総論
	24	製造指図書と原価計算表
	25	完成品原価と月末仕掛品原価の区分
	26	単純個別原価計算
	27	ロット別個別原価計算
	28	部門別個別原価計算の意義
	29	個別原価計算における仕損の処理①
	30	個別原価計算における仕損の処理②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	管理会計論入門Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	択一式の問題演習を通しながら、計算力の向上や原価計算基準を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	択一式の問題演習を通しながら、計算力の向上や原価計算基準を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	総合原価計算総論
	2	総合原価計算
	3	直接材料費と加工費
	4	仕掛品の完成品換算
	5	総合原価計算の種類
	6	単純総合原価計算（単純総合原価計算の意義）
	7	単純総合原価計算（月末仕掛費の評価方法）
	8	単純総合原価計算（正常仕損・正常減損の処理）
	9	単純総合原価計算（副産物・作業屑の処理）
	10	単純総合原価計算（異常仕損（減損）の処理）
	11	工程別総合原価計算の処理
	12	工程別計算の計算手順（累加法）
	13	工程別計算の計算手順（通常計算方式の非累加法）
	14	予定振替原価の利用
	15	追加原材料の意義
	16	追加原材料（増量しない場合）
	17	組別総合原価計算の意義
	18	組別総合原価計算の手続
	19	等級別総合原価計算の意義
	20	完成品原価按分法（単純総合原価計算に近い方法）
	21	当月製造費用按分法（組別総合原価計算に近い方法）
	22	連産品
	23	連結原価（結合原価）の按分
	24	連産品を副産物とみなす場合の計算
	25	連結原価（結合原価）を按分する理由
	26	授業内演習①
	27	授業内演習②
	28	授業内演習③
	29	授業内演習④
	30	授業内演習⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	管理会計論入門演習 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	計算基礎問題（初級編）①
	2	計算基礎問題（初級編）②
	3	計算基礎問題（初級編）③
	4	計算基礎問題（初級編）④
	5	計算基礎問題（初級編）⑤
	6	計算基礎問題（初級編）⑥
	7	計算基礎問題（初級編）⑦
	8	計算基礎問題（初級編）⑧
	9	計算基礎問題（初級編）⑨
	10	計算基礎問題（初級編）⑩
	11	計算基礎問題（初級編）⑪
	12	計算基礎問題（初級編）⑫
	13	計算基礎問題（初級編）⑬
	14	計算基礎問題（初級編）⑭
	15	計算基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	企業法入門 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、会社の設立を中心とした基礎的な概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、会社の設立に関する考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	個人企業と共同作業
	2	会社の概念
	3	法人性に関する諸問題
	4	4種類の会社
	5	株式会社の分類
	6	株式会社の本質的特徴
	7	株主有限責任の原則から導かれる資本制度
	8	本質的特徴から導かれる重要な制度
	9	会社設立に関する立法主義
	10	株式会社の設立手続きの流れ
	11	株式会社の設立の方法
	12	発起人の意義
	13	発起人の資格
	14	発起人の数
	15	定款の意義
	16	定款の作成
	17	定款の記載・記録事項
	18	定款の備置き、閲覧・謄写
	19	発起設立
	20	募集設立
	21	設立登記の手続き
	22	設立登記の効力
	23	変態設立事項に関する規制（規制の概要）
	24	変態設立事項に関する規制（現物出資）
	25	変態設立事項に関する規制（財産引受け）
	26	変態設立事項に関する規制（発起人の報酬）
	27	変態設立事項に関する規制（設立費用）
	28	設立無効の意義
	29	設立無効原因
	30	設立無効の訴えの制度
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	企業法入門Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、株式を中心とした基礎的な概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、株式に関する考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	株式の意義等
	2	株主の権利・義務
	3	株主平等原則
	4	株式の譲渡
	5	自己株式の取得・処分等の制限
	6	子会社による親会社株式の取得
	7	株券
	8	株主名簿
	9	株式担保
	10	株式振替制度
	11	株式併合・株式分割・株式無償割当て・株式の消却
	12	端数の処理
	13	単元株制度
	14	株主等売渡請求の概要
	15	株主等売渡請求の手続き
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	企業法入門Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、株式会社の機関設計や資金調達を中心とした基礎的な概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、株式会社の機関設計や資金調達に関する考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	総説一株式会社の機関設計
	2	公開会社の機関構造の特色
	3	株主総会
	4	取締役
	5	善管注意義務と忠実義務
	6	競業避止義務
	7	利益相反取引
	8	取締役の責任
	9	取締役の第三者に対する責任
	10	取締役会の意義・設置
	11	取締役会の権限
	12	代表取締役
	13	監査役
	14	監査役会
	15	会計参与
	16	会計監査人
	17	指名委員会等設置会社
	18	監査等委員会設置会社
	19	募集株式の発行等
	20	募集事項の決定
	21	募集事項の決定
	22	出資の履行等
	23	募集株式の発行等の効力発生等
	24	新株予約権
	25	社債の意義
	26	社債と株式の異同
	27	社債の発行
	28	社債の管理
	29	社債の譲渡
	30	利息の支払・償還
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務会計論財表入門 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	財務会計の基礎概念を体系的に学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	会社法会計、金融商品取引法会計の始祖知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	会計の意義
	2	資本循環と財務諸表
	3	財務会計と管理会計
	4	会計責任説と利害調整機能
	5	意思決定有用性説と情報提供機能
	6	利益の性格と財務会計の機能
	7	会社法会計
	8	金融商品取引法会計
	9	単体開示の簡素化
	10	企業会計原則
	11	企業会計基準
	12	会計基準の国際的コンバージェンス
	13	指定国際会計基準および修正国際基準の取扱い
	14	米国基準の任意適用
	15	原則主義と細則主義
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務会計論財表入門Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	概念フレームワーク及び資産評価の基礎概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	概念フレームワークの体系的な理解及び資産評価の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	会計基準を設定するアプローチ
	2	概念フレームワークの公表
	3	財務報告の目的
	4	会計情報の質的特性
	5	財務諸表の構成要素
	6	財務諸表における認識と測定
	7	実現主義
	8	発生主義
	9	費用収益対応の原則
	10	収支額基準
	11	実現可能性基準
	12	原価主義
	13	時価主義
	14	割引原価主義
	15	費用配分の原則
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務会計論簿記入門 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	商品売買及び棚卸資産に関する初歩的な会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	商品売買及び棚卸資産の初歩的な問題の解答を正確に導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	商品売買総論①
	2	商品売買総論②
	3	商品売買の記帳方法①
	4	商品売買の記帳方法②
	5	商品有高帳の記帳①
	6	商品有高帳の記帳②
	7	返品・値引・割戻の処理①
	8	返品・値引・割戻の処理②
	9	割引の処理①
	10	割引の処理②
	11	原価率等①
	12	原価率等②
	13	仕入諸掛り・販売諸掛りの処理①
	14	仕入諸掛り・販売諸掛りの処理②
	15	他勘定振替高①
	16	他勘定振替高②
	17	棚卸資産の範囲①
	18	棚卸資産の範囲②
	19	棚卸資産の期末評価①
	20	棚卸資産の期末評価②
	21	棚卸減耗損①
	22	棚卸減耗損②
	23	商品評価損①
	24	商品評価損②
	25	売価還元法①
	26	売価還元法②
	27	トレーディング目的で保有する棚卸資産①
	28	トレーディング目的で保有する棚卸資産②
	29	巻末総合問題演習①
	30	巻末総合問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	現金預金及び金銭債権に関する初歩的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	現金預金及び金銭債権に関する初歩的な知識の習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	現金
	2	当座預金
	3	割引現在価値の概要
	4	現価係数
	5	年金現価係数
	6	売掛金・買掛金
	7	その他の債権・債務
	8	前払費用
	9	未払費用
	10	前受収益
	11	未収収益
	12	手形総論
	13	約束手形
	14	為替手形と偶発債務
	15	手形の裏書譲渡
	16	手形の割引
	17	不渡手形
	18	手形の更改
	19	営業外手形
	20	金融手形（手形借入金・手形貸付金）
	21	売上債権に含まれる金利部分の会計処理
	22	貸倒損失
	23	貸倒引当金の設定
	24	貸倒れの処理と貸倒引当金の取崩し
	25	貸倒れ処理済債権の回収
	26	手形の裏書譲渡・割引と貸倒引当金戻入
	27	相殺適状
	28	貸倒見積高の算定（一般債権）
	29	貸倒見積高の算定（貸倒懸念債権）
	30	貸倒見積高の算定（破産更生債権等）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	基礎知識の定着度確認を目的とする演習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	基礎演習①
	2	基礎演習②
	3	基礎演習③
	4	個別基礎問題（初級編）①
	5	個別基礎問題（初級編）②
	6	個別基礎問題（初級編）③
	7	個別基礎問題（初級編）④
	8	個別基礎問題（初級編）⑤
	9	個別基礎問題（初級編）⑥
	10	個別基礎問題（初級編）⑦
	11	個別基礎問題（初級編）⑧
	12	個別基礎問題（初級編）⑨
	13	個別基礎問題（初級編）⑩
	14	個別基礎問題（初級編）⑪
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅳ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義及び演習			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	有価証券及び有形固定資産に関する初歩的な会計処理を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	有価証券及び有形固定資産の初歩的な問題の解答を正確に導き出すことができる			
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）			
特記				
授業計画	1	有価証券総論	31	減価償却（級数法）
	2	株式に係る期中処理	32	減価償却（生産高比例法）
	3	公社債に係る期中処理	33	資本的支出と収益的支出
	4	有価証券の分類と評価	34	総合償却
	5	親会社株式	35	売却
	6	約定日基準	36	除却
	7	修正受渡日基準	37	下取り買替え
	8	デリバティブ取引の概要	38	圧縮記帳（直接減額方式）
	9	先物取引	39	臨時損失
	10	オプション取引	40	保険差益
	11	スワップ取引	41	特別目的会社を活用した不動産の流動化
	12	ヘッジ会計の概要	42	巻末総合問題演習①
	13	繰延ヘッジ	43	巻末総合問題演習②
	14	時価ヘッジ	44	巻末総合問題演習③
	15	債権譲渡	45	巻末総合問題演習④
	16	ローン・パーティシペーション		
	17	デット・アサンプション		
	18	デット・エクイティ・スワップ		
	19	ゴルフ会員権		
	20	有形固定資産総論		
	21	取得原価の決定（購入）		
	22	取得原価の決定（時価建設）		
	23	取得原価の決定（現物出資）		
	24	取得原価の決定（交換）		
	25	取得原価の決定（贈与）		
	26	減価償却の概要		
	27	減価償却（定額法）		
	28	減価償却（旧定率法）		
	29	減価償却（200%定率法）		
	30	減価償却（250%定額法）		
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務会計論簿記入門演習 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、計算問題の解答を行う	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	計算基礎問題（初級編）①
	2	計算基礎問題（初級編）②
	3	計算基礎問題（初級編）③
	4	計算基礎問題（初級編）④
	5	計算基礎問題（初級編）⑤
	6	計算基礎問題（初級編）⑥
	7	計算基礎問題（初級編）⑦
	8	計算基礎問題（初級編）⑧
	9	計算基礎問題（初級編）⑨
	10	計算基礎問題（初級編）⑩
	11	計算基礎問題（初級編）⑪
	12	計算基礎問題（初級編）⑫
	13	計算基礎問題（初級編）⑬
	14	計算基礎問題（初級編）⑭
	15	計算基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	租税法入門 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択 A	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	法人税法の概要を捉え、基本的な計算を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	法人税法の概要を捉え、基本的な計算方法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	法人税法総則・課税標準
	2	交際費等の損金不算入（概要・計算構造）
	3	減価償却（普通償却）
	4	租税公課及び納税充当金
	5	受取配当等の益金不算入
	6	繰延資産（概要）
	7	金銭債務に係る債務者の償還差益又は償還差損の益金又は損金算入
	8	有価証券
	9	所得税額控除（原則法）
	10	寄附金の損金不算入
	11	減価償却（特別償却・概要）
	12	特別償却準備金
	13	リース取引
	14	評価損益
	15	講義内演習・確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	短答式対策入門総合 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	模擬試験形式による効果測定	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	短答式試験に合格するための知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト（デジタル）	
特記		
授業計画	1	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）①
	2	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）①
	3	管理会計 択一式応用問題（初級編）①
	4	企業法 択一式応用問題（初級編）①
	5	監査論 択一式応用問題（初級編）①
	6	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）②
	7	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）②
	8	管理会計 択一式応用問題（初級編）②
	9	企業法 択一式応用問題（初級編）②
	10	監査論 択一式応用問題（初級編）②
	11	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）③
	12	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）③
	13	管理会計 択一式応用問題（初級編）③
	14	企業法 択一式応用問題（初級編）③
	15	監査論 択一式応用問題（初級編）③
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題演習による試験対策	
達成目標	一般社会生活で使用される頻度の高い常用漢字の読み書きができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名①
	2	訓読み・送り仮名②
	3	熟語①
	4	熟語②
	5	熟語③
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正①
	8	誤字訂正②・類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方①
	11	漢字の意味・使い方②
	12	項目別模擬試験①
	13	項目別模擬試験②
	14	直前模擬試験①
	15	直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	小数点以下の取り扱い諸注意
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	販売知識基礎		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス医療保育学科		
履修年次	2年次		
開講区分	通年		
科目区分	選択A		
授業方法	講義		
単位数	3単位		
授業回数	45回		
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身につける		
教科書	外販テキスト		
特記			
授業計画	1	販売員の役割①	31 商業集積④
	2	販売員の役割②	32 商業集積⑤
	3	販売員の役割③	33 商業集積⑥
	4	販売員の法廷知識①	34 小売業のマーケティング①
	5	販売員の法廷知識②	35 小売業のマーケティング②
	6	販売員の法廷知識③	36 小売業のマーケティング③
	7	小売業の計数管理①	37 小売業のマーケティング④
	8	小売業の計数管理②	38 小売業のマーケティング⑤
	9	小売業の計数管理③	39 小売業のマーケティング⑥
	10	店舗管理①	40 顧客満足経営①
	11	店舗管理②	41 顧客満足経営②
	12	店舗管理③	42 顧客満足経営③
	13	店舗管理④	43 顧客満足経営④
	14	店舗管理⑤	44 顧客満足経営⑤
	15	店舗管理⑥	45 確認テスト
	16	流通における小売業①	
	17	流通における小売業②	
	18	流通における小売業③	
	19	流通における小売業④	
	20	流通における小売業⑤	
	21	流通における小売業⑥	
	22	組織形態別小売業①	
	23	組織形態別小売業②	
	24	組織形態別小売業③	
	25	店舗形態別小売業①	
	26	店舗形態別小売業②	
	27	店舗形態別小売業③	
	28	商業集積①	
	29	商業集積②	
	30	商業集積③	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	販売知識応用			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義及び演習			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	リテールマーケティング検定3級レベルの知識を理解し身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	証券の設定と出店①	31	商品計画①
	2	証券の設定と出店②	32	商品計画②
	3	証券の設定と出店③	33	商品計画③
	4	リージョナルプロモーション①	34	販売計画及び仕入れ計画①
	5	リージョナルプロモーション②	35	販売計画及び仕入れ計画②
	6	リージョナルプロモーション③	36	販売計画及び仕入れ計画③
	7	顧客志向型売り場づくり①	37	価格設定①
	8	顧客志向型売り場づくり②	38	価格設定②
	9	顧客志向型売り場づくり③	39	価格設定③
	10	ストアオペレーション①	40	在庫管理①
	11	ストアオペレーション②	41	在庫管理②
	12	ストアオペレーション③	42	在庫管理③
	13	ストアオペレーション④	43	販売管理①
	14	ストアオペレーション⑤	44	販売管理②
	15	ストアオペレーション⑥	45	確認テスト
	16	梱包技術①		
	17	梱包技術②		
	18	梱包技術③		
	19	ディスプレイ①		
	20	ディスプレイ②		
	21	ディスプレイ③		
	22	商品①		
	23	商品②		
	24	商品③		
	25	マーチャンダイジング①		
	26	マーチャンダイジング②		
	27	マーチャンダイジング③		
	28	マーチャンダイジング④		
	29	マーチャンダイジング⑤		
	30	マーチャンダイジング⑥		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	F P 基礎			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義及び演習			
単位数	5単位			
授業回数	75回			
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	F P 3級の基礎を理解し、日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画①	46	タックスプランニング⑦
	2	ライフプランニングと資金計画②	47	タックスプランニング⑧
	3	ライフプランニングと資金計画③	48	タックスプランニング⑨
	4	ライフプランニングと資金計画④	49	タックスプランニング⑩
	5	ライフプランニングと資金計画⑤	50	タックスプランニング⑪
	6	ライフプランニングと資金計画⑥	51	タックスプランニング⑫
	7	ライフプランニングと資金計画⑦	52	タックスプランニング⑬
	8	ライフプランニングと資金計画⑧	53	不動産①
	9	ライフプランニングと資金計画⑨	54	不動産②
	10	ライフプランニングと資金計画⑩	55	不動産③
	11	ライフプランニングと資金計画⑪	56	不動産④
	12	ライフプランニングと資金計画⑫	57	不動産⑤
	13	ライフプランニングと資金計画⑬	58	不動産⑥
	14	ライフプランニングと資金計画⑭	59	不動産⑦
	15	ライフプランニングと資金計画⑮	60	不動産⑧
	16	リスク管理①	61	不動産⑨
	17	リスク管理②	62	不動産⑩
	18	リスク管理③	63	不動産⑪
	19	リスク管理④	64	不動産⑫
	20	リスク管理⑤	65	相続・事業承継①
	21	リスク管理⑥	66	相続・事業承継②
	22	リスク管理⑦	67	相続・事業承継③
	23	リスク管理⑧	68	相続・事業承継④
	24	リスク管理⑨	69	相続・事業承継⑤
	25	リスク管理⑩	70	相続・事業承継⑥
	26	リスク管理⑪	71	相続・事業承継⑦
	27	リスク管理⑫	72	相続・事業承継⑧
	28	金融資産運用①	73	相続・事業承継⑨
	29	金融資産運用②	74	相続・事業承継⑩
	30	金融資産運用③	75	確認テスト
	31	金融資産運用④		
	32	金融資産運用⑤		
	33	金融資産運用⑥		
	34	金融資産運用⑦		
	35	金融資産運用⑧		

	36	金融資産運用⑨		
	37	金融資産運用⑩		
	38	金融資産運用⑪		
	39	金融資産運用⑫		
	40	タックスプランニング①		
	41	タックスプランニング②		
	42	タックスプランニング③		
	43	タックスプランニング④		
	44	タックスプランニング⑤		
	45	タックスプランニング⑥		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	F P 応用			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2 年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択 A			
授業方法	演習			
単位数	3 単位			
授業回数	4 5 回			
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、知識定着を図る			
達成目標	問題演習により F P 3 級の基礎知識を定着させる			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画問題演習①	31	不動産問題演習⑥
	2	ライフプランニングと資金計画問題演習②	32	不動産問題演習⑦
	3	ライフプランニングと資金計画問題演習③	33	不動産問題演習⑧
	4	ライフプランニングと資金計画問題演習④	34	不動産問題演習⑨
	5	ライフプランニングと資金計画問題演習⑤	35	相続・事業承継問題演習①
	6	ライフプランニングと資金計画問題演習⑥	36	相続・事業承継問題演習②
	7	リスク管理問題演習①	37	相続・事業承継問題演習③
	8	リスク管理問題演習②	38	相続・事業承継問題演習④
	9	リスク管理問題演習③	39	相続・事業承継問題演習⑤
	10	リスク管理問題演習④	40	相続・事業承継問題演習⑥
	11	リスク管理問題演習⑤	41	相続・事業承継問題演習⑦
	12	金融資産運用問題演習①	42	相続・事業承継問題演習⑧
	13	金融資産運用問題演習②	43	相続・事業承継問題演習⑨
	14	金融資産運用問題演習③	44	総復習
	15	金融資産運用問題演習④	45	確認テスト
	16	金融資産運用問題演習⑤		
	17	タックスプランニング問題演習①		
	18	タックスプランニング問題演習②		
	19	タックスプランニング問題演習③		
	20	タックスプランニング問題演習④		
	21	タックスプランニング問題演習⑤		
	22	タックスプランニング問題演習⑥		
	23	タックスプランニング問題演習⑦		
	24	タックスプランニング問題演習⑧		
	25	タックスプランニング問題演習⑨		
	26	不動産問題演習①		
	27	不動産問題演習②		
	28	不動産問題演習③		
	29	不動産問題演習④		
	30	不動産問題演習⑤		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	F P 総合			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	演習			
単位数	4単位			
授業回数	60回			
授業概要	「お金」に関する総合的な知識を深め、経済社会との関係性を理解する			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る			
達成目標	F P 3級に合格できるレベルの知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	総合演習（ケーススタディ）①	31	過去問研究②①
	2	総合演習（ケーススタディ）②	32	過去問研究②②
	3	総合演習（ケーススタディ）③	33	過去問研究②③
	4	総合演習（ケーススタディ）④	34	過去問研究②④
	5	総合演習（ケーススタディ）⑤	35	過去問研究②⑤
	6	総合演習（ケーススタディ）⑥	36	過去問研究②⑥
	7	総合演習（ケーススタディ）⑦	37	過去問研究②⑦
	8	総合演習（ケーススタディ）⑧	38	過去問研究②⑧
	9	総合演習（ケーススタディ）⑨	39	過去問研究②⑨
	10	総合演習（ケーススタディ）⑩	40	過去問研究②⑩
	11	過去問研究①	41	直前答案練習①
	12	過去問研究②	42	直前答案練習②
	13	過去問研究③	43	直前答案練習③
	14	過去問研究④	44	直前答案練習④
	15	過去問研究⑤	45	直前答案練習⑤
	16	過去問研究⑥	46	直前答案練習⑥
	17	過去問研究⑦	47	直前答案練習⑦
	18	過去問研究⑧	48	直前答案練習⑧
	19	過去問研究⑨	49	直前答案練習⑨
	20	過去問研究⑩	50	直前答案練習⑩
	21	過去問研究⑪	51	直前答案練習⑪
	22	過去問研究⑫	52	直前答案練習⑫
	23	過去問研究⑬	53	直前答案練習⑬
	24	過去問研究⑭	54	直前答案練習⑭
	25	過去問研究⑮	55	直前答案練習⑮
	26	過去問研究⑯	56	直前答案練習⑯
	27	過去問研究⑰	57	直前答案練習⑰
	28	過去問研究⑱	58	直前答案練習⑱
	29	過去問研究⑲	59	直前答案練習⑲
	30	過去問研究⑳	60	直前答案練習⑳
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITパスポート基礎			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択A			
授業方法	講義			
単位数	4単位			
授業回数	60回			
授業概要	情報技術の基礎となる考え方・仕組み・専門用語を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	社会人として必要な情報技術の専門用語の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	企業活動①	31	システム構成要素①
	2	企業活動②	32	システム構成要素②
	3	法務①	33	ソフトウェア①
	4	法務②	34	ソフトウェア②
	5	経営戦略マネジメント①	35	ソフトウェア③
	6	経営戦略マネジメント②	36	ハードウェア①
	7	技術戦略マネジメント①	37	ハードウェア②
	8	技術戦略マネジメント②	38	ハードウェア③
	9	ビジネスインダストリ①	39	ヒューマンインターフェース①
	10	ビジネスインダストリ②	40	ヒューマンインターフェース②
	11	システム戦略①	41	ヒューマンインターフェース③
	12	システム戦略②	42	マルチメディア①
	13	システム企画①	43	マルチメディア②
	14	システム企画②	44	マルチメディア③
	15	システム開発技術①	45	データベース①
	16	システム開発技術②	46	データベース②
	17	ソフトウェア開発管理技術①	47	データベース③
	18	ソフトウェア開発管理技術②	48	データベース④
	19	プロジェクトマネジメント	49	データベース⑤
	20	サービスマネジメント①	50	ネットワーク①
	21	サービスマネジメント②	51	ネットワーク②
	22	システム監査①	52	ネットワーク③
	23	システム監査②	53	ネットワーク④
	24	基礎理論①	54	ネットワーク⑤
	25	基礎理論②	55	セキュリティ①
	26	基礎理論③	56	セキュリティ②
	27	アルゴリズムとプログラミング①	57	セキュリティ③
	28	アルゴリズムとプログラミング②	58	セキュリティ④
	29	コンピュータ構成要素①	59	セキュリティ⑤
	30	コンピュータ構成要素②	60	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	I Tパスポート・リテラシ演習	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	情報技術の考え方・仕組み・専門用語を問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	問題演習と復習演習を行い、知識定着を図る	
達成目標	基本的な情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	I Tリテラシ演習①
	2	I Tリテラシ演習②
	3	I Tリテラシ演習③
	4	I Tリテラシ演習④
	5	I Tリテラシ演習⑤
	6	I Tリテラシ演習⑥
	7	I Tリテラシ演習⑦
	8	I Tパスポート演習①
	9	I Tパスポート演習②
	10	I Tパスポート演習③
	11	I Tパスポート演習④
	12	I Tパスポート演習⑤
	13	I Tパスポート演習⑥
	14	I Tパスポート演習⑦
	15	I Tパスポート演習⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	I Tパスポート応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	基礎レベルではやや難しい情報技術の考え方をを問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	I Tパスポートレベルの情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	I Tパスポート総まとめ①
	2	I Tパスポート総まとめ②
	3	I Tパスポート総まとめ③
	4	I Tパスポート総まとめ④
	5	I Tパスポート総まとめ⑤
	6	I Tパスポート総まとめ⑥
	7	I Tパスポート総まとめ⑦
	8	I Tパスポート総合問題対策①
	9	I Tパスポート総合問題対策②
	10	I Tパスポート総合問題対策③
	11	I Tパスポート総合問題対策④
	12	I Tパスポート総合問題対策⑤
	13	I Tパスポート総合問題対策⑥
	14	I Tパスポート総合問題対策⑦
	15	I Tパスポート総合問題対策⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英会話入門	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	日常生活での簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日常生活での簡単な英会話を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	自己紹介など①
	2	自己紹介など②
	3	趣味など①
	4	趣味など②
	5	健康や習慣など①
	6	健康や習慣など②
	7	場所と道案内など①
	8	場所と道案内など②
	9	説明の仕方など①
	10	説明の仕方など②
	11	目標や夢など①
	12	目標や夢など②
	13	演習①
	14	演習②
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業前特別講座	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	社会人として必要な考え方やスキルを学ぶ	
授業の進め方	様々な業界の方からの講演を聞く	
達成目標	講演、講座、研修を通じて、自身の将来の姿をイメージすることができる	
教科書	レジュメ	
特記		
授業計画	1	キャリア講演会①
	2	敬語講座①
	3	ビジネスマナー研修①
	4	キャリア講演会②
	5	キャリア講演会③
	6	敬語講座②
	7	ビジネスマナー研修②
	8	キャリア講演会④
	9	キャリア講演会⑤
	10	敬語講座③
	11	ビジネスマナー研修③
	12	キャリア講演会⑥
	13	キャリア講演会⑦
	14	敬語講座④
	15	振返り
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内レポートの完成度の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究・発表	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
特記		
授業計画	1	企画作成①
	2	企画作成②
	3	企画作成③
	4	企画作成④
	5	企画作成⑤
	6	中間発表①
	7	中間発表②
	8	企画のブラッシュアップ①
	9	企画のブラッシュアップ②
	10	企画のブラッシュアップ③
	11	企画のブラッシュアップ④
	12	企画のブラッシュアップ⑤
	13	企画のブラッシュアップ⑥
	14	企画のブラッシュアップ⑦
	15	企画のブラッシュアップ⑧
	16	オンラインプレゼン方法①
	17	オンラインプレゼン方法②
	18	オンラインプレゼン方法③
	19	企画のブラッシュアップ⑨
	20	企画のブラッシュアップ⑩
	21	企画のブラッシュアップ⑪
	22	企画のブラッシュアップ⑫
	23	企画のブラッシュアップ⑬
	24	企画のブラッシュアップ⑭
	25	企画のブラッシュアップ⑮
	26	企画のブラッシュアップ⑯
	27	企画発表（校内）①
	28	企画発表（校内）②
	29	企画発表（企業向け）①
	30	企画発表（企業向け）②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内レポートの完成度の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営常識	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	国際社会に関する基礎用語
	2	国際社会に関する事例学習①
	3	国際社会に関する事例学習②
	4	経済に関する基礎用語
	5	経済に関する事例学習
	6	労働環境に関する基礎用語
	7	労働環境に関する事例学習
	8	経営に関する基礎用語
	9	経営に関する事例学習①
	10	経営に関する事例学習②
	11	IT社会に関する基礎用語
	12	IT社会に関する事例学習①
	13	IT社会に関する事例学習②
	14	AIに関する基礎用語
	15	AIに関する事例学習
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	文章の作成と管理①
	2	文章の作成と管理②
	3	文章の作成と管理③
	4	文章の作成と管理④
	5	文字、段落、セクションの書式設定①
	6	文字、段落、セクションの書式設定②
	7	文字、段落、セクションの書式設定③
	8	表やリストの作成①
	9	表やリストの作成②
	10	表やリストの作成③
	11	参考資料の作成と管理①
	12	参考資料の作成と管理②
	13	グラフィック要素の挿入と書式設定①
	14	グラフィック要素の挿入と書式設定②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	学校と職場の違い
	2	職場のマナー
	3	仕事の進め方
	4	報告、連絡、相談
	5	挨拶
	6	笑顔、お辞儀
	7	敬語①
	8	敬語②
	9	応対の基本①
	10	応対の基本②
	11	電話応対①
	12	電話応対②
	13	電話応対③
	14	電話応対④
	15	電話応対⑤
	16	効果測定①
	17	効果測定②
	18	接遇マナー①
	19	接遇マナー②
	20	接遇マナー③
	21	接客マナー①
	22	接客マナー②
	23	営業マナー①
	24	営業マナー②
	25	商品説明①
	26	商品説明②
	27	クレーム対応
	28	社会人マナー①
	29	社会人マナー②
	30	社会人マナー③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	時短に効くショートカットキー
	2	入力の時短①
	3	入力の時短②
	4	入力の時短③
	5	入力の時短④
	6	二度手間を防ぐ①
	7	二度手間を防ぐ②
	8	二度手間を防ぐ③
	9	集計作業効率化①
	10	集計作業効率化②
	11	集計作業効率化③
	12	関数による計算・判定①
	13	関数による計算・判定②
	14	実例演習
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	データの整理・集計①
	2	データの整理・集計②
	3	データの整理・集計③
	4	表の作成①
	5	表の作成②
	6	表の作成③
	7	グラフの作成・修正①
	8	グラフの作成・修正②
	9	グラフの作成・修正③
	10	印刷操作①
	11	印刷操作②
	12	印刷操作③
	13	実例演習①
	14	実例演習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	応用的な機能を活用した文書作成や複雑なデータ集計を行うスキル習得のための実習	
授業の進め方	反復練習と確認テストにより、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	様々な文書作成スキルや実用的なスキルを身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	Word文書の作成①
	2	Word文書の作成②
	3	Word文書の作成③
	4	Word文書の作成④
	5	Word文書の作成⑤
	6	Excel文書の作成①
	7	Excel文書の作成②
	8	Excel文書の作成③
	9	Excel文書の作成④
	10	Excel文書の作成⑤
	11	Excel文書の作成⑥
	12	Excel文書の作成⑦
	13	Word&Excel混在文書の作成①
	14	Word&Excel混在文書の作成②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理実務
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講区分	通年
科目区分	選択A
授業方法	講義及び演習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールと業務内容の理解ができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	実務家教員・・・経理業務の代行サービス、コンサルティングなどを行なっている企業に勤務
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム
	2 小切手・手形の実務上のポイント
	3 入出金伝票と現金出納帳
	4 当座預金出納帳と手形記入帳
	5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分
	6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理①
	7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理②
	8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③
	9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④
	10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤
	11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥
	12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①
	13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②
	14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③
	15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①
	16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②
	17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③
	18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①
	19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②
	20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③
	21 個人住民税の徴収及び納付①
	22 個人住民税の徴収及び納付②
	23 印紙税の基礎知識
	24 受取利息の会計処理
	25 消費税法の概要①
	26 消費税法の概要②
	27 消費税の会計処理
	28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）①
	29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）②
	30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	給与計算実務	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務に必要な知識を習得する講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	所得税・住民税額を算定し、年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実務家教員・・・経理業務の代行サービス、コンサルティングなどを行なっている企業に勤務	
授業計画	1	所得税の基礎知識①
	2	所得税の基礎知識②
	3	所得税の基礎知識③
	4	所得税の基礎知識④
	5	所得税の基礎知識⑤
	6	所得税の基礎知識⑥
	7	所得税の基礎知識⑦
	8	年末調整のしかた①
	9	年末調整のしかた②
	10	年末調整のしかた③
	11	年末調整のしかた④
	12	年末調整のしかた⑤
	13	年末調整のしかた⑥
	14	年末調整のしかた⑦
	15	法定調書の流れ①
	16	法定調書の流れ②
	17	法定調書の流れ③
	18	法定調書の流れ④
	19	法定調書の流れ⑤
	20	法定調書の流れ⑥
	21	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①
	22	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②
	23	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③
	24	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出④
	25	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出⑤
	26	労働保険の概要及び会計処理①
	27	労働保険の概要及び会計処理②
	28	労働保険の概要及び会計処理③
	29	労働保険の概要及び会計処理④
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務会計	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度を理解するための講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身につく」へステップアップを図る	
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	外貨建会計①
	2	外貨建会計②
	3	外貨建会計③
	4	リース取引①
	5	リース取引②
	6	リース取引③
	7	キャッシュ・フロー計算書①
	8	キャッシュ・フロー計算書②
	9	キャッシュ・フロー計算書③
	10	キャッシュ・フロー計算書④
	11	キャッシュ・フロー計算書⑤
	12	税効果会計①
	13	税効果会計②
	14	税効果会計③
	15	税効果会計④
	16	退職給付会計①
	17	退職給付会計②
	18	退職給付会計③
	19	退職給付会計④
	20	消費税法①
	21	消費税法②
	22	消費税法③
	23	消費税法④
	24	消費税法⑤
	25	法人税法①
	26	法人税法②
	27	法人税法③
	28	法人税法④
	29	法人税法⑤
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売仕入管理	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	売上事務の流れ
	2	納品書の作成と売上計上①
	3	納品書の作成と売上計上②
	4	請求書の作成と代金回収管理①
	5	請求書の作成と代金回収管理②
	6	請求書の作成と代金回収管理③
	7	複数の得意先との取引①
	8	複数の得意先との取引②
	9	複数の得意先との取引③
	10	仕入事務の流れ
	11	仕入管理の記帳①
	12	仕入管理の記帳②
	13	仕入代金の支払いと買掛金管理①
	14	仕入代金の支払いと買掛金管理②
	15	仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストの結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
特記		
授業計画	1	マーケティングと顧客満足
	2	マーケティング分析方法①
	3	マーケティング分析方法②
	4	マーケティングと財務知識①
	5	マーケティングと財務知識②
	6	マーケティングと財務知識③
	7	マーケティングと財務知識④
	8	マーケティング手法①
	9	マーケティング手法②
	10	確認テスト
	11	事例から学ぶマーケティング①
	12	事例から学ぶマーケティング②
	13	事例から学ぶマーケティング③
	14	事例から学ぶマーケティング④
	15	事例から学ぶマーケティング⑤
	16	事例から学ぶマーケティング⑥
	17	事例から学ぶマーケティング⑦
	18	事例から学ぶマーケティング⑧
	19	事例から学ぶマーケティング⑨
	20	事例から学ぶマーケティング⑩
	21	マーケティング演習①
	22	マーケティング演習②
	23	マーケティング演習③
	24	マーケティング演習④
	25	マーケティング演習⑤
	26	マーケティング演習⑥
	27	マーケティング演習⑦
	28	マーケティング演習⑧
	29	マーケティング演習⑨
	30	マーケティング演習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザイン I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーや立ち居振舞いを学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本1
	2	面接の基本2
	3	言葉遣いと身嗜み
	4	立ち居振舞いとお辞儀
	5	入退室の仕方
	6	入退室練習
	7	入退室練習
	8	入退室練習
	9	入退室練習
	10	入退室練習
	11	入退室効果測定練習
	12	入退室効果測定練習
	13	入退室効果測定練習
	14	入退室効果測定
	15	入退室効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	面接試験に向けての自己分析・自己PR作成を行う	
授業の進め方	自己分析および自己PR作成をおこない、効果測定をおこなう	
達成目標	自己PRが出来るようになり、自分らしさを表現できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	自己分析1
	2	自己分析2
	3	自己分析3
	4	自己分析4
	5	自己分析5
	6	作文『今まで一番頑張ったこと』
	7	自己PR作成1
	8	自己PR作成2
	9	自己PR作成3
	10	自己PR作成4
	11	自己PR作成5
	12	自己PRグループ発表準備
	13	自己PRグループ発表
	14	自己分析効果測定
	15	自己分析効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	就職活動準備	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	3単位	
授業回数	45回	
授業概要	公務員及び民間就職の活動前に基礎的なビジネスマナーや所作を学ぶ	
授業の進め方	座学中心ではあるが、一部実践を取り入れて進行する	
達成目標	就職活動を始めるうえでの基礎的スキルやマインドを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	就職活動の心構え
	2	現在の就職を取り巻く環境
	3	身だしなみ1（頭髪など）
	4	身だしなみ2（スーツの着こなし）
	5	正しい言葉遣い1（敬語の使用方法）
	6	正しい言葉遣い2（ビジネス会話）
	7	正しい言葉遣い3（復習および反復練習）
	8	正しい言葉遣い4（効果測定）
	9	立ち居振る舞い1（立ち姿勢・お辞儀）
	10	立ち居振る舞い2（表情・挨拶）
	11	立ち居振る舞い3（復習および反復練習）
	12	立ち居振る舞い4（効果測定）
	13	電話の掛け方1（基本所作）
	14	電話の掛け方2（実践会話）
	15	電話の掛け方3（復習および反復練習）
	16	電話の掛け方4（効果測定）
	17	ペン習字1
	18	ペン習字2
	19	ペン習字3
	20	ペン習字4
	21	エントリーシートの記入方法1（レクチャー）
	22	エントリーシートの記入方法2（経歴欄の仮作成）
	23	エントリーシートの記入方法3（自己PR等を含めた仮作成）
	24	エントリーシートの記入方法4（提出用シート作成）
	25	面接試験の評価方法1（個人面接）
	26	面接試験の評価方法2（集団面接）
	27	面接試験の評価方法3（集団討論）
	28	自己分析1
	29	自己分析2
	30	自己分析3
	31	自己PR作成1
	32	自己PR作成2
	33	自己PRの発表準備1
	34	自己PRの発表準備2

	35	効果測定
	36	求人票の見方
	37	業界研究の手法
	38	業界研究 1
	39	業界研究 2
	40	業界研究 3
	41	業界研究の発表準備 1
	42	業界研究の発表準備 2
	43	業界研究の発表準備 3
	44	業界研究の発表準備 4
	45	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的 I 数的推理	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	25回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	方程式（方程式、不定方程式）
	2	方程式（不等式、過不足算）
	3	整数・計算パズル（約数と倍数）
	4	整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質）
	5	整数・計算パズル（数列、n進法）
	6	整数・計算パズル（その他、整数に関する問題）
	7	科目試験第1回
	8	割合と比（割合、比）
	9	割合と比（比）
	10	割合と比（売買算）
	11	割合と比（濃度）
	12	割合と比（濃度）
	13	速さ（速さ）
	14	速さ（旅人算）
	15	速さ（旅人算、通過算）
	16	速さ（流水算、時計算）
	17	科目試験第2回
	18	その他文章題（仕事算、給排水算）
	19	その他文章題（仕事算、給排水算、ニュートン算）
	20	その他文章題（年齢算）
	21	その他文章題（平均算）
	22	場合の数（場合の数）
	23	場合の数（順列、重複組合せ、円順列）、確率（事象と確率）
	24	確率（赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）
	25	科目試験第3回
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	20回	
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論理（対偶と三段論法）
	2	論理（ド・モルガンの法則、論理と集合）
	3	集合の要素（ベン図）
	4	集合の要素（キャロル表、交わりの最小値）、順序（順序の確定）
	5	順序（順序の変動）
	6	順序（順序の数値条件）
	7	順序（時計のずれ）、方位・位置（位置・座席表）
	8	方位・位置（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて）
	9	科目試験1回目、方位・位置（円卓・議長席・道をへだてて）
	10	方位・位置（方位・作図）、対応（対応関係）
	11	対応（対応関係、スケジュール表）
	12	対応（スケジュール表、対応の数値条件、やりとり）
	13	勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）
	14	うそつき
	15	暗号
	16	推理・手順（他人の判断から判断する1）、資料解釈（実数）
	17	推理・手順（他人の判断から判断する2、カードゲーム）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	18	推理・手順（石取りゲーム、てんびん）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	19	推理・手順（手順）、資料解釈（増加率）
	20	資料解釈（いろいろな資料）、科目試験2回目
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅰ 政治	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	20回	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本概念（政治と権力、近代国家）、政治過程論（立法過程）
	2	政治の基本概念（国家論）、政治過程論（大衆社会の政治）、政治制度論（権力分立論）
	3	政治制度論（議院内閣制、大統領制、各国の政治制度）
	4	日本国憲法の特徴、基本的人権総論
	5	幸福追求権
	6	平等権、精神的自由権
	7	経済的自由権、人身の自由
	8	社会権
	9	受益権、憲法改正の手続き
	10	国会の機構と運営
	11	国会の機構と運営
	12	内閣の機構と運営
	13	内閣の機構と運営
	14	裁判所の機構と運営
	15	裁判所の機構と運営
	16	地方自治
	17	地方自治
	18	政治過程論（政党と政党制、圧力団体）
	19	政治過程論（選挙制度）
	20	政治総復習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅱ 経済・社会	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	25回	
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識、労働問題・環境問題など、社会の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済及び社会の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容
	2	現代の企業
	3	現代の市場
	4	現代の市場
	5	国民所得
	6	経済成長と景気循環
	7	通貨制度と金融政策
	8	通貨制度と金融政策
	9	財政制度と財政政策
	10	財政制度と財政政策
	11	日本経済の動向
	12	日本経済の動向
	13	貿易と外国為替
	14	貿易と外国為替
	15	国際経済の動向
	16	国際経済の動向
	17	国際経済の動向
	18	経済分野総復習
	19	経済分野総復習
	20	社会理論
	21	労働問題
	22	社会保障
	23	環境問題
	24	環境問題
	25	国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践数的 空間把握	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	回転と軌跡、道順・一筆書き・位相
	2	平面構成
	3	正多面体・展開図、立体構成（サイコロ）
	4	立体構成（積木の問題、投影図、立体の切断、回転体）
	5	平面図形の計量（角度、平方根の計算）
	6	平面図形の計量（三平方の定理、相似比）
	7	平面図形の計量（面積比）
	8	平面図形の計量（円、扇形と移動図形）
	9	立体図形の計量
	10	立体図形の計量
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員教養論作文対策	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	公務員初級試験を見据えての文章作成スキルの習得	
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う	
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方
	2	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習1
	3	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習2
	4	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習3
	5	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習4
	6	作文練習1
	7	作文練習2
	8	作文練習3
	9	作文練習4
	10	作文練習5
	11	作文練習6
	12	作文練習7
	13	作文練習8
	14	作文練習9
	15	作文練習10
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学総合	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論
	2	功利主義、プラグマティズム、実存主義
	3	日本の思想家、諸子百家
	4	西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築
	5	江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学
	6	人文科学演習
	7	人文科学演習
	8	人文科学演習
	9	人文科学演習
	10	人文科学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学総合	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	理数系科目の基礎を幅広く総合的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生物（生体の構造、生体内の代謝、生殖と発生）
	2	生物（遺伝と変異、刺激の需要と反応）
	3	生物（内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応）
	4	地学（気象現象、日本の四季）
	5	地学（太陽系と宇宙の構造、太陽系と惑星）
	6	物理（力1、力2、運動方程式）
	7	物理（電気、電気と磁力）
	8	化学（物質の構造、物質の状態）
	9	化学（物質の変化）
	10	自然科学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式
	3	関数
	4	微分積分
	5	式と図形、不等式と領域
	6	指数、対数
	7	三角関数、ベクトル
	8	数と体系
	9	数学演習
	10	数学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅰ 文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	文法などの国語分野の基礎的な知識と文章読解力の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握1、文法1、四字熟語1、ことわざ1、文学史1
	2	要旨把握2、文法2、四字熟語2、ことわざ2、文学史2
	3	内容合致1、文法3、四字熟語3、ことわざ3、文学史3
	4	内容合致2、文法4、四字熟語4、ことわざ4、文学史4
	5	文章整序1、文法5、四字熟語5、ことわざ5、文学史5
	6	空欄補充2、文法6、四字熟語6、ことわざ6、文学史6
	7	空欄補充1、文法7、四字熟語7、ことわざ7、文学史7
	8	空欄補充2、文法8、四字熟語8、ことわざ8、文学史8
	9	文章理解・国語演習
	10	文章理解・国語演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ 英語	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	文法や熟語など英語分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	文の種類
	2	be動詞・動詞、熟語
	3	現在時制・過去時制
	4	未来表現
	5	完了形
	6	助動詞
	7	受動態
	8	不定詞
	9	動名詞
	10	関係詞
	11	仮定法
	12	接続詞
	13	話法、否定
	14	強調・倒置・省略
	15	前置詞・名詞・代名詞・冠詞
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習 数的処理本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	数的分野全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策1
	2	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策2
	3	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策3
	4	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策4
	5	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策5
	6	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策6
	7	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策7
	8	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策8
	9	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策9
	10	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策10
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習 知識系科目本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	知識系科目全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策1
	2	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策2
	3	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策3
	4	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策4
	5	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策5
	6	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策6
	7	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策7
	8	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策8
	9	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策9
	10	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策10
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習 教養科目総合	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	教養科目全般の総合的な知識を、問題演習を通じて得点力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた知識を基に、答えを導き出し得点につなげることが出来る	
教科書	実戦問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	社会科学問題演習
	2	数的推理問題演習
	3	自然科学問題演習
	4	判断推理問題演習
	5	人文科学問題演習
	6	図形空間把握問題演習
	7	知能系応用演習①
	8	知識系応用演習①
	9	知能系応用演習②
	10	知識系応用演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践数的 数的総合	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	20回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	数的推理・判断推理の基礎知識を定着させ、応用問題も解答できるようにする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	方程式
	2	方程式
	3	整数・計算パズル
	4	整数・計算パズル
	5	割合と比
	6	割合と比
	7	速さ
	8	速さ
	9	仕事算
	10	場合の数
	11	確率
	12	論理
	13	集合の要素
	14	順序
	15	順序
	16	位置・方位
	17	対応
	18	勝敗・うそつき
	19	暗号、推理・手順
	20	科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学 I 地理	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形
	2	世界の気候
	3	世界の農業
	4	世界の資源
	5	世界の工業
	6	地図の特色と利用
	7	生活と地域
	8	日本地誌
	9	世界地誌（アジア、アフリカ）
	10	世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅱ 日本史	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本の歴史の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	大和政権と大化の改新
	2	平安時代
	3	鎌倉時代
	4	室町時代
	5	封建社会の確立
	6	江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	7	江戸時代（幕末）、明治維新
	8	立憲体制の確立
	9	近代文化の発展
	10	大正、昭和
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅲ 世界史	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	中国の歴代王朝と、ヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な世界史の歴史の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	古代文明、東洋史（殷～漢）
	2	東洋史（魏～唐）
	3	東洋史（宋～元）
	4	東洋史（明～清）
	5	東洋史（清の崩壊）
	6	近代史（第二次世界大戦）
	7	近代史（第二次世界大戦後の世界）
	8	西洋史（絶対主義）
	9	西洋史（市民革命）
	10	西洋史（第一次世界大戦）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践自然科学 I 生物・地学	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造、生体内の代謝
	2	生殖と発生、遺伝と変異
	3	刺激の受容と反応
	4	内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応
	5	生物の集団、生物の進化と系統
	6	地球の姿と動く大地、地震、岩石
	7	大気と海洋、気象現象、日本の四季
	8	太陽系と宇宙の構造
	9	太陽系と惑星
	10	恒星の世界、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現、力
	2	運動方程式、エネルギー
	3	運動量、熱
	4	波動
	5	電気と磁力、原子
	6	物質の構造
	7	化学結合、物質の状態
	8	酸化と還元
	9	無機化合物、有機化合物
	10	生活と環境の化学
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	直前答案練習 I			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	演習			
単位数	6単位			
授業回数	90回			
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	国家公務員タイプの模擬試験 1	46	地方公務員タイプの模擬試験 3
	2	模擬試験の解説（知能系科目）	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	国家公務員タイプの模擬試験 2	49	地方公務員タイプの模擬試験 4
	5	模擬試験の解説（知能系科目）	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	国家公務員タイプの模擬試験 3	52	地方公務員タイプの模擬試験 5
	8	模擬試験の解説（知能系科目）	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	国家公務員タイプの模擬試験 4	55	地方公務員タイプの模擬試験 6
	11	模擬試験の解説（知能系科目）	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	国家公務員タイプの模擬試験 5	58	地方公務員タイプの模擬試験 7
	14	模擬試験の解説（知能系科目）	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）	60	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	国家公務員タイプの模擬試験 6	61	地方公務員タイプの模擬試験 8
	17	模擬試験の解説（知能系科目）	62	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）	63	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	国家公務員タイプの模擬試験 7	64	地方公務員タイプの模擬試験 9
	20	模擬試験の解説（知能系科目）	65	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）	66	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	国家公務員タイプの模擬試験 8	67	地方公務員タイプの模擬試験 10
	23	模擬試験の解説（知能系科目）	68	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）	69	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	国家公務員タイプの模擬試験 9	70	地方公務員タイプの模擬試験 11
	26	模擬試験の解説（知能系科目）	71	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）	72	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	国家公務員タイプの模擬試験 10	73	地方公務員タイプの模擬試験 12
	29	模擬試験の解説（知能系科目）	74	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）	75	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	国家公務員タイプの模擬試験 11	76	地方公務員タイプの模擬試験 13
	32	模擬試験の解説（知能系科目）	77	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）	78	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	国家公務員タイプの模擬試験 12	79	地方公務員タイプの模擬試験 14
	35	模擬試験の解説（知能系科目）	80	模擬試験の解説（知能系科目）

	36	模擬試験の解説（知識系科目）	81	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	国家公務員タイプの模擬試験13	82	地方公務員タイプの模擬試験15
	38	模擬試験の解説（知能系科目）	83	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）	84	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	地方公務員タイプの模擬試験 1	85	地方公務員タイプの模擬試験16
	41	模擬試験の解説（知能系科目）	86	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）	87	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	地方公務員タイプの模擬試験 2	88	地方公務員タイプの模擬試験17
	44	模擬試験の解説（知能系科目）	89	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）	90	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	直前答案練習Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	演習			
単位数	4単位			
授業回数	60回			
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	地方公務員タイプの模擬試験 1	31	地方公務員タイプの模擬試験11
	2	模擬試験の解説（知能系科目）	32	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）	33	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	地方公務員タイプの模擬試験 2	34	地方公務員タイプの模擬試験12
	5	模擬試験の解説（知能系科目）	35	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）	36	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	地方公務員タイプの模擬試験 3	37	地方公務員タイプの模擬試験13
	8	模擬試験の解説（知能系科目）	38	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）	39	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	地方公務員タイプの模擬試験 4	40	地方公務員タイプの模擬試験14
	11	模擬試験の解説（知能系科目）	41	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）	42	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	地方公務員タイプの模擬試験 5	43	地方公務員タイプの模擬試験15
	14	模擬試験の解説（知能系科目）	44	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）	45	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	地方公務員タイプの模擬試験 6	46	地方公務員タイプの模擬試験16
	17	模擬試験の解説（知能系科目）	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	地方公務員タイプの模擬試験 7	49	地方公務員タイプの模擬試験17
	20	模擬試験の解説（知能系科目）	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	地方公務員タイプの模擬試験 8	52	地方公務員タイプの模擬試験18
	23	模擬試験の解説（知能系科目）	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	地方公務員タイプの模擬試験 9	55	地方公務員タイプの模擬試験19
	26	模擬試験の解説（知能系科目）	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	地方公務員タイプの模擬試験10	58	地方公務員タイプの模擬試験20
	29	模擬試験の解説（知能系科目）	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）	60	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践答案練習 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	基礎的な内容に一部実践的な問題を加えた50題の模擬試験で30点以上を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	基礎的なレベルの模擬試験②
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	基礎的なレベルの模擬試験③
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	一部応用レベルの問題を含む模擬試験①
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一部応用レベルの問題を含む模擬試験②
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一部応用レベルの問題を含む模擬試験③
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一部応用レベルの問題を含む模擬試験④
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	実戦レベルの問題を含む模擬試験①
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	実戦レベルの問題を含む模擬試験②
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	実戦レベルの問題を含む模擬試験③
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合答案練習 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	5単位	
授業回数	75回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	基礎的なレベルの模擬試験②
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	基礎的なレベルの模擬試験③
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	基礎的なレベルの模擬試験④
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	基礎的なレベルの模擬試験⑤
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	基礎的なレベルの模擬試験⑥
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	基礎的なレベルの模擬試験⑦
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	基礎的なレベルの模擬試験⑧
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	基礎的なレベルの模擬試験⑨
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	基礎的なレベルの模擬試験⑩
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	基礎的なレベルの模擬試験⑪
	32	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	基礎的なレベルの模擬試験⑫
	35	模擬試験の解説（知能系科目）

授業計画	36	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	一部応用レベルの問題も含む模擬試験①
	38	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	一部応用レベルの問題も含む模擬試験②
	41	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	一部応用レベルの問題も含む模擬試験③
	44	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）
	46	一部応用レベルの問題も含む模擬試験④
	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	49	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑤
	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	52	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥
	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	55	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑦
	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	58	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑧
	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	60	模擬試験の解説（知識系科目）
61	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑨	
62	模擬試験の解説（知能系科目）	
63	模擬試験の解説（知識系科目）	
64	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑩	
65	模擬試験の解説（知能系科目）	
66	模擬試験の解説（知識系科目）	
67	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪	
68	模擬試験の解説（知能系科目）	
69	模擬試験の解説（知識系科目）	
70	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫	
71	模擬試験の解説（知能系科目）	
72	模擬試験の解説（知識系科目）	
73	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬	
74	模擬試験の解説（知能系科目）	
75	模擬試験の解説（知識系科目）	
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事対策	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ	
授業の進め方	1項目15分程度で、重要ワードを軸にその内容を解説し、問題演習を行う	
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事（政治分野1）
	2	時事（政治分野2）
	3	時事（政治分野3）
	4	時事（経済分野1）
	5	時事（経済分野2）
	6	時事（文化1）
	7	時事（文化2）
	8	時事（文化3）
	9	時事（科学1）
	10	時事（科学2）
	11	時事（科学3）
	12	時事（科学4）
	13	時事（科学5）
	14	時事（国際問題1）
	15	時事（国際問題2）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する	
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる	
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	情報収集と考察 テーマ1
	2	情報収集と考察 テーマ2
	3	情報収集と考察 テーマ3
	4	情報収集と考察 テーマ4
	5	情報収集と考察 テーマ5
	6	情報収集と考察 テーマ6
	7	情報収集と考察 テーマ7
	8	情報収集と考察 テーマ8
	9	情報収集と考察 テーマ9
	10	情報収集と考察 テーマ10
	11	情報収集と考察 テーマ11
	12	情報収集と考察 テーマ12
	13	情報収集と考察 テーマ13
	14	情報収集と考察 テーマ14
	15	情報収集と考察 テーマ15
	16	情報収集と考察 テーマ16
	17	情報収集と考察 テーマ17
	18	情報収集と考察 テーマ18
	19	情報収集と考察 テーマ19
	20	情報収集と考察 テーマ20
	21	情報収集と考察 テーマ21
	22	情報収集と考察 テーマ22
	23	情報収集と考察 テーマ23
	24	情報収集と考察 テーマ24
	25	情報収集と考察 テーマ25
	26	情報収集と考察 テーマ26
	27	情報収集と考察 テーマ27
	28	情報収集と考察 テーマ28
	29	情報収集と考察 テーマ29
	30	情報収集と考察 テーマ30
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験数理分野対策 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	解法を理解し演習を繰り返すことで、早く正確に答えを導き出せるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数理対策演習 1
	2	数理対策演習 2
	3	数理対策演習 3
	4	数理対策演習 4
	5	数理対策演習 5
	6	数理対策演習 6
	7	数理対策演習 7
	8	数理対策演習 8
	9	数理対策演習 9
	10	数理対策演習 10
	11	数理対策演習 11
	12	数理対策演習 12
	13	数理対策演習 13
	14	数理対策演習 14
	15	数理対策演習 15
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験数理分野対策Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	解法を理解し演習を繰り返すことで、早く正確に答えを導き出せるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数理対策応用演習 1
	2	数理対策応用演習 2
	3	数理対策応用演習 3
	4	数理対策応用演習 4
	5	数理対策応用演習 5
	6	数理対策応用演習 6
	7	数理対策応用演習 7
	8	数理対策応用演習 8
	9	数理対策応用演習 9
	10	数理対策応用演習 10
	11	数理対策応用演習 11
	12	数理対策応用演習 12
	13	数理対策応用演習 13
	14	数理対策応用演習 14
	15	数理対策応用演習 15
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザイン 公務員春試験	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	受験職種研究1（職種①）
	2	受験職種研究2（職種①）
	3	受験職種研究3（職種①）
	4	模擬個人面接1（職種①）
	5	模擬個人面接2（職種①）
	6	模擬個人面接3（職種①）
	7	受験職種研究4（職種②）
	8	受験職種研究5（職種②）
	9	受験職種研究6（職種②）
	10	模擬個人面接4（職種②）
	11	模擬個人面接5（職種②）
	12	模擬個人面接6（職種②）
	13	受験職種研究7（職種③）
	14	模擬個人面接7（職種③）
	15	模擬個人面接8（職種③）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザイン 公務員秋試験	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	受験職種研究 1（職種①）
	2	受験職種研究 2（職種①）
	3	受験職種研究 3（職種①）
	4	模擬個人面接 1（職種①）
	5	模擬個人面接 2（職種①）
	6	模擬個人面接 3（職種①）
	7	受験職種研究 4（職種②）
	8	受験職種研究 5（職種②）
	9	受験職種研究 6（職種②）
	10	模擬個人面接 4（職種②）
	11	模擬個人面接 5（職種②）
	12	模擬個人面接 6（職種②）
	13	受験職種研究 7（職種③）
	14	受験職種研究 8（職種③）
	15	受験職種研究 9（職種③）
	16	模擬個人面接 7（職種③）
	17	模擬個人面接 8（職種③）
	18	模擬個人面接 9（職種③）
	19	受験職種研究 10（職種④）
	20	受験職種研究 11（職種④）
	21	受験職種研究 12（職種④）
	22	模擬個人面接 10（職種④）
	23	模擬個人面接 11（職種④）
	24	模擬個人面接 12（職種④）
	25	受験職種研究 13（職種⑤）
	26	受験職種研究 14（職種⑤）
	27	受験職種研究 15（職種⑤）
	28	模擬個人面接 13（職種⑤）
	29	模擬個人面接 14（職種⑤）
	30	模擬個人面接 15（職種⑤）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン1の解答方法
	2	適性試験パターン1の練習
	3	適性試験パターン2の解答方法
	4	適性試験パターン2の練習
	5	適性試験パターン3の解答方法
	6	適性試験パターン3の練習
	7	適性試験練習1
	8	適性試験練習2
	9	適性試験練習3
	10	適性試験練習4
	11	適性試験練習5
	12	適性試験練習6
	13	適性試験練習7
	14	適性試験練習8
	15	適性試験練習9
	16	適性試験練習10
	17	適性試験練習11
	18	適性試験練習12
	19	適性試験練習13
	20	適性試験練習14
	21	模擬試験（適性試験）1
	22	模擬試験（適性試験）2
	23	模擬試験（適性試験）3
	24	模擬試験（適性試験）4
	25	模擬試験（適性試験）5
	26	模擬試験（適性試験）6
	27	模擬試験（適性試験）7
	28	模擬試験（適性試験）8
	29	模擬試験（適性試験）9
	30	模擬試験（適性試験）10
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン1の解答方法
	2	適性試験パターン1の練習
	3	適性試験パターン2の解答方法
	4	適性試験パターン2の練習
	5	適性試験パターン3の解答方法
	6	適性試験パターン3の練習
	7	適性試験練習1
	8	適性試験練習2
	9	適性試験練習3
	10	適性試験練習4
	11	適性試験練習5
	12	適性試験練習6
	13	模擬試験（適性試験）1
	14	模擬試験（適性試験）2
	15	模擬試験（適性試験）3
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	トレーニング実習	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	実務経験者の講師をお招きし、その講義から得た知識・技能で実習を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・球技などの実習を行う。	
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に求められる体力錬成	
授業計画	1	公安職 職種研究
	2	公安職 体力試験と身体検査
	3	実務経験者によるトレーニング講座
	4	筋力トレーニング
	5	筋力トレーニング
	6	筋力トレーニング
	7	筋力トレーニング
	8	筋力トレーニング
	9	筋力トレーニング
	10	筋力トレーニング
	11	筋力トレーニング
	12	筋力トレーニング
	13	筋力トレーニング
	14	筋力トレーニング
	15	筋力トレーニング
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	実務経験者の講義を受け、研究および発表を通じて地方行政の取り組みを学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、グループワークを通じて組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	東京都品川区の職員による地方行政の実務経験に基づく講義と演習	
授業計画	1	地方行政の仕組みと仕事内容（講義）
	2	諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義）
	3	課題研究 1
	4	課題研究 2
	5	課題研究 3
	6	研究発表準備 1
	7	研究発表準備 2
	8	研究発表（プレゼンテーション）
	9	地方公務員に求められる資質（講義）
	10	職業実務演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	警察署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（警察官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（警察官）による講義を基にした演習	
授業計画	1	警察官の仕事内容
	2	警察官の組織
	3	警察学校の生活
	4	警察官に求められる資質
	5	研究レポートの作成1
	6	研究レポートの作成2
	7	研究レポートの作成3
	8	研究レポートの作成4
	9	研究レポートの作成5
	10	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	官公庁(国家省庁等)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家省庁等）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家省庁）による講義を基にした演習	
授業計画	1	官庁訪問の仕組み
	2	省庁の仕事内容
	3	官公庁講義1
	4	官公庁講義2
	5	官公庁講義3
	6	研究レポートの作成1
	7	研究レポートの作成2
	8	研究レポートの作成3
	9	研究レポートの作成4
	10	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務IV	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	実務経験の豊富な講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（消防官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に関する研究	
授業計画	1	消防官の仕事内容
	2	実務者講義1（消防官に求められる資質）
	3	研究レポート（消防官に求められる資質）
	4	レポートの検証
	5	実務者講義2（自助・共助・公助）
	6	研究レポート（自助・共助・公助）
	7	レポートの検証
	8	実務者講義3（消防と我が人生）
	9	研究レポート（消防と我が人生）
	10	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅴ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家公安職）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家公安職）による講義を基にした演習	
授業計画	1	公安職の仕事内容
	2	公安職に求められる資質
	3	研究レポートの作成1
	4	研究レポートの作成2
	5	研究レポートの作成3
	6	研究レポートの作成4
	7	研究レポートの作成5
	8	研究レポートの作成6
	9	研究レポートの作成7
	10	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公官庁講話	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める	
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする	
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する	
教科書	なし	
特記	国家省庁、国家公安、地方行政、警察官、消防官など幅広い職種の現職公務員の実務経験に基づく講義	
授業計画	1	職種別の業務内容、試験内容に関する講義
	2	受験手続に関する講義
	3	職種別ガイダンス1
	4	職種別ガイダンス2
	5	職種別ガイダンス3
	6	日程別受験先選択の為の講義
	7	職種別ガイダンス4
	8	職種別ガイダンス5
	9	職種別ガイダンス6
	10	職種別ガイダンス7
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令やサービス規程を学ぶ	
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	公官庁の研修を多く手掛ける公務人材開発協会による講義と演習	
授業計画	1	税制の理解①
	2	税制の理解②
	3	税制の理解③
	4	税制に関するレポート作成
	5	公務員の倫理とサービス規程①
	6	公務員の倫理とサービス規程②
	7	公務員の倫理とサービス規程③
	8	サービス規定に関するレポート作成①
	9	サービス規定に関するレポート作成②
	10	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択A	
授業方法	実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題について研究し、研究レポートを作成する	
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士による弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	法律概論
	2	民法①（講義）
	3	民法課題研究
	4	民法②（講義）
	5	民法課題研究
	6	憲法①（講義）
	7	憲法②（講義）
	8	憲法課題研究
	9	行政法①（講義）
	10	行政法②（講義）
	11	行政法課題研究
	12	刑法①（講義）
	13	刑法課題研究
	14	刑法②（講義）
	15	刑法課題研究
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究・発表を通じて防災への理解を深める	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	災害の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	防衛省職員による防災に関する実務経験を基にした講義と実習	
授業計画	1	災害対策の枠組み（講義）
	2	災害対策の実例（講義）
	3	課題研究1
	4	課題研究2
	5	課題研究3
	6	課題研究4
	7	課題研究5
	8	課題研究6
	9	研究発表シナリオ作成1
	10	研究発表シナリオ作成2
	11	研究発表準備1
	12	研究発表準備2
	13	研究発表プレゼンテーション
	14	研究発表プレゼンテーション
	15	プレゼンテーションのフィードバック講義
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	アロマテラピー I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	アロマテラピーについての基礎と取扱い方、活用事例を学ぶ	
授業の進め方	有職者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	アロマテラピーの基礎について理解する	
教科書	配布資料	
特記		
授業計画	1	アロマテラピーとは、アロマテラピー検定の紹介
	2	アロマテラピー利用する際の注意 アロマテラピーの利用法 芳香浴法
	3	アロマテラピーに使われる基材・用具、アロマテラピーに関する法律
	4	アロマテラピー理論 精油プロフィール1
	5	アロマテラピーの利用法 バスソルト作成
	6	アロマテラピーの理論 精油プロフィール問題演習
	7	アロマテラピーの利用法 アロマオイル作成・トリートメント
	8	アロマテラピーの利用法 アロマオイルでのセルフトリートメント
	9	アロマオイル理論 精油の基礎知識と身体への作用
	10	アロマテラピーの利用法 ルームスプレー作成
	11	アロマテラピー理論 精油の心身への作用
	12	アロマテラピーの利用法 化粧水作成
	13	アロマテラピー理論 問題演習
	14	アロマテラピーの利用法 芳香剤作成
	15	アロマテラピー理論 テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウエディング基礎	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ウエディングにつながる業界の学生が知っておくべきウエディングの基礎を学ぶ	
授業の進め方	有識者の研修・実習・講演により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ウエディングの基礎についての理解を深める	
教科書	外販教材	
特記	ホテル・ウエディング業界の実務家の方による講演を含む授業である	
授業計画	1	ウエディング業界の全体像を知る
	2	【施設見学】ホテル・ブライダル施設見学1
	3	【施設見学】ホテル・ブライダル施設見学2
	4	【施設見学】ホテル・ブライダル施設見学3
	5	挙式についての全体像を知る
	6	【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演 1
	7	【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演 2
	8	【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演 3
	9	【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演 4
	10	【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演 5
	11	【人前式見学】人前挙式について実体験
	12	【研修】リゾート地でのキリスト教式・サロン・ホテルウエディング見学研修1
	13	【研修】リゾート地でのキリスト教式・サロン・ホテルウエディング見学研修2
	14	【実技】オリジナルウエディング見学実習1
	15	【実技】オリジナルウエディング見学実習2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディング実習
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス保育医療学科
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択B
授業方法	実習
単位数	4単位
授業回数	24回
授業概要	実際にウェディング施設で働き、ウェディングの仕事の理解やお客様への接客方法、社員とのコミュニケーションなど実践的な力を身につける。
授業の進め方	実際にウェディング施設で働きながら、披露宴のサービスを覚える。
達成目標	披露宴の仕事の基本が理解できるようになる
教科書	
特記	実習受入先企業で従事されている教育、指導担当者によるOJTを実施する。
授業計画	1 受け入れ研修 2 OJT（結婚披露宴の接客） 3 OJT（結婚披露宴の接客） 4 OJT（結婚披露宴の接客） 5 OJT（結婚披露宴の接客） 6 OJT（結婚披露宴の接客） 7 OJT（結婚披露宴の接客） 8 OJT（結婚披露宴の接客） 9 OJT（結婚披露宴の接客） 10 OJT（結婚披露宴の接客） 11 OJT（結婚披露宴の接客） 12 OJT（結婚披露宴の接客） 13 OJT（結婚披露宴の接客） 14 OJT（結婚披露宴の接客） 15 OJT（結婚披露宴の接客） 16 OJT（結婚披露宴の接客） 17 OJT（結婚披露宴の接客） 18 OJT（結婚披露宴の接客） 19 OJT（結婚披露宴の接客） 20 OJT（結婚披露宴の接客） 21 OJT（結婚披露宴の接客） 22 OJT（結婚披露宴の接客） 23 OJT（結婚披露宴の接客） 24 OJT（結婚披露宴の接客）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディング実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ウェディングにつながる業界の学生が知っておくべきウェディングの基礎を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深め、ブライダル検定2級レベルの知識を身につける	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	項目別演習 ブライダルプロデュース、業界全体
	2	項目別演習 見合い・結納
	3	項目別演習 挙式
	4	項目別演習 披露宴
	5	項目別演習 付帯サービス
	6	総合問題演習1
	7	総合問題演習2
	8	総合問題演習3
	9	総合問題演習4
	10	総合問題演習5
	11	総合問題演習6
	12	総合問題演習7
	13	総合問題演習8
	14	総合問題演習9
	15	学内 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディングネイル概論
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス保育医療学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択B
授業方法	演習
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	ネイルケアの基本を理解する
授業の進め方	自分自身でネイルケアをしながらネイルケアの基本を覚える
達成目標	自分自身でイメージしたネイルケアができるようになる
教科書	JNAテクニカルシステムベーシック
特記	自分自身でネイルサロンを運営している
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ネイルの歴史</li> <li>2 基礎理論（道具説明、テーブルセッティング、ネイルケア方法説明）</li> <li>3 ネイルケア（消毒・ファイリング・クリーンナップ）</li> <li>4 ネイルケア（消毒・ファイリング・クリーンナップ）</li> <li>5 基礎理論（ネイル技術体系、爪の構造と働き）</li> <li>6 ネイルケア（カラーリング：赤）</li> <li>7 ネイルケア（カラーリング：赤）</li> <li>8 基礎理論（爪や皮膚の病気とトラブル、消毒法、化粧品学）</li> <li>9 ネイルケア一連の流れの確認</li> <li>10 ネイルケア一連の流れの確認</li> <li>11 色彩理論</li> <li>12 基礎理論（ネイルカウンセリング、衛生基準と関連法規）</li> <li>13 ネイルケア実践</li> <li>14 ネイルケア実践</li> <li>15 ネイルケア実践</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディングブーケ概論
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス保育医療学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択B
授業方法	演習
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	ウェディングブーケの基本を理解する
授業の進め方	自分自身でブーケを作成しブーケの基本を覚える
達成目標	自分自身でイメージしたウェディングブーケが作れるようになる
教科書	BRIDAL FLOWER COORDINATOR検定
特記	フラワーデザイン講師としての経験がある
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ブライダルフラワー概論・基礎知識1</li> <li>2 花の知識とブライダルブーケ・ブートニア／ブートニア制作実習</li> <li>3 フラワーデザインの基本理念、ブライダルフラワーの制作方法</li> <li>4 キャンドル装花</li> <li>5 卓上装花制作実習</li> <li>6 ブライダルフラワー・スタイル別コーディネート</li> <li>7 ブライダルの花飾り（リングピロー）制作実習</li> <li>8 ブライダルブーケの提案・花の打合せ／ラフ画製作</li> <li>9 トス用ブーケ制作実習1</li> <li>10 トス用ブーケ制作実習2</li> <li>11 ブーケの持ち方／メインテーブル装花</li> <li>12 贈呈用花束制作実習1</li> <li>13 贈呈用花束制作実習2</li> <li>14 披露宴会場のフラワーコーディネート1</li> <li>15 披露宴会場のフラワーコーディネート2</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディングマネジメント	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	会計業務の基本的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストにおける講義を中心に進める	
達成目標	損益計算書の意義を理解して、記載内容が読み取れるようにする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記とは
	2	貸借対照表と勘定科目
	3	損益計算書と勘定科目
	4	固定資産と減価償却
	5	損益分岐点分析
	6	棚卸とは
	7	原価管理
	8	人件費
	9	財務諸表分析1
	10	財務諸表分析2
	11	営業利益と営業外利益1
	12	営業利益と営業外利益2
	13	実際の財務諸表分析1
	14	実際の財務諸表分析2
	15	総復習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディングメイク概論	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	メイクアップの基本を理解する	
授業の進め方	自分自身でメイクをしながらメイクアップの基本を覚える	
達成目標	自分自身でイメージしたメイクアップができるようになる	
教科書	セルフメイクの教科書	
特記	メイクアップ講師として経験がある	
授業計画	1	メイクアップの前に／自分の顔をする
	2	スキンケア／ベースメイク
	3	ベースメイク
	4	ポイントメイク
	5	スキンケア～ベースメイクの確認
	6	なりたいイメージ
	7	修正メイク（顔バランスの修正）
	8	修正メイク（目の修正）
	9	修正メイク（眉の修正）
	10	修正メイク（唇の修正）
	11	フレッシュメイク
	12	キュートメイク
	13	エレガントメイク
	14	クールメイク
	15	なりたいイメージに仕上げる
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英検総合対策 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	英検準2級/TOEIC	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	第1章：観光用語の問題（出題傾向＋演習）
	2	第2章：英語コミュニケーション（出題傾向＋演習）
	3	第3章：英文構成（出題傾向＋演習）
	4	第4章：英文読解（出題傾向＋演習）
	5	第5章：海外・国内の観光と文化（出題傾向＋演習）
	6	第6章：写真説明（出題傾向＋演習）
	7	第7章：イラスト説明（出題傾向＋演習）
	8	第8章：英語コミュニケーション（後半）（出題傾向＋演習）
	9	第9章：状況把握（出題傾向＋演習）
	10	第10章：観光・旅行事情（出題傾向＋演習）
	11	総復習①（第1～3章）
	12	総復習②（第4～6章）
	13	総復習③（第7～10章）
	14	実践問題・ロールプレイ・応用練習
	15	総合まとめ・最終演習・振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英検総合対策Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	英検準2級／TOEIC	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Unit1 現在時制
	2	Unit2 不定詞と動名詞
	3	Unit3 疑問文
	4	Unit4 現在進行形
	5	Unit5 比較表現
	6	Unit6 前置詞、Unit7 未来表現
	7	Unit8 完了形、Unit18 過去完了
	8	Unit9 助動詞、Unit19 分詞形容詞的用法
	9	Unit10 無生物主語
	10	Unit12 副詞と形容詞、Unit13 前置詞
	11	Unit14 受動態
	12	Unit15 接続詞、Unit16 関係代名詞
	13	Unit17 仮定法
	14	Unit11 間接話法
	15	Unit20 間接疑問文
	16	問題演習
	17	問題演習
	18	問題演習
	19	問題演習
	20	問題演習
	21	問題演習
	22	問題演習
	23	Final review and Q&A
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	観光英語 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	基本的な観光英語を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習（リスニング含む）	
達成目標	観光英語検定3級合格レベルを目指す	
教科書	観光英語検定試験 問題と解説 3級 テキスト	
特記		
授業計画	1	第1章：観光用語の問題（出題傾向＋演習）
	2	第2章：英語コミュニケーション（出題傾向＋演習）
	3	第3章：英文構成（出題傾向＋演習）
	4	第4章：英文読解（出題傾向＋演習）
	5	第5章：海外・国内の観光と文化（出題傾向＋演習）
	6	第6章：写真説明（出題傾向＋演習）
	7	第7章：イラスト説明（出題傾向＋演習）
	8	第8章：英語コミュニケーション2（出題傾向＋演習）
	9	第9章：状況把握（出題傾向＋演習）
	10	第10章：観光・旅行事情（出題傾向＋演習）
	11	章別まとめ総復習①（1～3章）＋ 弱点補強
	12	章別まとめ総復習②（4～6章）＋ ケーススタディ
	13	章別まとめ総復習③（7～10章）＋ 実践演習
	14	模擬テスト（筆記・実技ミックス）
	15	期末テスト（総合）＋ フィードバック
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	観光英語Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	観光英語の知識を学び、観光英語検定に備える	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習（リスニング含む）	
達成目標	観光英語検定3級合格レベルを目指す	
教科書	観光英検3級の精選過去問題	
特記		
授業計画	1	第1章：観光用語の問題
	2	第2章：英語コミュニケーション
	3	第3章：英文構成
	4	第4章：英文読解
	5	第5章：海外・国内の観光と文化
	6	第6章：写真説明
	7	第7章：イラスト説明
	8	第8章：英語コミュニケーション（後半）
	9	第9章：状況把握
	10	第10章：観光・旅行事情
	11	総復習①（1～3章＋弱点補強）
	12	総復習②（4～6章＋ケーススタディ）
	13	総復習③（7～10章＋実践演習）
	14	模擬試験（筆記＋実技）
	15	期末テスト（総合）＋フィードバック
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション基礎	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義および演習	
単位数	3単位	
授業回数	30回	
授業概要	コミュニケーション、マナーの基本的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	コミュニケーションマナー検定合格を目指す	
教科書	コミュニケーションマナー検定	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス／序章 マナーとは何か
	2	1章 自分を知る
	3	1章 好感度を高める
	4	1章 「聴き方」や「話し方」を見直す
	5	2章 食事の席での心得①
	6	2章 食事の席での心得②
	7	2章 外出時の心得①
	8	2章 外出時の心得②
	9	3章 日本や日本人について考えてみる
	10	3章 社会人に必須のマナー/ビジネスマナーの基本
	11	3章 社会人に必須のマナー/席次のルール
	12	3章 社会人に必須のマナー/祝儀・不祝儀の贈り方
	13	3章 社会人に必須のマナー/国際交流とプロトコール
	14	4章 人生のイベント
	15	4章 季節のイベント①
	16	4章 季節のイベント②
	17	4章 季節のイベント③
	18	復習
	19	復習
	20	復習
	21	問題演習
	22	問題演習
	23	問題演習
	24	問題演習
	25	問題演習
	26	問題演習
	27	問題演習
	28	問題演習
	29	問題演習
	30	問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ジェルネイル初級対策 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	初級ジェルネイル向けのジェル塗布技術を学び反復練習によって身につける	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	初級ジェルネイル向けのジェル塗布技術の習得	
教科書	配布プリント・資料	
特記	ネイル業界経験のある講師による授業である	
授業計画	1	ジェルネイル道具お渡し・デモンストレーション、プレパレーション、塗布
	2	各自の手にレッスン
	3	【演習】各自の手へのレッスン復習、筆記演習
	4	ジェルネイル技術練習1
	5	ジェルネイル技術練習2
	6	【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習
	7	ジェルネイル技術練習3
	8	ジェルネイル技術練習4
	9	【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習
	10	ジェルネイル技術練習5
	11	ジェルネイル技術練習6
	12	【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習
	13	ジェルネイル技術練習実技テスト
	14	ジェルネイル技術練習実技テスト
	15	【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ジェルネイル初級対策Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	ジェルネイル初級に必要なアート・ポリッシュ・ジェル塗布技術などを総合的に学び反復練習を実施する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ジェル検定初級合格レベルのスキルを身につける	
教科書	配布資料	
特記	ネイル業界経験のある講師による授業である	
授業計画	1	ピーコック+デモ・ピーコック練習
	2	ピーコック+デモ・ピーコック練習
	3	【演習】ピーコック反復練習と筆記対策
	4	ジェルネイル実技練習・相モデル
	5	ジェルネイル実技練習・相モデル
	6	【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策
	7	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	8	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	9	【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策
	10	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	11	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	12	【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策
	13	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	14	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	15	【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策
	16	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	17	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	18	【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策
	19	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	20	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	21	【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策
	22	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	23	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	24	【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策
	25	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	26	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	27	【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策
	28	学内ジェル検定初級レベルテスト
	29	学内ジェル検定初級レベルテスト
	30	学内ジェル検定初級レベルテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩応用	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	色彩検定3級合格に向けて、問題演習をおこなう	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる	
教科書	色彩検定公式テキスト3級編	
特記		
授業計画	1	色彩検定3級とは
	2	項目別演習1
	3	項目別演習2
	4	項目別演習3
	5	項目別演習4
	6	項目別演習5
	7	過去問題演習
	8	過去問題演習
	9	過去問題演習
	10	過去問題演習
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩概論	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	色彩の基本を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる	
教科書	色彩検定公式テキスト3級編	
特記		
授業計画	1	基本 ガイダンス 各分野における色彩の活用例 色彩とその効果 カラーダイアル作成
	2	基本 色の分類と三属性
	3	基本 PCCS 【2章チェックテスト】
	4	基本 色はなぜ見えるのか 光と色1
	5	基本 色はなぜ見えるのか 光と色2 照明と色の見え方
	6	基本 眼のしくみ
	7	基本 混色 【3章チェックテスト】
	8	基本 色の心理効果
	9	基本 色の視覚効果1
	10	基本 色の視覚効果2 【4章チェックテスト】
	11	基本 配色の基本 色相からの配色
	12	基本 配色の基本 トーンからの配色 ・ 配色技法
	13	基本 配色イメージ 色名と基本色彩語 【5章チェックテスト】
	14	基本 ファッション色彩と配色
	15	基本 インテリアと色彩
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービス I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要		
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	敬語力ならびに文章作成能力を高める。また、他の人の接客を吸収し、自らの接客力を高める	
教科書	マナー&プロトコルの基礎知識	
特記		
授業計画	1	マナー・プロトコルのテキストを利用 尊敬語・謙譲語・丁寧語の違いを復習
	2	尊敬語作成のトレーニング
	3	謙譲語：「お～する」のトレーニング+二重敬語のトレーニング
	4	敬語表現①
	5	敬語表現②
	6	敬語表現③
	7	敬語表現④
	8	文章作成演習①
	9	文書作成演習②
	10	文書作成演習③
	11	ナンバリングの使い方
	12	ナンバリングの使い方2
	13	外部の接客を知る1
	14	外部の接客を知る2
	15	調査した外部接客に関するレポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービスⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	表現力を上げるための講義・演習を行い、コミュニケーション能力を養う	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション、実技演習を行う	
達成目標		
教科書	マナー&プロトコルの基礎知識	
特記		
授業計画	1	マナー・プロトコルのテキストを利用尊敬語・謙譲語・丁寧語の違いを復習 1のプリントで尊敬語・謙譲語を把握する、文章を作る
	2	尊敬語作成のトレーニング
	3	謙譲語：「お～する」のトレーニング+二重敬語のトレーニング
	4	ビジネス敬語練習+ウェディング現場を意識した文章1
	5	ナンバリングの使い方
	6	ナンバリングの使い方応用編（何かを紹介する）
	7	AIDMAの法則
	8	AIDMAの法則の応用編（アイデアの出し方）
	9	「甘いもの」をブレインストーミングで考えさせ、チームでグルーピングさせるその結果を各自で文章にまとめる
	10	「20代に人気のもの」をブレインストーミングで考えさせ、チームでグルーピングさせるその結果を各自で文章にまとめる
	11	「女性に人気のおやつ」をブレインストーミングで考えさせ、チームでグルーピングさせるその結果を各自で文章にまとめる
	12	お客様に紹介するイメージで作成する発表の練習を行うテーマ：「大原学園はどのような学校か」
	13	お客様に紹介するイメージで作成する発表の練習を行う：テーマ「私が行きたくなるホテル」
	14	お客様に紹介するイメージで作成する発表の練習を行う：テーマ「私が今学習していること」
	15	発表：作成レポートの内容からランダムに全員発表
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ドレスコーディネート I	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	衣装についての各種の知識を学習すると同時にドレスコーディネーターの業務を理解する	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	認定ドレスコーディネーターの検定合格レベルのスキルを身につける	
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム	
特記		
授業計画	1	第1章 ブライダル業界
	2	第2章 洋装、ウエディングドレスの歴史
	3	第2章 ドレスの素材と装飾
	4	第2章 フィッティング小物
	5	第1章・第2章 復習演習
	6	第2章 和装・和装小物
	7	第3章 新郎の衣装（洋装）
	8	第3章 新郎の衣装（和装）
	9	第4章 両親媒酌人その他の列席者の衣装
	10	第5章 ドレスコーディネーターの業務 練習問題
	11	第6章 貸衣装店におけるドレスコーディネーター業務
	12	第7章 婚礼美容
	13	衣裳フィッティング体験
	14	衣裳フィッティング体験
	15	最終テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ドレスコーディネートⅡ	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	認定ドレスコーディネーターの問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	認定ドレスコーディネーターの取得を目指す	
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム	
特記		
授業計画	1	問題演習
	2	問題演習
	3	問題演習
	4	問題演習
	5	問題演習
	6	問題演習
	7	問題演習
	8	問題演習
	9	問題演習
	10	過去問題演習
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ドレスコーディネーター演習	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択B	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	衣装についての各種の知識を学習すると同時にドレスコーディネーターの業務を理解する	
授業の進め方	一部基礎的な問題演習と実技授業	
達成目標	ドレスコーディネーター業務の流れが理解できる	
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム、プリント	
特記		
授業計画	1	ドレスコーディネーターの業務とは
	2	洋装の基礎知識①
	3	洋装の基礎知識②
	4	和装の基礎知識①
	5	和装の基礎知識②
	6	列石衣装の基礎知識
	7	フィッティング技術演習①
	8	フィッティング技術演習②
	9	フィッティング技術演習③
	10	フィッティング技術テスト
	11	インナー、パニエの選び方
	12	アテンド演習①
	13	アテンド演習②
	14	アテンド演習③
	15	アテンドテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	認定エステティシャンⅠ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	3単位	
授業回数	30回	
授業概要	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実技・問題演習により理解をはかる	
達成目標	エステ機器の正しい知識と技術・身体に対する基礎知識とボディ手技手順	
教科書	日本エステティック協会の新エステティック学	
特記		
授業計画	1	【エステ機器技術】 スチーム・ウットランプ・吸引・フェイシャルマッサージ（相モデル）
	2	【エステ機器技術】 スチーム・ウットランプ・吸引・フェイシャルマッサージ（相モデル）
	3	【エステ機器技術】 スチーム・ウットランプ・吸引・フェイシャルマッサージ（相モデル）
	4	【エステ機器技術】 ブラッシング・ハーター・フェイシャルマッサージ（相モデル）
	5	【エステ機器技術】 ブラッシング・ハーター・フェイシャルマッサージ（相モデル）
	6	【エステ機器技術】 ブラッシング・ハーター・フェイシャルマッサージ（相モデル）
	7	【エステ機器技術】 エレクトロクレンジング・イオン導入・フェイシャルマッサージ（相モデル）
	8	【エステ機器技術】 エレクトロクレンジング・イオン導入・フェイシャルマッサージ（相モデル）
	9	【エステ機器技術】 エレクトロクレンジング・イオン導入・フェイシャルマッサージ（相モデル）
	10	【エステ機器技術】 フェイシャルトータル・スチーム・デイブクレンジング・パック（相モデル）
	11	【エステ機器技術】 フェイシャルトータル・スチーム・デイブクレンジング・パック（相モデル）
	12	【エステ機器技術】 フェイシャルトータル・スチーム・デイブクレンジング・パック（相モデル）
	13	【理論】 生命とホメオスタシス
	14	【理論】 生命とホメオスタシス
	15	【技術】 ボディ・後面下肢（相モデル）
	16	【理論】 生命とホメオスタシス
	17	【理論】 生命とホメオスタシス
	18	【技術】 ボディ・後面下肢（相モデル）
	19	【理論】 解剖生理学（身体の基本）
	20	【理論】 解剖生理学（骨格系・筋系）
	21	【技術】 ボディ・背中（相モデル）
	22	【理論】 解剖生理学（神経系）
	23	【理論】 解剖生理学（神経系）
	24	【技術】 ボディ・背中（相モデル）
	25	【理論】 解剖生理学（神経系）
	26	【理論】 解剖生理学（神経系）
	27	【技術】 ボディ・背中（相モデル）
	28	【理論】 解剖生理学（内分泌系）
	29	【理論】 解剖生理学（内分泌系）
	30	【技術】 ボディ・前面下肢（相モデル）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	認定エステティシャンⅡ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年			
開講区分	後期			
科目区分	選択B			
授業方法	実習			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	プロのエステティシャンからボディエステやエステ機器の利用方法を実技を中心に学習を行う			
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ			
達成目標	モデルの肌を見分け、エステ機器やケア、パックを選ぶ能力と技術力			
教科書	日本エステティック協会の新エステティック学			
特記				
授業計画	1	【理論】解剖生理学（感覚）	31	【理論】カウンセリング学
	2	【理論】解剖生理学（呼吸器系）	32	【技術】ボディ・トータル（相モデル）
	3	【技術】ボディ・前面下肢（相モデル）	33	【技術】ボディ・トータル（相モデル）
	4	【理論】解剖生理学（循環器系）	34	【理論】エステティック概論
	5	【理論】解剖生理学（消化器系）	35	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・パック（相モデル）
	6	【技術】ボディ・腹部（相モデル）	36	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・パック（相モデル）
	7	【理論】解剖生理学（泌尿器系）	37	【理論】関連法規
	8	【理論】解剖生理学（生殖器系）	38	【技術】ボディ・トータル（相モデル）
	9	【技術】ボディ・腹部（相モデル）	39	【技術】ボディ・トータル（相モデル）
	10	【理論】解剖生理学（機器学）	40	【技術】学生サロン開催 リハーサル
	11	【理論】解剖生理学（栄養学）	41	【技術】学生サロン開催 総合施術
	12	【技術】ボディ・腕（相モデル）	42	【技術】実技テスト
	13	【理論】皮膚科学（皮膚基礎知識）	43	【理論】ワックス脱毛
	14	【理論】皮膚科学（皮膚の6つの働き）	44	【理論】ワックス脱毛（相モデル）
	15	【技術】ボディ・腕（相モデル）	45	【理論】ワックス脱毛（相モデル）
	16	【理論】皮膚科学（肌の美しさを損ねる要因）		
	17	【理論】皮膚科学（様々な肌状態）		
	18	【技術】ボディ・パック全体（相モデル）		
	19	【理論】皮膚科学（肌と環境・肌分析）		
	20	【技術】ボディ・パック全体（相モデル）		
	21	【技術】ボディ・フロント全体（相モデル）		
	22	【理論】化粧品学		
	23	【技術】ボディ・トータル（相モデル）		
	24	【技術】ボディ・トータル（相モデル）		
	25	【理論】化粧品学		
	26	【技術】ボディ・トータル（相モデル）		
	27	【技術】ボディ・トータル（相モデル）		
	28	【理論】運動生理学		
	29	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・パック（相モデル）		
	30	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・パック（相モデル）		
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ネイル3級検定対策 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	現役のネイリストによる実技トレーニングと講義	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	実技トレーニングを行いネイル検定3級合格を目指す	
教科書	JNAテクニカルシステムベーシック改訂版	
特記	ネイル業界経験のある講師による授業である	
授業計画	1	ネイル検定受験準備(シールはり)
	2	ネイルアイテムの事前準備指導・テーブルセッティング
	3	セッティング・爪の名称・爪の形などのネイル理論
	4	3級の流れについて
	5	ファイリング (チップ・相モデル)
	6	ケア・手指消毒・プッシャーニッパー使い方デモンストレーション
	7	消毒～ファイリング～ケア練習1
	8	消毒～ファイリング～ケア練習2
	9	消毒～ニッパーまで練習 1
	10	消毒～ニッパーまで練習 2
	11	反復トレーニング(ファイリングはラウンド形式)
	12	消毒～ニッパーまで練習 3
	13	消毒～ニッパーまで練習 4
	14	カラーリング・ネイルオフ 説明とデモンストレーション
	15	消毒～カラーリング・カラーオフ練習 1タイム無し
	16	消毒～カラーリング・カラーオフ練習 2タイム無し
	17	アート (チップ) のデモンストレーション
	18	通し練習(アートなし) 1 60分
	19	通し練習(アートなし) 2 60分
	20	通し練習(アートなし) 3 60分
	21	通し練習(アートなし) 4 60分
	22	タイム70分 本番モデル 通し練習1
	23	タイム70分 本番モデル 通し練習2
	24	タイム70分 本番モデル 通し練習3
	25	タイム70分 本番モデル 通し練習4
	26	タイム70分 本番モデル 通し練習5
	27	タイム70分 本番モデル 通し練習6
	28	最終 アイテム確認
	29	実技効果測定 本番モデル 70分
	30	実技効果測定 本番モデル 70分
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ネイルサロンワーク I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	1単位	
授業回数	23回	
授業概要	現役のネイリストによるジェルネイル初級実技トレーニングと活用	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ジェル初級のスキルを活用してのサロンワークを理解する。 また2年次6月の中級ジェル受験に向けてジェル応用技術を学ぶ。	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ジェルデザイン演習（グラデーション）
	2	ジェルデザイン演習（フレンチ）
	3	ジェルデザイン練習（グラデーション・フレンチ）
	4	ジェルデザイン演習（マーブル）
	5	ジェルデザイン演習（ピーコックアレンジ）
	6	ジェルデザイン練習（マーブル・ピーコックアレンジ）
	7	ジェルデザイン演習（ストーンの使い方）
	8	デザインサンプル作成（シンプルトータル）
	9	デザインサンプル作成（シンプルトータル）
	10	デザインサンプル作成（シーズントータル）
	11	デザインサンプル作成（シーズントータル）
	12	デザインサンプル作成（シーズントータル）
	13	デザイン応用演習（ミックスメディア）
	14	デザイン応用演習（ミックスメディア）
	15	デザイン応用練習（ミックスメディア）
	16	接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成）
	17	接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成）
	18	接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込）
	19	接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込）
	20	接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成）
	21	接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成）
	22	クラス内ジェルサロンワーク演習
	23	【最終演習】ジェルサロンワーク演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	パーソナルカラー基礎 I																														
実務家教員授業																															
学部・学科	ビジネス保育医療学科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択B																														
授業方法	講義及び演習																														
単位数	1単位																														
授業回数	15回																														
授業概要	パーソナルカラーの基本のCUSとアンダートーン配色を学び、理解を深める																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	パーソナルカラー3級に合格できるレベルの知識を身に着ける																														
教科書	パーソナルカラー検定3級公式テキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>ガイダンス パーソナルカラーとは・業界における活用方法など</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第1章 色彩と文化 四季・色と生活・色の歴史</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第1章 色彩と文化 色の種類</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第1章 習熟理解度テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第2章 色彩理論 色の仕組み 光・眼・三属性</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第2章 色彩理論 CUS表色系 色相・色調・アンダートーン</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第2章 色彩理論 CUS表色系 色相配色/色調配色</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第2章 色彩理論 色の三属性と対比現象</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第2章 色彩理論 色の感情効果</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>第2章 色彩理論 色の配色効果</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>第2章 習熟理解度テスト</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>第3章 色彩とファッション ファッション概論</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>第3章 色彩とファッション イメージ用語の基礎知識・ブライダル</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>第3章 習熟理解度テスト</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>最終授業模擬テスト</td> </tr> </table>	1	ガイダンス パーソナルカラーとは・業界における活用方法など	2	第1章 色彩と文化 四季・色と生活・色の歴史	3	第1章 色彩と文化 色の種類	4	第1章 習熟理解度テスト	5	第2章 色彩理論 色の仕組み 光・眼・三属性	6	第2章 色彩理論 CUS表色系 色相・色調・アンダートーン	7	第2章 色彩理論 CUS表色系 色相配色/色調配色	8	第2章 色彩理論 色の三属性と対比現象	9	第2章 色彩理論 色の感情効果	10	第2章 色彩理論 色の配色効果	11	第2章 習熟理解度テスト	12	第3章 色彩とファッション ファッション概論	13	第3章 色彩とファッション イメージ用語の基礎知識・ブライダル	14	第3章 習熟理解度テスト	15	最終授業模擬テスト
1	ガイダンス パーソナルカラーとは・業界における活用方法など																														
2	第1章 色彩と文化 四季・色と生活・色の歴史																														
3	第1章 色彩と文化 色の種類																														
4	第1章 習熟理解度テスト																														
5	第2章 色彩理論 色の仕組み 光・眼・三属性																														
6	第2章 色彩理論 CUS表色系 色相・色調・アンダートーン																														
7	第2章 色彩理論 CUS表色系 色相配色/色調配色																														
8	第2章 色彩理論 色の三属性と対比現象																														
9	第2章 色彩理論 色の感情効果																														
10	第2章 色彩理論 色の配色効果																														
11	第2章 習熟理解度テスト																														
12	第3章 色彩とファッション ファッション概論																														
13	第3章 色彩とファッション イメージ用語の基礎知識・ブライダル																														
14	第3章 習熟理解度テスト																														
15	最終授業模擬テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価																														
備考																															

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パーソナルカラー基礎Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス保育医療学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択B
授業方法	講義及び演習
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	パーソナルカラーの基本のC U S とアンダートーン配色を学び、理解を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	パーソナルカラー3級合格レベルの知識を身につけた上で、パーソナルカラー診断のための基礎知識を習得する
教科書	パーソナルカラー検定3級公式テキスト
特記	
授業計画	1 第4章 パーソナルカラー 肌の色、皮膚の構造 2 第4章 パーソナルカラー 髪色の科学、ヘアメイク 3 第4章 パーソナルカラー 特徴、アンダートーン 4 第4章 パーソナルカラー パステルサマー 5 第4章 パーソナルカラー ブリリアントウィンター 6 第4章 パーソナルカラー ブライトスプリング 7 第4章 パーソナルカラー ディープオータム 8 第4章 習熟理解度テスト 9 パーソナルカラー診断基礎知識① 10 パーソナルカラー診断基礎知識② 11 演習 パーソナルカラー診断① 12 演習 パーソナルカラー診断② 13 演習 パーソナルカラー診断③ 14 演習 パーソナルカラー診断④ 15 最終授業模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン I（Word基礎）	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文章の作成
	2	文章内の移動
	3	文章の書式設定①
	4	文章の書式設定②
	5	オプションの設定、表示のカスタマイズ①
	6	オプションの設定、表示のカスタマイズ②
	7	文章の印刷、保存①
	8	文章の印刷、保存②
	9	文字列・段落の挿入①
	10	文字列・段落の挿入②
	11	文字列・段落の書式設定①
	12	文字列・段落の書式設定②
	13	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	14	文字列・段落の並び替え、グループ化②
	15	文字列・段落の並び替え、グループ化③
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコンⅡ（Word応用）	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	選択	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	表の作成
	2	表の変更①
	3	表の変更②
	4	リストの作成、変更①
	5	リストの作成、変更②
	6	参照のための情報・記号の作成、管理①
	7	参照のための情報・記号の作成、管理②
	8	標準の参考資料作成、管理①
	9	標準の参考資料作成、管理②
	10	グラフィック要素の挿入①
	11	グラフィック要素の挿入②
	12	グラフィック要素の書式設定①
	13	グラフィック要素の書式設定②
	14	SmartArtの挿入、書式設定①
	15	SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル業界研究	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択B	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダル業界についての研究	
授業の進め方	有識者の指導を基に講義および授業でホテル業界の知識を学ぶ□	
達成目標	ブライダル業界を知り、就職活動に役に立てることができる□	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	ブライダル業界とは
	2	ブライダル業界の業務内容、職種
	3	ブライダル業界の動向
	4	ブライダル関連業界の動向
	5	ブライダル業界の課題と将来性
	6	ブライダル業界の仕事1
	7	ブライダル業界の仕事2
	8	ブライダル業界研究1
	9	ブライダル業界研究2
	10	ブライダル企業研究3
	11	ブライダル企業研究4
	12	ブライダル施設見学事前研究
	13	ブライダル施設見学
	14	ブライダル企業合同説明会
	15	振り返り及び共有
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネーター応用 I	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択 B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ブライダルコーディネーター技能検定3級の問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指す	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	問題演習
	2	問題演習
	3	問題演習
	4	問題演習
	5	問題演習
	6	問題演習
	7	問題演習
	8	問題演習
	9	問題演習
	10	過去問題演習
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネーター基礎 I	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダルコーディネーターの基本を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指す	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	ブライダルコーディネーターの役割と業務
	2	ブライダルの基礎知識/結婚の定義、結婚式の歴史と文化
	3	ブライダルの基礎知識/見合い、婚約、結納
	4	ブライダルの基礎知識/結婚式の種類と特徴、披露宴のスタイルと内容
	5	ブライダルの基礎知識/料理、トータルコーディネーター、衣装
	6	ブライダルの基礎知識/ヘアメイク、フラワーアイテム
	7	ブライダルの基礎知識/会場コーディネーター
	8	ブライダルの基礎知識/ペーパーアイテム、ウェルカムアイテム、引出物
	9	ブライダルの基礎知識/音響、照明、司会、映像
	10	ブライダル市場/ブライダルの経営管理
	11	クレームへの対応
	12	ブライダルコーディネーター/ヒアリング、プランニングとプレゼンテーション
	13	手配業務
	14	当日業務
	15	復習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル総論 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義及び演習	
単位数	3単位	
授業回数	23回	
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	日ビブライダル実務検定合格を目指す	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	ブライダルプロデュースとは
	2	ブライダルの定義/ブライダルの歴史
	3	ブライダルコーディネーターの業務
	4	挙式のサービス（キリスト教式、人前式）
	5	人前式の演出、準備、進行
	6	挙式のサービス（神前式・仏前式）
	7	項目別演習 1
	8	項目別演習 2
	9	お見合いのサービス、結納のサービス
	10	お見合いのサービス、結納のサービス
	11	披露宴の演出、準備、進行
	12	披露宴の料理別料飲サービス
	13	付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム、婚礼衣装、着付け）
	14	付帯サービスの基礎知識（美容、ブライダルエステ、装花）
	15	付帯サービスの基礎知識（音響、照明、写真、ビデオ、引き出物）
	16	項目別演習 3
	17	項目別演習 4
	18	項目別演習 5
	19	総合問題演習1
	20	総合問題演習2
	21	総合問題演習3
	22	総合問題演習4
	23	総合問題演習5
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル総論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義及び演習	
単位数	3単位	
授業回数	23回	
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する	
授業の進め方	一部基礎的な問題演習	
達成目標	結婚式・結婚披露宴の一連の流れが理解できる	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	1級検定についてのガイダンス コミュニケーション手法・トラブル対応
	2	ウェディングフェア
	3	日本のウェディングの歴史
	4	日本のウェディングの歴史演習
	5	ドレスショップの種類（レンタル・オーダー・セルドレス） 応用
	6	世界のウェディング 1
	7	世界のウェディング 2
	8	世界のウェディング 演習
	9	パッケージと販売促進
	10	パッケージと販売促進2
	11	パッケージと販売促進 演習
	12	項目別演習1
	13	項目別演習2
	14	項目別演習3
	15	項目別演習4
	16	直前問題演習1
	17	直前問題演習2
	18	直前問題演習3
	19	直前問題演習4
	20	直前問題演習5
	21	直前問題演習6
	22	直前問題演習7
	23	直前問題演習8
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル・ブライダル現場実習 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	事前に指導を行ったうえで週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	現場での仕事を理解した上で、就職活動へ繋げる	
教科書	BIA ブライダルコーディネーターテキスト	
特記		
授業計画	1	インターンシップについての指導と応募書類作成
	2	立ち居振る舞い挨拶・受付対応・ロビー対応
	3	テーブルセッティング・設営基礎
	4	テーブルセッティング・設営基礎 演習・テスト
	5	席次・配席表づくり
	6	披露宴進行の理解1
	7	披露宴進行の理解2
	8	オリジナル進行表作成
	9	料飲サービス演習
	10	料飲サービステスト
	11	キャプテンの動き1
	12	キャプテンの動き2
	13	キャプテンの動き演習・テスト
	14	披露宴入場時の動きのパーツ練習
	15	披露宴入場時の動きをチームにて実践
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ホテル・ブライダル現場実習Ⅱ			
実務家教員	○			
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択B			
授業方法	実習			
単位数	2単位			
授業回数	45回			
授業概要	週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ			
達成目標	現場での仕事を理解し、接客力を高める			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	インターンシップ直前ガイダンス	31	実際の会場にてインターンシップ
	2	実際の会場にてインターンシップ	32	実際の会場にてインターンシップ
	3	実際の会場にてインターンシップ	33	実際の会場にてインターンシップ
	4	実際の会場にてインターンシップ	34	実際の会場にてインターンシップ
	5	実際の会場にてインターンシップ	35	実際の会場にてインターンシップ
	6	実際の会場にてインターンシップ	36	実際の会場にてインターンシップ
	7	実際の会場にてインターンシップ	37	実際の会場にてインターンシップ
	8	実際の会場にてインターンシップ	38	実際の会場にてインターンシップ
	9	実際の会場にてインターンシップ	39	実際の会場にてインターンシップ
	10	実際の会場にてインターンシップ	40	実際の会場にてインターンシップ
	11	実際の会場にてインターンシップ	41	実際の会場にてインターンシップ
	12	実際の会場にてインターンシップ	42	実際の会場にてインターンシップ
	13	実際の会場にてインターンシップ	43	実際の会場にてインターンシップ
	14	実際の会場にてインターンシップ	44	実際の会場にてインターンシップ
	15	実際の会場にてインターンシップ	45	インターンシップ振り返り (ディスカッション・レポート作成)
	16	実際の会場にてインターンシップ		
	17	実際の会場にてインターンシップ		
	18	実際の会場にてインターンシップ		
	19	実際の会場にてインターンシップ		
	20	実際の会場にてインターンシップ		
	21	実際の会場にてインターンシップ		
	22	実際の会場にてインターンシップ		
	23	実際の会場にてインターンシップ		
	24	実際の会場にてインターンシップ		
	25	実際の会場にてインターンシップ		
	26	実際の会場にてインターンシップ		
	27	実際の会場にてインターンシップ		
	28	実際の会場にてインターンシップ		
	29	実際の会場にてインターンシップ		
	30	実際の会場にてインターンシップ		
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル概論 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	8回	
授業概要	ホテルの概要を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテルの仕事内容が理解できる	
教科書	ホテルビジネス基礎編	
特記	担当講師はホテル業界で14年勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする	
授業計画	1	接客マナー
	2	観光産業の特徴／世界の観光産業1
	3	日本の観光産業1
	4	ホテル産業の概要／ホテルの組織
	5	都内の主なホテル／主要なホテルチェーン
	6	宿泊部門の仕事
	7	料飲部門の仕事
	8	宴会部門の仕事
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	8回	
授業概要	ホテル業界の概要を学ぶ	
授業の進め方	テキストおよび講師作成資料による講義	
達成目標	ホテル業界の全体像が理解でき、就職活動に役立てられる	
教科書	ホテルビジネス基礎編（参考図書として「ホテル業界就職ガイド」を使用）	
特記	担当講師はホテル業界で14年勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする	
授業計画	1	ホテル業界の全体像
	2	多様化するホテル業界
	3	シティホテル、リゾートホテル、旅館の仕事の違い
	4	シティホテル、リゾートホテル、旅館の特徴
	5	シティホテルの企業研究1
	6	シティホテルの企業研究2
	7	リゾートホテル・旅館の企業研究1
	8	リゾートホテル・旅館の企業研究2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル業界研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ホテル業界についての研究	
授業の進め方	有識者の指導を基に講義および授業でホテル業界の知識を学ぶ	
達成目標	ホテル業界を知り、就職活動に役に立てることができる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ホテル業界とは
	2	ビジネスホテル・シティホテルの業務内容
	3	ホテル見学事前研究
	4	ホテル施設見学
	5	リゾートホテルの特徴、業務内容
	6	ホテル見学事前研究
	7	ホテル施設見学
	8	旅館の特徴、業務内容
	9	ホテル見学事前研究
	10	ホテル施設見学
	11	ホテル会員制度とは
	12	簡易型宿泊施設とは
	13	ホテル企業合同説明会
	14	企業研究レポートの作成
	15	振り返り及び共有
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ホテル実習 I		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス保育医療学科		
履修年次	1年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択B		
授業方法	実習		
単位数	2単位		
授業回数	90回		
授業概要	学内にて実技、もしくは外部ホテルで働き、ホテル業務の理解やお客様への接客方法、スタッフとのコミュニケーションなど実践的な力を身につける		
授業の進め方	学内にて実習、もしくは外部ホテルで働きながら、仕事を覚える		
達成目標	ホテルでの仕事の基本が理解できるようになる		
教科書			
特記			
授業計画	1	ホテルマンとしての身嗜み、立ち振る舞いとは	
	2	ホテル業務とは	
	3590		実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）		
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ホテル実習Ⅱ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス保育医療学科		
履修年次	1年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択B		
授業方法	実習		
単位数	2単位		
授業回数	90回		
授業概要	学内にて実習、もしくは外部ホテルで働き、ホテルの仕事の理解やお客様への接客方法、スタッフとのコミュニケーションなど実践的な力を身につける		
授業の進め方	学内にて実習、もしくは外部ホテルで働きながら、仕事を覚える		
達成目標	ホテルでの基本的な仕事を実践できるようになる		
教科書			
特記			
授業計画	1	ホテルマンとしての身嗜み、立ち振る舞いの再確認	
	2	ホテル業務の再確認	
	3 5 9 0		実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ホテル実習Ⅲ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス保育医療学科		
履修年次	1年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択B		
授業方法	実習		
単位数	2単位		
授業回数	90回		
授業概要	学内にて実技、もしくは外部ホテルで働き、ホテル業務の理解やお客様への接客方法、スタッフとのコミュニケーションなど実践的な力を身につける		
授業の進め方	学内にて実習、もしくは外部ホテルで働きながら、仕事を覚える		
達成目標	ホテルでの仕事の基本が理解できるようになる		
教科書			
特記			
授業計画	1	ホテルマンとしての身嗜み、言葉遣いとは	
	2	ホテル業務の再確認	
	3 5 9 0		実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ホテル実習Ⅳ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス保育医療学科		
履修年次	1年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択B		
授業方法	実習		
単位数	2単位		
授業回数	90回		
授業概要	学内にて実習、もしくは外部ホテルで働き、ホテルの仕事の理解やお客様への接客方法、スタッフとのコミュニケーションなど実践的な力を身につける		
授業の進め方	学内にて実習、もしくは外部ホテルで働きながら、仕事を覚える		
達成目標	ホテルでの基本的な仕事を実践できるようになる		
教科書			
特記			
授業計画	1	ホテルマンとしての身嗜み、言葉遣いの再確認	
	2	ホテル業務の再確認	
	3 5 9 0		実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
			実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	ホテルの基本、宿泊部門の業務、料飲部門の業務について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテル産業の概要、宿泊部門・料飲部門の業務の内容が理解できる	
教科書	ホテルビジネス基礎編	
特記	担当講師はホテル業界で14年勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする	
授業計画	1	世界の観光産業
	2	世界の宿泊産業
	3	日本の観光産業
	4	日本の宿泊産業
	5	ホテルの定義／ホテル産業の分類1
	6	ホテル産業の分類2
	7	国際的な慣習／ホスピタリティ
	8	ホテルの基礎復習
	9	ホテル英語の基本1
	10	ホテル英語復習
	11	宿泊部門の概要
	12	宿泊部門の実務
	13	宿泊部門復習
	14	料飲部門の実務
	15	料飲部門復習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	宴会部門、調理部門、マーケティング部門の業務について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテル実務Ⅰと合わせホテルの業務内容を理解し、ホテルビジネス実務検定B2級合格を目指す	
教科書	ホテルビジネス基礎編	
特記	担当講師はホテル業界で14年勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする	
授業計画	1	宴会部門の概要
	2	宴会部門の実務
	3	宴会部門復習
	4	調理部門の概要
	5	調理部門の実務
	6	調理部門復習
	7	マーケティング部門の実務
	8	マーケティング部門の実務
	9	項目別問題演習 第1章 第2章
	10	項目別問題演習 第3章 第4章 第5章
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マナー・プロトコール	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択B	
授業方法	講義および演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す	
教科書	マナー&プロトコールの基礎知識	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス／序章 マナーとは何か
	2	1章 日本の礼儀、作法の成り立ち／西洋のマナー、エチケットの成り立ち
	3	1章 アジアのマナーの特徴／2章 プロトコールの原則
	4	2章 具体的な席次例／社交の場でのコミュニケーション
	5	2章 挨拶と紹介／外国人への贈り物
	6	2章 国旗の取扱い／礼拝の場でのマナー／異文化コミュニケーション
	7	3章 好印象を与えるコミュニケーションとは
	8	3章 礼装の基準／喜ばれる贈答
	9	3章 手紙のマナー
	10	4章 ビジネスマナーの必要性／社会人としての心構え／名刺の扱い方
	11	4章 電話対応／トラブル対応
	12	4章 来客対応／ビジネス文書
	13	4章 ビジネス文書
	14	5章 食事の作法の基本／和食のマナー／和室の作法
	15	5章 西洋料理のマナー／中国料理・各国料理のマナー
	16	7章 冠婚葬祭とは／日本の主な通過儀礼
	17	8章 結婚の変遷／結婚式のマナー
	18	9章 仏式の葬儀／神式の葬儀／キリスト教式の葬儀／葬儀・告別式のマナー／法要のしきたり
	19	10章 1月の行事／2～3月の行事／4～6月の行事
	20	10章 7～10月の行事／11月～12月の行事
	21	問題演習
	22	問題演習
	23	問題演習
	24	問題演習
	25	問題演習
	26	問題演習
	27	問題演習
	28	問題演習
	29	問題演習
	30	問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	メイク基礎 I	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	2単位	
授業回数	30コマ	
授業概要	メイク業界のプロからスキンケアやセルフメイクの技術を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	セルフメイク・スキンケアのスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	メイク業界での勤務経験を持つ講師によるより美しくなるスキンケアやセルフメイクに関する指導	
授業計画	1	オリエンテーション セッティング、教材の紹介
	2	スキンケア1（化粧水、乳液、コントロールカラー、ファンデーション）
	3	スキンケア1 反復演習
	4	スキンケア2（前回の復習&コンシーラー、フェイスパウダー）
	5	スキンケア2 反復演習
	6	スキンケア3（ポイントクレンジング全体クレンジング、化粧水、乳液）
	7	スキンケア3 反復演習
	8	ベースメイク（化粧水～フェイスパウダー通し練習）
	9	ベースメイク 反復演習
	10	スキンケア総合演習
	11	【効果測定】スキンケア確認テスト
	12	ベースメイク 演習
	13	ベースメイク 反復演習
	14	スキンケア・ベースメイク・チーク
	15	スキンケア・ベースメイク・チーク 反復演習
	16	チーク・ハイライト・ローライトの定義について
	17	チーク・ハイライト・ローライト 反復演習、苦手反復演習
	18	スキンケア・ベースメイク・チークまで30分間で完成
	19	タイムトライアル型 反復演習
	20	総復習、仕上がり確認
	21	反復総合演習
	22	直前テスト 技術修正
	23	反復総合演習
	24	【効果測定】スキンケア・ベースメイク・チークまでの総合効果測定
	25	スキンケア・ベースメイク・チークまでの総合復習反復演習
	26	アイブロウ
	27	アイブロウ 反復演習
	28	セルフメイクアップ
	29	セルフメイクアップ 演習
	30	【効果測定】セルフメイクアップ 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	メイク基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	モデルの顔に合わせたナチュラルメイクの技術を学び、反復練習を行う	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	メイクアップ技術検定2級合格レベルのスキルを身につける	
教科書	日本メイクアップ技術検定試験3・2級	
特記	メイク業界勤務経験のある講師による授業である	
授業計画	1	ベースメイク（肌質調整、ブラシテクニック）
	2	ベースメイク演習（肌質調整、ブラシテクニック）
	3	スキンケア（マスカラオフ～乳液）＋前回の復習
	4	スキンケア演習（マスカラオフ～乳液）＋前回の復習
	5	スキンケア&アイブロウ
	6	スキンケア&アイブロウ演習
	7	スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ
	8	スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ演習
	9	スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン
	10	スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン演習
	11	スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン&ビューラー
	12	スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン&ビューラー演習
	13	前回までの復習&マスカラ&リップ
	14	前回までの復習&マスカラ&リップ演習
	15	アイブロウ&リップ強化練習
	16	アイブロウ&リップ強化練習演習
	17	アイブロウ&リップ強化練習
	18	アイブロウ&リップ強化練習演習
	19	ポイントメイク強化練習
	20	ポイントメイク強化練習2
	21	ポイントメイク強化練習3
	22	ポイントメイク強化練習4
	23	ベースメイク&ポイントメイク強化練習
	24	ベースメイク&ポイントメイク強化練習2
	25	総合演習1
	26	総合演習2
	27	総合演習3
	28	模擬テスト →ポイント修正
	29	総合演習4
	30	到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	料飲サービス演習
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス保育医療学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択B
授業方法	講義および演習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、簡単なテーブルサービスができるようになる
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル
特記	担当講師はホテル業界で14年勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業オリエンテーション／接客の基本／レストランサービスとは</li> <li>2 什器備品（銀食器の名称と用途・陶磁器の名称と用途）</li> <li>3 什器備品（陶磁器の名称と用途・ガラス食器の名称と用途）</li> <li>4 演習：サービストレイの取り扱い方</li> <li>5 演習：トレイサービス実技</li> <li>6 演習：トレイサービス実技</li> <li>7 メニュー作成の諸規則・朝食メニューの内容</li> <li>8 メニューの構成</li> <li>9 演習：テーブルセッティング</li> <li>10 演習：プレートサービス実技</li> <li>11 ランチ・ディナーメニューの内容</li> <li>12 アルコール飲料の基礎知識</li> <li>13 演習：プレートサービス実技</li> <li>14 演習：オーダーテイクの仕方、お水のサービス方法</li> <li>15 食品1</li> <li>16 食品／西洋料理に使用される主な食材（前菜、スープ、魚・甲殻・貝類）</li> <li>17 演習：テーブルセット、ボトルサービス</li> <li>18 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス</li> <li>19 西洋料理に使用される主な食材（家畜、家禽、野鳥獣肉）</li> <li>20 西洋料理に使用される主な食材（野菜、チーズ、デザート）</li> <li>21 演習：テーブルセット、ボトルサービス</li> <li>22 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス</li> <li>23 西洋料理調理法</li> <li>24 飲料の種類および特徴（ワインの分類、ぶどうの品種、フランスのワイン）</li> <li>25 演習：客席案内～パンのサービス</li> <li>26 演習：客席案内～パンのサービス</li> <li>27 飲料の種類および特徴（フランスのワイン）</li> <li>28 飲料の種類および特徴（各国のワイン、ワインの管理）</li> <li>29 演習：実技チェック</li> <li>30 演習：実技チェック</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	レストラン概論 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス保育医療学科
履修年次	1年次
開講区分	前期
科目区分	選択B
授業方法	講義および演習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、簡単なテーブルサービスができるようになる
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル
特記	担当講師はホテル業界で14年勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする
授業計画	1 授業オリエンテーション／接客の基本／レストランサービスとは
	2 什器備品（銀食器の名称と用途・陶磁器の名称と用途）
	3 什器備品（陶磁器の名称と用途・ガラス食器の名称と用途）
	4 演習：サービストレイの取り扱い方
	5 演習：トレイサービス実技
	6 演習：トレイサービス実技
	7 メニュー作成の諸規則・朝食メニューの内容
	8 メニューの構成
	9 演習：テーブルセッティング
	10 演習：プレートサービス実技
	11 ランチ・ディナーメニューの内容
	12 アルコール飲料の基礎知識
	13 演習：プレートサービス実技
	14 演習：オーダーテイクの仕方、お水のサービス方法
	15 食品1
	16 食品／西洋料理に使用される主な食材（前菜、スープ、魚・甲殻・貝類）
	17 演習：テーブルセット、ボトルサービス
	18 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス
	19 西洋料理に使用される主な食材（家畜、家禽、野鳥獣肉）
	20 西洋料理に使用される主な食材（野菜、チーズ、デザート）
	21 演習：テーブルセット、ボトルサービス
	22 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス
	23 西洋料理調理法
	24 飲料の種類および特徴（ワインの分類、ぶどうの品種、フランスのワイン）
	25 演習：客席案内～パンのサービス
	26 演習：客席案内～パンのサービス
	27 飲料の種類および特徴（フランスのワイン）
	28 飲料の種類および特徴（各国のワイン、ワインの管理）
	29 演習：実技チェック
	30 演習：実技チェック
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	レストラン概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義および演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う	
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、テーブルサービスができるようになる	
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル	
特記	担当講師はホテル業界で14年勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする	
授業計画	1	飲料の種類および特徴（酒精強化ワイン～スピリッツ）
	2	飲料の種類および特徴（リキュール～ミネラルウォーター）
	3	演習：客席案内～パンのサービスまで
	4	演習：客席案内～パンのサービスまで
	5	宴会の種類と内容
	6	レストランのサービス方法／レストランの準備、セッティング、客席案内
	7	演習：ボトルサービス～料理のサービス～下げ～お客様のお見送り～リセット
	8	演習：ボトルサービス～料理のサービス～下げ～お客様のお見送り～リセット
	9	レストランでの注文の受け方／テーブルサービス
	10	サービススタッフによる調理の仕上げ／予約、メニュー管理、異常時の対応
	11	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	12	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	13	食事のサービスマナー／食事の国際慣習
	14	食文化／食育
	15	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	16	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	17	施設管理／苦情対応と遺失物の取り扱い
	18	食品衛生／食中毒
	19	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	20	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	21	寄生虫／衛生害虫／保存、洗浄、殺菌及び消毒
	22	調理施設の衛生管理／公衆衛生
	23	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック練習）
	24	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック練習）
	25	感染症の予防／食品衛生法
	26	労働災害／危険有害性
	27	労働安全衛生に関する法令
	28	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック）
	29	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック）
	30	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅰ	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	基本的な英会話ができるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Hello! (Introductions)①
	2	Hello! (Introductions)②
	3	Your World (Countries)①
	4	Your World (Countries)②
	5	All about you (Occupations)①
	6	All about you (Occupations)②
	7	Family and friends (Talking about people you know)①
	8	Family and friends (Talking about people you know)②
	9	The way I live (Lifestyle and hobbies)①
	10	The way I live (Lifestyle and hobbies)②
	11	The way I live (Lifestyle and hobbies)③
	12	Every day (Routines)①
	13	Every day (Routines)②
	14	My favourites (Things you like)①
	15	My favourites (Things you like)②
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス保育医療学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択B
授業方法	演習
単位数	2単位
授業回数	15回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話ができるようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 My favourites (Things you like)
	2 Where I live (Your city and home)①
	3 Where I live (Your city and home)②
	4 Times past (Personal history)①
	5 Times past (Personal history)②
	6 We had a great time! (Recent past)①
	7 We had a great time! (Recent past)②
	8 I can do that! (Ability)①
	9 I can do that! (Ability)②
	10 Please and thank you (Offers and responses)①
	11 Please and thank you (Offers and responses)②
	12 Here and now (Current actions)①
	13 Here and now (Current actions)②
	14 It's time to go! (Farewells)①
	15 It's time to go! (Farewells)②
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定2級レベルの知識を身につける	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名1
	2	訓読み・送り仮名2
	3	熟語1
	4	熟語2
	5	熟語3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正1
	8	誤字訂正2、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方1
	11	漢字の意味・使い方2
	12	項目別模擬試験1
	13	項目別模擬試験2
	14	直前模擬試験1
	15	直前模擬試験2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	常用漢字を理解し、適正に使えるための手法を学ぶ	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	熟語の構成1
	2	熟語の構成2
	3	熟語の構成3
	4	異字同訓・同音異義1
	5	異字同訓・同音異義2
	6	異字同訓・同音異義3
	7	四字熟語1
	8	四字熟語2
	9	四字熟語3
	10	反対語1
	11	反対語2
	12	誤字訂正1
	13	誤字訂正2・類義語
	14	漢字の意味・使い方1
	15	漢字の意味・使い方2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	学校と職場の違い (①②③)
	2	職場のマナー (①②③)
	3	仕事の進め方 (①②③)
	4	報告・連絡・相談 (①②③)
	5	挨拶 (①②③)
	6	笑顔・お辞儀 (①②③)
	7	敬語 (①②③)
	8	対応の基本 (①②③)
	9	電話対応 (①②③)
	10	効果測定 (①②③)
	11	まとめ①：学校と職場／マナー／進め方
	12	まとめ②：報連相／挨拶／笑顔・お辞儀
	13	まとめ③：敬語／対応の基本／電話対応
	14	実践演習（ロールプレイ中心）
	15	総合テスト＋フィードバック
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	アドバンスネイル I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 B	
授業方法	実習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	ネイル 2 級や中級ジェルネイルレベルの応用技術を身に着ける	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ネイルの応用技術を使いこなせるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	ネイル業界経験のある講師による授業である□	
授業計画	1	様々な色でのカラーリング 1
	2	様々な色でのカラーリング 2
	3	ネイルエクステンション 1
	4	ネイルエクステンション 2
	5	ネイルエクステンション 3
	6	ネイルエクステンション 4
	7	ネイルエクステンション 5
	8	フレンチジェルネイル 1
	9	フレンチジェルネイル 2
	10	フレンチジェルネイル 3
	11	応用ネイルアート 1
	12	応用ネイルアート 2
	13	応用ネイルアート 3
	14	効果測定 1
	15	効果測定 2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	アドバンスメイクアップ I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	イメージに合わせたヘアメイクを実習形式で学ぶ	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	イメージに合わせたヘアメイクを学び、表現できるようになる。	
教科書	配布プリント	
特記	メイク業界経験のある講師による授業である□	
授業計画	1	イメージメイク理論・イメージの広げ方
	2	キュートメイク
	3	キュートメイク応用
	4	フレッシュメイク
	5	フレッシュメイク応用
	6	エレガントメイク
	7	エレガントメイク応用
	8	クールメイク
	9	クールメイク応用
	10	ブライダルイメージづくり（キュート・フレッシュ）
	11	ブライダルイメージづくり（エレガント・クール）
	12	ブライダルオリジナルイメージ作成 1
	13	ブライダルオリジナルイメージ作成 2
	14	ブライダルオリジナルイメージフォト撮影 1
	15	ブライダルオリジナルイメージフォト撮影 2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容					
授業科目	イメージプランニング					
実務家教員						
学部・学科	ビジネス医療保育学科					
履修年次	2年次					
開講区分	後期					
科目区分	選択B					
授業方法	演習及び実習					
単位数	6単位					
授業回数	75回					
授業概要	卒業制作(ビューティーに向けて)イメージをうみだし、2年間で身につけた総合的なスキルを活かし実施する					
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ					
達成目標	イメージに合わせてヘアメイク・衣装などを含めて形にできる技術を身につける					
教科書	配布プリント					
特記						
授業計画	1	様々な色でのカラーリング1	31	ネイルデザイン考案1	61	総合実習7
	2	様々な色でのカラーリング2	32	ネイルデザイン考案2	62	総合実習8
	3	ミクスメディアアート1	33	ネイルデザイン考案3	63	総合実習9
	4	ミクスメディアアート2	34	ネイルデザイン考案4	64	総合実習10
	5	3Dアート1	35	ネイルデザイン考案5	65	総合実習11
	6	3Dアート2	36	衣装制作1・総合準備実習	66	総合実習12
	7	ミクスメディア演習1	37	衣装制作2・総合準備実習	67	現地リハーサル
	8	ミクスメディア演習2	38	衣装制作3・総合準備実習	68	現地リハーサル
	9	3Dアート演習1	39	衣装制作4・総合準備実習	69	タイムトライアルリハーサル1
	10	3Dアート演習2	40	衣装制作5・総合準備実習	70	タイムトライアルリハーサル2
	11	3Dアート演習3	41	表現力向上1 (BGM・ショー構成)	71	荷物準備・搬入
	12	3Dアート演習4	42	表現力向上2 (BGM・ショー構成)	72	ビューティーショー本番1
	13	3Dアート演習5	43	表現力向上3 (BGM・ショー構成)	73	ビューティーショー本番2
	14	ネイルエクステンション1	44	表現力向上4 (BGM・ショー構成)	74	ビューティーショー本番3
	15	ネイルエクステンション2	45	表現力向上5 (BGM・ショー構成)	75	振り返り・グループディスカッション
	16	ガイダンス (テーマ・ペア・イメージ)	46	総合制作1*タイムトライアル		
	17	テーマ・ペア・イメージ決定	47	総合制作2*タイムトライアル		
	18	ビューティーショー研究	48	総合制作・ショー準備1		
	19	テーマ研究・考案	49	総合制作・ショー準備2		
	20	コンセプトシート作成	50	総合制作・ショー準備3		
	21	コンセプトシート作成	51	総合制作・ショー準備4		
	22	ヘアメイクデザイン考案1	52	総合制作・ショー準備5		
	23	ヘアメイクデザイン考案2	53	総合制作1*タイムトライアル		
	24	ヘアメイクデザイン考案3	54	総合制作2*タイムトライアル		
	25	ヘアメイクデザイン考案4	55	総合実習1		
	26	ヘアメイクデザイン考案5	56	総合実習2		
	27	ヘアメイクデザイン考案6	57	総合実習3		
	28	ヘアメイク実技練習1	58	総合実習4		
	29	ヘアメイク実技練習2	59	総合実習5		
	30	ヘアメイク実技練習3	60	総合実習6		
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価					
備考						

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディングキャリアデザイン
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講区分	前期
科目区分	選択B
授業方法	演習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	ウエディング業界や職種について理解し発表する力を伸ばす
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	職種や業界についてのプレゼン力を向上させる
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 【オリジナルキャリアデザイン】 自分の5年後、10年後、20年後を想像する
	2 ウエディング業界の魅力を発表する
	3 ウエディング業界の大変さの調査ウエディング業界についてのディベート
	4 【ペアRPG】 ヘアメイクについての調査：ヘアメイクについて説明する
	5 業界志望作成1
	6 業界志望作成2
	7 職種志望作成1
	8 職種志望作成2
	9 【表現力向上】 志望する職種・志望する業界についての発話トレーニング
	10 【企業調査】 エリアを絞り、そのエリアにあるウエディング企業を調査する1
	11 【企業調査】 エリアを絞り、そのエリアにあるウエディング企業を調査する2
	12 【企業調査】 エリアを絞り、そのエリアにあるウエディング企業を調査する3
	13 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	14 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	15 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	16 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	17 【オリジナルキャリアデザイン】 自分の強みを再確認する
	18 【オリジナルキャリアデザイン】 自分の弱みを再確認する
	19 【オリジナルキャリアデザイン】 10年後までに身につけたいスキルを考える
	20 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	21 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	22 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	23 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	24 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	25 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	26 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	27 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	28 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	29 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	30 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディングキャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	人に伝える力を向上させるトレーニング	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	ウェディング業界について理解し営業を意識したプレゼンテーション力を向上する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	面接トレーニング（第一印象を向上する）
	2	ナンバリングの復習 ナンバリングを利用した文章の発表（第1印象意識）
	3	A I D M Aの法則の復習 身近な文房具のアピール（第1印象意識）
	4	【表現力向上】 自分の好きな商品をアピールする
	5	【表現力向上】 友達に送るプレゼントを調べる
	6	【表現力向上】 友達に送るプレゼントをアピールする（第1印象意識発表）
	7	【表現力向上】 自分が挙げたいと思う結婚式場を調べる
	8	【表現力向上】 自分が挙げたいと思う結婚式場をアピールする
	9	【表現力向上】 教員が選んだ結婚式場を調べる
	10	【表現力向上】 教員が選んだ結婚式場をアピールする
	11	【接客RP応用】 自分が愛用しているアイテムを購入した金額より高く売る1
	12	【接客RP応用】 自分が愛用しているアイテムを購入した金額より高く売る2
	13	【接客RP応用】 教員が指定したアイテムを高く売る（学生が興味を持ちそうなアイテム）
	14	【接客RP応用】 教員が指定したアイテムを高く売る（学生が興味なさそうなアイテム）
	15	グループディスカッション（議題：営業を成功させるために何が必要か）
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウエディング実務Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ウエディングスタッフが知っておくべきウエディングについてより深く学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ブライダル業の実際の接客業務についてロールプレイングを実施して理解を深める	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	ウエディングプランナーの仕事を理解する(抑揚意識した発表/接客デモンストレーション)
	2	問い合わせ電話対応ロールプレイング
	3	お出迎え～ドリンク提供ロールプレイング
	4	お出迎え～ドリンク提供ロールプレイング
	5	会場案内ロールプレイング(チャペル・披露宴会場)
	6	お出迎えから会場案内(チャペル)までのロールプレイングテスト
	7	お出迎えから会場案内(チャペル)までのロールプレイングテスト
	8	衣裳)電話受付→カウンセリング、コラージュ
	9	衣裳)フィッティングロールプレイング(衣裳サイズ・小物など含む)
	10	衣裳)ブライダルフェア用フィッティングロールプレイング
	11	見積)お客様に合った見積り作成(ヒアリングからの作成)
	12	見積)お客様に合った見積り提案(ロールプレイング)
	13	見積)復習
	14	見積)ロールプレイングテスト
	15	衣裳電話受付カウンセリングロールプレイングテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディングネイル応用
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス保育医療学科
履修年次	2年次
開講学期	選択B
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
単位数	1単位
授業回数	8回
授業概要	ネイルケアのアドバイス方法を理解する
授業の進め方	ネイルケアをしながらネイルケアのアドバイス方法を覚える
達成目標	自分自身でイメージしたネイルケアのアドバイスができるようになる
教科書	JNAテクニカルシステムベーシック
特記	自分自身でネイルサロンを運営している。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基礎理論（道具説明、テーブルセッティング、ネイルケア方法説明）</li> <li>2 ネイルケア（消毒・ファイリング・クリーンナップ）</li> <li>3 ネイルケア（カラーリング：赤）</li> <li>4 ネイルケア一連の流れの確認</li> <li>5 ネイルケア一連の流れの確認</li> <li>6 ネイルケア実践</li> <li>7 ネイルケア実践</li> <li>8 ネイルケア実践</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディングブーケ応用	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	8回	
授業概要	ウェディングブーケの基本を理解する	
授業の進め方	自分自身でブーケを作成しブーケの基本を覚える	
達成目標	自分自身でイメージしたウェディングブーケが作れるようになる	
教科書	BRIDAL FLOWER COORDINATOR検定	
特記	フラワーデザイン講師としての経験がある	
授業計画	1	花の知識とブライダルブーケ・ブートニア
	2	ブートニア制作実習
	3	ブーケ制作実習
	4	トス用ブーケ制作実習
	5	キャンドル装花実習
	6	卓上装花制作実習
	7	メインテーブル装花実習
	8	メインテーブル装花実習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウエディングプランニング	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	8回	
授業概要	プランニング力を上げるための講義・実技指導を行う。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	テーマに合わせてプランニングしプレゼンテーションを実施する。	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ウエディングプランニング応用1（ウエディングセールス）
	2	ウエディングプランニング応用2（制約のある中でのプランニング・全体テーマの発表）
	3	ウエディングプランニング応用3（ご当地ウエディングについてのGD）
	4	ご当地ウエディングについての調査1・プランニング
	5	ご当地ウエディングについての調査2・プランニング
	6	プレゼンテーション演習1
	7	リハーサル
	8	発表会・振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディングメイク応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	イメージに合わせたヘアメイク・会場コーディネート、アイテムプランニングを総合的に学ぶ	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	イメージに合わせたヘアメイク・会場コーディネート、アイテムプランニングを総合的に表現できるようになる	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	イメージメイク理論・イメージの広げ方
	2	キュートメイクやイメージの作り方
	3	キュートイメージづくり応用
	4	フレッシュメイクやイメージの作り方
	5	フレッシュイメージづくり応用
	6	エレガントメイクやイメージの作り方
	7	エレガントイメージづくり応用
	8	クールメイクやイメージの作り方
	9	クールイメージづくり応用
	10	ブライダルイメージづくり 1
	11	ブライダルイメージづくり 2
	12	ブライダルオリジナルイメージ作成 1
	13	ブライダルオリジナルイメージ作成 2
	14	ブライダルオリジナルイメージフォト撮影 1
	15	ブライダルオリジナルイメージフォト撮影 2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英検総合対策Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	23回	
授業概要	英検二級・TOEIC（4月から9月）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	2年次に受験する検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	My favourites①②
	2	Where I live①
	3	Where I live②
	4	Where I live③
	5	Where I live④
	6	Times past①
	7	Times past②
	8	Times past③
	9	Times past④
	10	Times pastまとめ（総合演習）
	11	We had a great time①
	12	We had a great time②
	13	We had a great time③
	14	We had a great time④
	15	We had a great time⑤
	16	We had a great time⑥
	17	We had a great timeまとめ（総合演習）
	18	I can do that①②
	19	I can do that③④
	20	Please and thank you①②
	21	Please and thank you③④⑤⑥
	22	Here and now①②
	23	It's time to go①②
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英検総合対策Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	23回	
授業概要	英検二級・TOEIC（4月から9月）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	2年次に受験する検定試験合格および高得点を旨す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Part 1 - first practice / analysis
	2	Part 1 - practice and check (前半)
	3	Part 1 - practice and check (後半)
	4	Part 2 - analysis (導入)
	5	Part 2 - analysis (発展①)
	6	Part 2 - analysis (発展②)
	7	Part 2 - practice and check (前半)
	8	Part 2 - practice and check (後半)
	9	Method booklet - part 10 (Parts 3 & 4 のアドバイス)
	10	Part 3 - first practice
	11	Part 3 - analysis (前半)
	12	Part 3 - analysis (後半)
	13	Part 3 - practice and check
	14	Part 4 - first practice / overview
	15	Part 4 - analysis (前半)
	16	Part 4 - analysis (後半)
	17	Part 4 - practice and check (基礎)
	18	Part 4 - practice and check (応用)
	19	Part 4 - 総合演習①
	20	Part 4 - 総合演習②
	21	Part 4 - 総まとめ (能力確認)
	22	Part 4 - 模擬テスト (実践形式)
	23	Part 4 - 振り返りとフィードバック
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	オリジナルウェディング			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択B			
授業方法	実習			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	チームを作成し、オリジナルウェディングを作成する			
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ			
達成目標	披露宴における各スタッフの役割を理解する オリジナルウェディングをプランニングし成功させる			
教科書	配布プリント			
特記	オリジナルウェディング実施会場のスタッフからの指導を受ける			
授業計画	1	料飲サービスの復習 1	31	総合演習 6
	2	料飲サービスの復習 2	32	総合演習 7
	3	料飲サービスの復習 3	33	総合演習 8
	4	料理マネジメント 1	34	総合演習 9
	5	料理マネジメント 2	35	現地リハーサル 1
	6	料理マネジメント 3	36	現地リハーサル 2
	7	披露宴におけるキャプテン業務の理解1	37	現地リハーサル 3
	8	披露宴におけるキャプテン業務の理解2	38	リハーサル 1
	9	演出に合わせた動きのトレーニング 1	39	リハーサル 2
	10	演出に合わせた動きのトレーニング 2	40	リハーサル 3
	11	演出に合わせた動きのトレーニング 3	41	搬入・アイテム準備
	12	挙式・披露宴のプロデュース	42	オリジナルウェディング発表会
	13	会場での打ち合わせ	43	オリジナルウェディング発表会
	14	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）	44	オリジナルウェディング発表会
	15	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）	45	振り返り・グループディスカッション
	16	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）		
	17	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）		
	18	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）		
	19	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）		
	20	オリジナル演出プラン演習1		
	21	オリジナル演出プラン演習2		
	22	オリジナル演出プラン演習3		
	23	オリジナルウェディング パート練習1		
	24	オリジナルウェディング パート練習2		
	25	オリジナルウェディング パート練習3		
	26	総合演習 1		
	27	総合演習 2		
	28	総合演習 3		
	29	総合演習 4		
	30	総合演習 5		
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	着付け実習	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	きものの知識と実技を身に付ける	
授業の進め方	自装をマスター後、相モデルでの実習を行い、技術の向上を図る	
達成目標	基本として、浴衣の自装から他装、お太鼓の自装まで	
教科書		
特記		
授業計画	1	着物の基本 和装小物の説明、ゆかた道具一式確認
	2	着物の片付け・体型補正
	3	浴衣 自装 文庫
	4	着物の種類について 絹、紗
	5	浴衣 他装 花文庫
	6	浴衣 自装・他装 蝶々
	7	実技試験 ゆかた（自装）
	8	実技試験 ゆかた（他装）
	9	着物の作法
	10	単衣 自装① 襦袢
	11	単衣 自装② 太鼓
	12	単衣 自装③ 太鼓
	13	袷 自装① 太鼓
	14	袷 自装② 太鼓
	15	実技試験 自装 太鼓
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	エントリーシート・面接カードとは1
	2	エントリーシート・面接カードとは2
	3	自己PRの書き方1
	4	自己PRの書き方2
	5	自己PRの書き方3
	6	志望動機の書き方1
	7	志望動機の書き方2
	8	志望動機の書き方3
	9	業界研究1
	10	業界研究2
	11	業界研究3
	12	会社研究1
	13	会社研究2
	14	会社研究3
	15	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会人マナー
	2	冠婚葬祭マナー
	3	贈答マナー
	4	会食マナー
	5	時事研究・グループ討議①
	6	時事研究・グループ討議②
	7	時事研究・グループ討議③
	8	時事研究・グループ討議④
	9	時事研究・グループ討議⑤
	10	時事研究・グループ討議⑥
	11	時事研究・グループ討議⑦
	12	時事研究・グループ討議⑧
	13	時事研究・グループ討議⑨
	14	発表①
	15	発表①
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識(英会話)Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上	
教科書	英会話テキスト	
特記		
授業計画	1	Ramen ラーメン
	2	Animal Café アニマル・カフェ
	3	Stand-up Eatery 立ち食い
	4	Convenience Store コンビニ
	5	Japanese Fast Food, Gyndon 日本食ファーストフード 牛丼
	6	Japanese Spa スーパー銭湯
	7	Flour Dishes 粉もの
	8	Karaoke カラオケ
	9	Seating Carges at Japanese Restaurants お通し
	10	Second-Hand store リサイクルショップ
	11	Kawaii Culture かわいい文化
	12	Soba そば
	13	Bento 弁当
	14	Shrine 神社
	15	Onsen 銭湯
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Dates to remember (Special occasions)
	2	Dates to remember (Special occasions)
	3	Eat in or out? (Food and restaurants)
	4	Eat in or out? (Food and restaurants)
	5	Eat in or out? (Food and restaurants)
	6	Eat in or out? (Food and restaurants)
	7	Units 5, 6, 7, 8 Review
	8	City living (Comparing)
	9	City living (Comparing)
	10	City living (Comparing)
	11	City living (Comparing)
	12	City living (Comparing)
	13	Where on earth are you? (Describing people)
	14	Where on earth are you? (Describing people)
	15	Where on earth are you? (Describing people)
	16	Where on earth are you? (Describing people)
	17	Where on earth are you? (Describing people)
	18	Going far (Weather and travel)
	19	Going far (Weather and travel)
	20	Going far (Weather and travel)
	21	Going far (Weather and travel)
	22	Never ever! (Experiences)
	23	Never ever! (Experiences)
	24	Never ever! (Experiences)
	25	Never ever! (Experiences)
	26	Never ever! (Experiences)
	27	Units 9, 10, 11, 12 Review
	28	Units 9, 10, 11, 12 Review
	29	Units 9, 10, 11, 13 Review
	30	Book review, (team) quiz, topic discussion, test, etc
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	1. 読み書きができる。 2. 以下の簡単な会話ができる ①挨拶&自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる	
教科書	外販教材・問題集	
特記		
授業計画	1	オリエンテーション；韓国語に関する豆知識 基本母音
	2	基本子音①説明&子音「K」 復習と会話
	3	小テスト 基本子音②－「N」&「T」&「R」 基本子音③－「M」&「P」&「S」
	4	復習と会話 基本子音④－「J」&「H」＋まとめ
	5	小テスト 激音①－「Ch」&「Kh」 復習と会話
	6	激音②－「Th」&「Ph」＋まとめ 濃音①－「KK」&「TT」&「PP」
	7	小テスト 復習と会話 濃音②－「SS」&「JJ」＋まとめ
	8	パッチム① [P20の説明、P23N] 復習と会話
	9	小テスト パッチム② [P20K、P21B] パッチム③ [P22M、P21NG]
	10	復習と会話 パッチム④ [P23L、P22T]＋まとめ
	11	小テスト 合成母音① [P25&26の説明] 復習と会話
	12	合成母音② [P27、28] <1課>私は日本人です。
	13	小テスト 宿題チェック <1課>私は日本人です。
	14	まとめ <1課>宿題チェック／総復習
	15	最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る	
教科書	実用中国語10課（白帝社）	
特記		
授業計画	1	中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2	中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化
	3	中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい
	4	簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5	簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6	数字を覚えよう年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7	数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」 時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8	存在・所有の表現動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞
	9	場所の表現場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10	買い物をする／値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」
	11	乗り換えと両替 「必要・なければならぬ」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞+过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞, 動詞構造, 主述構造・程度補語「得」
	15	別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」, 「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	8回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	用語知識1
	2	用語知識2
	3	考え方1
	4	考え方2
	5	発表1
	6	発表2
	7	発表3
	8	個人研究1
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	宿泊プランニング	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	3単位	
授業回数	45回	
授業概要	ホテルマーケティングの知識を基に、宿泊プランを考える	
授業の進め方	適宜講義と企画内容のフィードバックを交え、グループごとにプランを考える	
達成目標	グループごとにオリジナル宿泊プランを考え発表できる	
教科書	ホテルマーケティング	
特記	担当講師はホテル業界で14年間勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする	
授業計画	1	概要・趣旨の説明、企画ホテル名発表
	2	企画ホテルの施設確認、過去の宿泊プランの内容確認
	3	企画ホテルの過去の宿泊プランの内容確認と分析
	4	企画ホテルの過去の宿泊プランの内容確認と分析
	5	宿泊プランのターゲット分析
	6	宿泊プランのターゲット分析
	7	宿泊プランのターゲット分析
	8	宿泊プランの原案作成、内容検討
	9	宿泊プランの原案作成、内容検討
	10	宿泊プランの原案作成、内容検討
	11	企画原案のプレゼンテーションとフィードバック
	12	企画の修正
	13	企画の修正
	14	企画の修正
	15	企画の修正
	16	企画の修正
	17	修正案の確認
	18	宿泊プラン作成作業
	19	宿泊プラン作成作業
	20	宿泊プラン作成作業
	21	宿泊プラン作成作業
	22	宿泊プラン作成作業
	23	宿泊プラン作成作業
	24	中間プレゼンテーション／修正点指摘
	25	価格設定のポイント
	26	宿泊プラン修正作業
	27	宿泊プラン修正作業
	28	宿泊プラン修正作業
	29	宿泊プラン修正作業
	30	宿泊プラン修正作業
	31	宿泊プラン修正作業
	32	中間プレゼンテーション／修正点指摘
	33	最終プレゼンテーションについて確認
	34	宿泊プラン完成作業
	35	宿泊プラン完成作業

	36	宿泊プラン完成作業
	37	宿泊プラン完成作業
	38	宿泊プラン完成作業
	39	宿泊プラン完成作業
	40	宿泊プラン完成作業
	41	宿泊プラン完成作業
	42	宿泊プラン完成作業
	43	プレゼンテーションリハーサル
	44	プレゼンテーション最終リハーサル
	45	宿泊プランプレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービスⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	着付けについて学ぶ	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	イメージに合わせたヘアメイクや会場装飾を学び、表現できるようになる。	
教科書	配布プリント	
特記	着付けや和装についての実務経験を持つ講師による指導を含む	
授業計画	1	浴衣着付け1
	2	浴衣着付け2
	3	浴衣着付け3
	4	浴衣着付け4
	5	浴衣着付け5
	6	浴衣着付け6
	7	浴衣着付け7
	8	浴衣着付け8
	9	浴衣着付け9
	10	浴衣着付け10
	11	留袖着付け1
	12	留袖着付け2・着付けレポート
	13	婚礼和装1
	14	婚礼和装2
	15	婚礼和装3・婚礼和装レポート
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービスⅣ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	様々な接客サービスを知り、良い点、改善点を考察する。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	他の人の接客を吸収し、自らの接客力を高める力を身につける	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	ガイダンス、接客考察のディスカッション
	2	外部の接客を知る1
	3	外部の接客を知る2
	4	調査した外部接客に関するグループディスカッション
	5	外部の接客を知る1
	6	外部の接客を知る2
	7	調査した外部接客に関するグループディスカッション
	8	外部の接客を知る1
	9	外部の接客を知る2
	10	調査した外部接客に関するグループディスカッション
	11	外部の接客を知る1
	12	外部の接客を知る2
	13	調査した外部接客に関するグループディスカッション
	14	外部の接客を知る1
	15	調査した外部接客に関するグループディスカッションとレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービスⅤ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	様々な外部の方の考え方に触れ、その内容を考察し、見聞を深めていく	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	様々な外部の方の考え方に触れ、多様なお客様に対応できる接客力を身につける	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	実務家講演1 とその講演についてのディスカッション
	2	ビジネスマナー向上
	3	実務家講演2 とその講演についてのディスカッション
	4	ビジネス会話力向上
	5	実務家講演3 とその講演についてのディスカッション
	6	ビジネスマナー向上
	7	実務家講演4 とその講演についてのディスカッション
	8	ビジネス会話力向上
	9	実務家講演5 とその講演についてのディスカッション
	10	ビジネスマナー向上
	11	実務家講演6 とその講演についてのディスカッション
	12	ビジネス会話力向上
	13	実務家講演7 とその講演についてのディスカッション
	14	ビジネス会話力向上
	15	実務家講演8 とその講演についてのディスカッション
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービス実践 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	接客の現場で活用されるビジネススキルを学ぶ	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	理解し実施することで、より実践的な接客・実務応対力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	各種サービス業界（ビューティー、ウエディング）での勤務経験のある教員による接客対応・事務処理実技に関する指導	
授業計画	1	受付業務（郵便知識・マル秘文書扱い）
	2	受付業務（カタログ整理・雑誌整理）
	3	受付業務（来客対応言葉遣い）
	4	受付業務（不意の来客・予約客）
	5	受付業務（席次）
	6	事務業務（文書の種類）
	7	事務業務（社内文書）
	8	事務業務（社外文書）
	9	一般知識（法律関係）
	10	一般知識（小切手と手形）
	11	弔事マナー
	12	慶事マナー
	13	問題演習での知識定着
	14	問題演習での知識定着
	15	問題演習での知識定着
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	接客サービス実践Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択B			
授業方法	実習			
単位数	2単位			
授業回数	30回			
授業概要	様々な職種の実技やロールプレイング形式での接客を行い、視野を広げ接客スキルを高める			
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る			
達成目標	様々な立場における接客を知り、総合的な接客力を高める			
教科書	オリジナルテキスト			
特記	ブライダルヘアメイク・ウエディングスタッフ・ビューティースタッフ等各種の経験を持つ複数のプロによる各種実技に関する指導。他の学生や高校生等への接客をサロンワーク形式で実施する。一部のシラバスでは自身の専攻に合わせて（メイク・ネイル・エステ・ブーケ・MC・サービス・接客力・マネジメントから1つを選択する）			
授業計画	1	カウンセリングの基礎 1	16	サロンワーク型接客実習 1
	2	カウンセリングの基礎 2	17	サロンワーク型接客実習 2
	3	ドレスサロンワーク 1	18	サロンワーク型接客実習 3
	4	ドレスサロンワーク 2	19	サロンワーク型接客実習 4
	5	ウィッグヘアアレンジ 1	20	サロンワーク型接客実習 5
	6	ウィッグヘアアレンジ 2	21	職種別選択実践トレーニング
	7	ウィッグヘアアレンジ 3	22	職種別選択実践トレーニング
	8	ウィッグヘアアレンジ 4	23	職種別選択実践トレーニング
	9	ウィッグヘアアレンジ 5	24	職種別選択実践トレーニング
	10	ハンディキャップのある方へのサービス	25	職種別選択実践トレーニング
	11	ボディジュエリー 1	26	職種別選択実践トレーニング
	12	ボディジュエリー 2	27	職種別選択実践トレーニング
	13	上級救命救急 1	28	職種別選択実践トレーニング
	14	上級救命救急 2	29	職種別選択実践トレーニング
	15	上級救命救急 3	30	職種別選択実践トレーニング
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	接客サービス実践Ⅲ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択B			
授業方法	実習			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	挙式作成を行うにあたり、グループワークを通じウエディングスタッフの仕事への理解と協調性を高めていく			
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ			
達成目標	各チームごとに、全員で協力し、オリジナルウエディングを成功させる様々なスタッフの動きを学習する			
教科書	配布プリント			
特記				
授業計画	1	テーマ)自分の理想のウエディング	24	演習進行・BGM・司会台本作成
	2	プランニング)自分の理想のウエディング	25	演習進行導線表作成
	3	テーマ)“かわいい”	26	受付・チャペル誘導
	4	“かわいい”を希望のお客様へのプランニング	27	新郎新婦入場・新郎新婦紹介
	5	テーマ)“たのしい”	28	誓いの言葉・指輪の交換
	6	“たのしい”を希望のお客様へのプランニング	29	誓約書サイン・結婚宣言・退場
	7	テーマ)“感動”	30	オリジナル挙式演習1
	8	“感動”を希望のお客様へのプランニング	31	オリジナル挙式演習2
	9	テーマ)“成長”	32	オリジナル挙式リハーサル
	10	“成長”を希望のお客様へのプランニング	33	オリジナル挙式リハーサル
	11	テーマ)“わ”	34	オリジナル挙式 最終調整
	12	“わ”を希望のお客様へのプランニング	35	オリジナル挙式発表会準備
	13	サプライズ)1新郎から新婦へのロマンチックなサプライズ・2目立ちたくない人へのサプライズ	36	オリジナル挙式発表会準備
	14	テーマ)友人の理想のウエディング(ベアー)	37	発表会準備・最終リハーサル
	15	友人の理想のウエディングのプランニング(ベアー)	38	オリジナル挙式発表会
	16	オリジナル挙式考案1(テーマ・場所・役割)	39	オリジナル挙式発表会
	17	オリジナル挙式考案2(進行・演出概略)	40	担当者をシャッフルしてのトレーニング①
	18	オリジナル挙式考案4(会場装飾・アイテム)	41	担当者をシャッフルしてのトレーニング②
	19	オリジナル挙式演習1	42	担当者をシャッフルしてのトレーニング③
	20	オリジナル挙式考案5(会場装飾・アイテム)	43	担当者をシャッフルしてのトレーニング④
	21	オリジナル挙式考案6(演出詳細・台本・音)	43	オリジナル挙式実技テスト
	22	オリジナル挙式考案7(演出詳細・台本・音)	45	オリジナル挙式実技テスト
	23	オリジナル挙式考案8(演出詳細・台本・音)		
	24	演習進行・BGM・司会台本作成		
	25	演習進行導線表作成		
	26	受付・チャペル誘導		
	27	新郎新婦入場・新郎新婦紹介		
	28	誓いの言葉・指輪の交換		
	29	誓約書サイン・結婚宣言・退場		
	30	オリジナル挙式演習1		
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	中級ジェルネイル検定対策 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	中級ジェルネイルで利用するスキルを実技形式で学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	中級ジェルネイルのスキルを身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記	ネイル業界経験のある講師による授業である□	
授業計画	1	ジェル 中級道具お渡し
	2	使い方 デモンストレーション、ジェルオフ（各自）
	3	ジェルオフ～プレパレーション（相モデル）
	4	イクステンション
	5	イクステンション
	6	イクステンション
	7	カラーグラデーション
	8	カラーグラデーション
	9	カラーグラデーション
	10	フレンチネイル
	11	フレンチネイル
	12	フレンチネイル
	13	総合演習
	14	総合演習
	15	総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	テーマパークホテル研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	講義と実演で段階的に習得する	
授業の進め方	講義と実演で段階的に習得する	
達成目標	基本業務を自力で再現できる力を養う	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	テーマパーク産業の基本知識、業態による組織（運営部門に着目）
	2	実務者として必要な基本知識、国際的な習慣
	3	実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティの実践
	4	テーマパークの定義、特性、安全基準、関連法律
	5	接客用語、テーマパーク内での接客英会話（園内案内中心）
	6	入園前の知識、チケット管理、ゲスト情報の取扱い
	7	ゲストの利用タイプの分類（Web予約、当日購入、団体、障がい者支援など）
	8	アトラクションアサインの知識（利用制限・アトラクションタイプの理解）
	9	パーク施設の知識（ショップ・レストラン・ショー会場・救護室など）園内マップを使った
	10	退園時の知識（再入園、落とし物処理、ゲスト対応記録）
	11	テーマパークスタッフ所作（立ち居振る舞い・声掛け・英会話・表情）
	12	実演練習①テーマパーク研究（1社をピックアップし、次回の実演準備）
	13	実演練習②入園～園内案内の接客ロールプレイ
	14	実演練習③アトラクション前の説明、トラブル対応ロールプレイ
	15	総合演習（入園～案内～アトラクション誘導～退園まで）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ネイル2級検定対策 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	ネイル検定2級に関するスキルを学習する。	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ネイル検定2級合格レベルのスキルを身につける	
教科書	JNAテクニカルシステムベーシック改訂版	
特記	ネイル業界経験のある講師による授業である□	
授業計画	1	ネイル2級についてのガイダンス
	2	チップラップ 1
	3	チップラップ 2
	4	ケア（2級レベル）1
	5	ケア（2級レベル）2
	6	受験時期にあわせたカラーリング指導1
	7	受験時期にあわせたカラーリング指導2
	8	受験時期にあわせた アート指導1
	9	受験時期にあわせた アート指導2
	10	パーツ練習 1 ・ 理論演習
	11	パーツ練習 2 ・ 理論演習
	12	検定の流れ再確認 検定総合演習1
	13	検定総合演習2
	14	最終 効果測定（相モデルにて実施）
	15	最終 効果測定（相モデルにて実施）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パーソナルカラー応用 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	パーソナルカラーの基本のCUSとアンダートーン配色を学び、理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	パーソナルカラー3級に合格できるレベルの知識を身に着ける	
教科書	パーソナルカラー検定3級公式テキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス パーソナルカラーとは・業界における活用方法など
	2	第1章 色彩と文化 四季・色と生活・色の歴史
	3	第1章 色彩と文化 色の種類
	4	第1章 習熟理解度テスト
	5	第2章 色彩理論 色の仕組み 光・眼・三属性
	6	第2章 色彩理論 CUS表色系 色相・色調・アンダートーン
	7	第2章 色彩理論 CUS表色系 色相配色/色調配色
	8	第2章 色彩理論 色の三属性と対比現象
	9	第2章 色彩理論 色の感情効果
	10	第2章 色彩理論 色の配色効果
	11	第2章 習熟理解度テスト
	12	第3章 色彩とファッション ファッション概論
	13	第3章 色彩とファッション イメージ用語の基礎知識・ブライダル
	14	第3章 習熟理解度テスト
	15	最終授業模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パーソナルカラー応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	パーソナルカラーの基本のCUSとアンダートーン配色を学び、理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	パーソナルカラー3級合格レベルの知識を身につけた上で、パーソナルカラー診断のための基礎知識を習得する	
教科書	パーソナルカラー検定3級公式テキスト	
特記		
授業計画	1	第4章 パーソナルカラー 肌の色、皮膚の構造
	2	第4章 パーソナルカラー 髪色の科学、ヘアメイク
	3	第4章 パーソナルカラー 特徴、アンダートーン
	4	第4章 パーソナルカラー パステルサマー
	5	第4章 パーソナルカラー ブリリアントウィンター
	6	第4章 パーソナルカラー ブライトスプリング
	7	第4章 パーソナルカラー ディープオータム
	8	第4章 習熟理解度テスト
	9	パーソナルカラー診断基礎知識①
	10	パーソナルカラー診断基礎知識②
	11	演習 パーソナルカラー診断①
	12	演習 パーソナルカラー診断②
	13	演習 パーソナルカラー診断③
	14	演習 パーソナルカラー診断④
	15	最終授業模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコンⅢ（Excel基礎）	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	テーブルの作成③
	8	関数を使用してのデータ集計①
	9	関数を使用してのデータ集計②
	10	関数を使用してのデータ集計③
	11	関数を使用しての条件付き計算④
	12	関数を使用しての条件付き計算⑤
	13	関数を使用しての条件付き計算⑥
	14	関数を使用した文字列の整形や変更①
	15	関数を使用した文字列の整形や変更②
	16	関数を使用した文字列の整形や変更③
	17	グラフの作成①
	18	グラフの作成②
	19	グラフの作成③
	20	グラフの書式設定①
	21	グラフの書式設定②
	22	グラフの書式設定③
	23	グラフの書式設定④
	24	グラフの書式設定⑤
	25	オブジェクトの挿入や書式設定①
	26	オブジェクトの挿入や書式設定②
	27	オブジェクトの挿入や書式設定③
	28	オブジェクトの挿入や書式設定④
	29	オブジェクトの挿入や書式設定⑤
	30	オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコンⅣ（Excel応用）	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	セルやセル範囲のデータの管理
	3	テーブルの作成
	4	テーブルの作成
	5	関数を使用してのデータ集計①
	6	関数を使用してのデータ集計②
	7	関数を使用しての条件付き計算①
	8	関数を使用しての条件付き計算②
	9	関数を使用しての条件付き計算③
	10	関数を使用した文字列の整形や変更①
	11	関数を使用した文字列の整形や変更②
	12	グラフの作成①
	13	グラフの作成②
	14	グラフの書式設定
	15	オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	一般的なビジネス文書の作成①
	5	一般的なビジネス文書の作成②
	6	一般的なビジネス文書の作成③
	7	シンプルなレポートや報告書の作成①
	8	シンプルなレポートや報告書の作成②
	9	シンプルなレポートや報告書の作成③
	10	表、画像、図形を使った文書の作成（1）①
	11	表、画像、図形を使った文書の作成（1）②
	12	表、画像、図形を使った文書の作成（1）③
	13	表、画像、図形を使った文書の作成（1）④
	14	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑤
	15	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネーター応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダルコーディネーター技能検定3級の問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指す	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	問題演習
	2	問題演習
	3	問題演習
	4	問題演習
	5	問題演習
	6	問題演習
	7	問題演習
	8	問題演習
	9	問題演習
	10	過去問題演習
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネーター基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダルコーディネーターの基本を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指す	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	ブライダルコーディネーターの役割と業務
	2	ブライダルの基礎知識／結婚の定義、結婚式の歴史と文化
	3	ブライダルの基礎知識／見合い、婚約、結納
	4	ブライダルの基礎知識／結婚式の種類と特徴、披露宴のスタイルと内容
	5	ブライダルの基礎知識／料理、トータルコーディネーター、衣装
	6	ブライダルの基礎知識／ヘアメイク、フラワーアイテム
	7	ブライダルの基礎知識／会場コーディネーター
	8	ブライダルの基礎知識／ペーパーアイテム、ウェルカムアイテム、引出物
	9	ブライダルの基礎知識／音響、照明、司会、映像
	10	ブライダル市場／ブライダルの経営管理
	11	クレームへの対応
	12	ブライダルコーディネーター／ヒアリング、プランニングとプレゼンテーション
	13	手配業務
	14	当日業務
	15	復習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルビジネスマナー	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダルスタッフとしてのビジネスマナーを学ぶ	
授業の進め方	講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ブライダルスタッフとしてお客様への対応ができるようになる	
教科書	講師作成プリント	
特記		
授業計画	1	ホスピタリティとマナー
	2	ブライダルスタッフの立居振舞
	3	ブライダルスタッフの立居振舞
	4	ブライダルサロン受付での対応
	5	ブライダルサロン受付での対応
	6	成約後の打合せ対応
	7	成約後の打合せ対応
	8	成約後の打合せ対応
	9	介添えの対応
	10	介添えの対応
	11	挙式・披露宴担当者の対応（挙式～披露宴開始前まで）
	12	挙式・披露宴担当者の対応（挙式～披露宴開始前まで）
	13	挙式・披露宴担当者の対応（披露宴開始からおひらきまで）
	14	挙式・披露宴担当者の対応（披露宴開始からおひらきまで）
	15	挙式・披露宴担当者の対応（披露宴開始からおひらきまで）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルビューティ演習	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	実際の事例をもとにトラブルシューティングを実施する	
授業の進め方	各種資料とロールプレイング通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	ドレススタイリストとして臨機応変に対応できるようなスキルを身に着ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ドレススタイリストの業務総まとめ
	2	トラブルシューティング 事例を交えて対応方法を検討①
	3	トラブルシューティング 事例を交えて対応方法を検討②
	4	トラブルシューティング 事例を交えて対応方法を検討③
	5	プランナーとしての言葉選び①
	6	プランナーとしての言葉選び②
	7	プランナーとしての言葉選び③
	8	テスト
	9	ウエディングプランニング応用（趣旨説明・全体テーマの発表）
	10	海外の民族衣装を日本の婚礼で取り入れるためのプレゼンテーション準備①
	11	海外の民族衣装を日本の婚礼で取り入れるためのプレゼンテーション準備②
	12	海外の民族衣装を日本の婚礼で取り入れるためのプレゼンテーション準備③
	13	海外の民族衣装を日本の婚礼で取り入れるためのプレゼンテーション準備④
	14	リハーサル
	15	発表 ディスカッション
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルプランニング演習
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B
授業方法	演習
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	実際の事例をもとにトラブルシューティングを実施する
授業の進め方	各種資料とロールプレイング通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	ウェディングプランナーとして臨機応変に対応できるようなスキルを身に着ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ウェディングプランナーの業務総まとめ</li> <li>2 トラブルシューティング 事例を交えて対応方法を検討①</li> <li>3 トラブルシューティング 事例を交えて対応方法を検討②</li> <li>4 トラブルシューティング 事例を交えて対応方法を検討③</li> <li>5 ドレススタイリストとしての言葉選び①</li> <li>6 ドレススタイリストの言葉選び②</li> <li>7 ドレススタイリストの言葉選び③</li> <li>8 テスト</li> <li>9 ウェディングプランニング応用（趣旨説明・全体テーマの発表）</li> <li>10 海外の結婚式で行われている演出を日本で実施するためのプレゼンテーション準備①</li> <li>11 海外の結婚式で行われている演出を日本で実施するためのプレゼンテーション準備②</li> <li>12 海外の結婚式で行われている演出を日本で実施するためのプレゼンテーション準備③</li> <li>13 海外の結婚式で行われている演出を日本で実施するためのプレゼンテーション準備④</li> <li>14 リハーサル</li> <li>15 発表 ディスカッション</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルプロデュース I	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義および演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	プランニング力を上げるための講義・実技指導を行い、研究・発表能力を養う	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングや模擬人前式を通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	制約のある中でのウェディングプランニングを行い、発表する。	
教科書	配布プリント・資料	
特記	担当講師はウェディング業界で7年間勤務しており、実務経験に基づいて授業展開をする	
授業計画	1	ウェディングプランニング説明1（オリジナルウェディングに関して）
	2	ウェディングプランニング説明2（制約のある中でのプランニング・全体テーマの発表）
	3	プレゼンテーション準備1
	4	プレゼンテーション準備2
	5	プレゼンテーション準備3
	6	プレゼンテーション発表会
	7	人前式進行練習1
	8	人前式進行練習2
	9	リハーサル
	10	模擬人前式 第1チーム
	11	リハーサル
	12	模擬人前式 第2チーム
	13	リハーサル
	14	模擬人前式 第3チーム
	15	各回録画視聴発表会・振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルプロデュースⅡ	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義および演習	
単位数	2単位	
授業回数	45回	
授業概要	模擬披露宴の準備と当日の運営を行う。	
授業の進め方	進捗状況を確認しながら、グループごとに準備と運営を行う	
達成目標	模擬披露宴の運営ができる	
教科書	講師作成資料、以前の作成物等	
特記		
授業計画	1	模擬披露宴の概要説明
	2	過去の模擬披露宴の内容確認
	3	コンセプト作成
	4	コンセプト決定
	5	模擬挙式・模擬披露宴のストーリー作成
	6	模擬挙式・模擬披露宴のストーリー決定／グループ分け
	7	グループごとの準備作業
	8	グループごとの準備作業
	9	グループごとの準備作業
	10	途中経過確認／修正アドバイス
	11	グループごとの準備作業
	12	グループごとの準備作業
	13	グループごとの準備作業
	14	途中経過確認／修正アドバイス
	15	グループごとの準備作業
	16	グループごとの準備作業
	17	グループごとの準備作業
	18	グループごとの準備作業
	19	途中経過確認
	20	必要備品等の制作作業
	21	必要備品等の制作作業
	22	必要備品等の制作作業
	23	必要備品等の制作作業
	24	必要備品等の制作作業
	25	途中経過確認
	26	全体の流れの確認および修正
	27	全体の流れの確認および修正
	28	全体の流れの確認および修正
	29	模擬挙式・模擬披露宴の準備作業
	30	模擬挙式・模擬披露宴の準備作業
	31	模擬挙式・模擬披露宴の準備作業
	32	模擬挙式・模擬披露宴の準備作業
	33	模擬挙式・模擬披露宴の準備作業
	34	模擬挙式・模擬披露宴の準備作業
	35	模擬挙式・模擬披露宴の準備作業

	36 最終確認 37 最終確認 38 最終確認 39 事前リハーサル 40 事前リハーサル 41 事前リハーサル 42 模擬挙式運営 43 模擬披露宴運営 44 模擬披露宴運営 45 後片付けおよび反省会
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルヘアメイク I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	8回	
授業概要	イメージに合わせたメイクを学び、ウェディングヘアメイクを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	ドレスやモデルの希望イメージにあったウェディングヘアメイクを行う	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	イメージメイクとは
	2	ウェディングフォトの撮影技術習得
	3	ウェディングフォトのポージング指示練習
	4	ブライダルヘアメイクフォト撮影 1
	5	ブライダルヘアメイクフォト撮影 2
	6	コラージュ作成
	7	コラージュ作成
	8	発表会
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルマーケットI
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス保育医療学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B
授業方法	講義および演習
単位数	2単位
授業回数	23回
授業概要	ウェディングのトレンド、ニーズを把握する
授業の進め方	資料をもとに、グループでニーズ調査をしレポートにまとめる
達成目標	ウェディングのトレンド、ニーズを理解し、模擬挙式・模擬披露宴につなげる
教科書	参考資料：ゼクシイ結婚トレンド調査
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ホテルウェディングの特徴</li> <li>2 専門式場でのウェディングの特徴</li> <li>3 ハウスウェディングの特徴</li> <li>4 教会での結婚式</li> <li>5 神社での結婚式／お寺での結婚式</li> <li>6 海外の結婚式（公的施設）</li> <li>7 両家顔合わせの実施状況と実施会場</li> <li>8 結納道具について／結納返しについて</li> <li>9 婚約記念品／結婚指輪</li> <li>10 挙式会場と挙式形式</li> <li>11 海外ウェディング</li> <li>12 国内リゾートウェディング</li> <li>13 披露宴・披露パーティ会場</li> <li>14 披露宴・披露パーティの招待客数と食事形式</li> <li>15 披露宴・披露パーティの費用</li> <li>16 挙式、披露宴・披露パーティの演出内容</li> <li>17 新郎新婦の衣装</li> <li>18 ブライダルエステ</li> <li>19 引出物、引菓子</li> <li>20 ブーケ、会場装花</li> <li>21 ペーパーアイテム</li> <li>22 写真・ビデオ撮影</li> <li>23 新婚旅行</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

## 授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルマーケティング応用	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダルマーケティングについて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ブライダルマーケティングを理解し、模擬挙式・模擬披露宴の企画ができるようにする	
教科書	ブライダルマーケティング	
特記		
授業計画	1	マーケティングとは／マーケティングの原則
	2	ブライダルマーケティングの基礎知識
	3	ブライダルマーケティングの方向性
	4	ブライダル市場の現状
	5	ブライダルマーケティングの基本的な考え方
	6	ブライダル商品の特性
	7	市場調査／商品開発
	8	セールス活動／広報と広告宣伝
	9	販売促進
	10	顧客管理
	11	苦情処理
	12	再婚市場とは
	13	葬儀・法事市場とは
	14	若年層とLGBTへのアプローチ
	15	広報・広告に関する技法
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション概論	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画①
	4	企画②
	5	企画③
	6	情報収集①
	7	情報収集②
	8	情報収集③
	9	シナリオ作成①
	10	シナリオ作成②
	11	シナリオ作成③
	12	コンテンツ作成①
	13	コンテンツ作成②
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ホテルスタッフとしてのビジネスマナーを身につける	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	ホテルスタッフとしてのお客様への対応ができるようになる	
教科書	講師作成プリント	
特記		
授業計画	1	ホスピタリティとマナー
	2	ホテルスタッフの立居振舞
	3	ベルサービスの応対（クロークでの応対）
	4	ベルサービスの応対（空港リムジンバスの案内と予約受付）
	5	ベルサービスの応対（空港リムジンバスの案内と予約受付）
	6	フロント対応の流れ（チェックイン）
	7	フロント対応の流れ（チェックアウト）
	8	コンシェルジュ業務
	9	外客接遇
	10	海外からのお客様のリクエスト対応
	11	レストランのサプライズサービス
	12	結婚披露宴のサービスの流れ
	13	宴会場での料理サービス方法
	14	リゾートホテルのサービス／旅館のサービス
	15	ホテルの勤務形態
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルフロント実習	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ホテルフロントコース実習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	確認①ホテルの基本知識、業態による組織（宿泊に着目）
	2	確認②実務者として必要な基本知識、国際的な習慣
	3	確認③実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ
	4	確認④ホテルの定義、特性、旅館業法
	5	確認⑤接客用語、ホテル内での接客英会話
	6	チェックイン事前確認の知識、顧客管理
	7	宿泊タイプの種類（ネット予約、当日予約、ウォークイン等）
	8	ルームアサインの知識（グレード、ルームタイプ復習を含む）
	9	客室の知識（バスルームの備品、ベッド種類、ドンディスカード等）
	10	チェックアウトの知識（宿泊カードの分類、デポ処理、顧客入力）
	11	フロント所作（立ち居振る舞い、接客用語、英会話、表情）
	12	実演練習①ホテル研究（1社をピックアップし次回の実演に向ける）
	13	実演練習②チェックイン業務
	14	実演練習③チェックアウト業務
	15	総合演習（チェックインからチェックアウトまで）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルマーケティング応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ホテルマーケティングについて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテルマーケティングを理解し、宿泊プランニングに活かすことができる	
教科書	ホテルマーケティング	
特記	担当講師はホテル業界で14年間勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする	
授業計画	1	マーケティングとは／マーケティングの原則
	2	ホテルマーケティングの基礎知識
	3	ホテルマーケティングの課題と今後の方向性
	4	ホテル市場の現状
	5	ホテルの広報活動の実例研究
	6	ホテルマーケティング活動の留意点／市場調査・商品計画
	7	セールス活動／広報と広告宣伝
	8	MICEとは
	9	販売促進
	10	顧客管理
	11	苦情処理
	12	UG客・暴力団への対応、マーケティングにおける法的規制
	13	構想・企画に関する技法
	14	計数管理に関する技法
	15	広報・広告に関する技法
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	顧客満足①
	2	顧客満足②
	3	マーケティングの必要性①
	4	マーケティングの必要性②
	5	情報収集と分析①
	6	情報収集と分析②
	7	流通チャネル①
	8	流通チャネル②
	9	プロモーション①
	10	プロモーション②
	11	財務知識①
	12	財務知識②
	13	事例研究①
	14	事例研究②
	15	事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マナー・プロトコール 応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義及び演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	マナー・プロトコールの応用知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	2級合格できるレベルのスキルを身につける	
教科書	協会指定テキスト・問題集	
特記		
授業計画	1	序章：マナー、エチケット、礼儀、作法の違い、マナーを学ぶ意義
	2	1章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー
	3	2章：プロトコールの原則、席次例
	4	2章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物
	5	2章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション
	6	3章：メラビアンの法則、礼装の基準
	7	3章：贈答、手紙のマナー
	8	4章：ビジネスマナー、名刺の扱い方
	9	4章：電話対応、トラブル対応、来客対応
	10	4章：ビジネス文書、押印、電子メール
	11	5章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法
	12	5章：西洋料理のマナー、中国料理、各国の料理のマナー
	13	6章：お酒のマナー
	14	7章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼
	15	8章：結婚の変遷、結婚式のマナー
	16	9章：仏式の葬儀、神式の葬儀
	17	9章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー
	18	10章：1月から12月の行事
	19	序章・1章の集中講義、序章・1章を範囲とした確認テスト
	20	2章の集中講義、2章を範囲とした確認テスト
	21	3章の集中講義、3章を範囲とした確認テスト
	22	4章の集中講義、4章を範囲とした確認テスト
	23	5章の集中講義、5章を範囲とした確認テスト
	24	6章の集中講義、6章を範囲とした確認テスト
	25	7章の集中講義、7章を範囲とした確認テスト
	26	8章の集中講義、8章を範囲とした確認テスト
	27	9章の集中講義、9章を範囲とした確認テスト
	28	10章の集中講義、10章を範囲とした確認テスト
	29	模擬テスト1
	30	模擬テスト2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	レストラン&バーカウンター実習	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	レストラン&バーの知識とサービス技術を身につける	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	フルーツカービング、ワインの抜栓、バーサービスが身につけ実践できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	フルーツカービング（オレンジ・キウイフルーツ）の基本と実践
	2	フルーツカービング（オレンジ・キウイフルーツ）の実践
	3	ワインの抜栓（白ワイン、赤ワインなど）の基本と実践
	4	テーブルでのワイン抜栓実技
	5	実技試験（ワイン抜栓）
	6	バーサービスの基礎知識、バーテンダーとしての立居振舞
	7	筆記試験（バーサービスの基礎知識）／バーツールの取り扱い方
	8	メジャーカップの取り扱い方、ステア、シェイクの基本動作
	9	メジャーカップを使ったシェイクの実技練習
	10	実技試験（シェイク、立居振舞）
	11	代表的なカクテル、モクテル
	12	モクテル作成練習
	13	モクテル作成練習
	14	実技試験（モクテル作成）
	15	総復習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	レストラン概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義および演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
単位数	3単位	
授業回数	38回	
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う	
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、テーブルサービスができるようになる。	
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル	
特記	担当講師はホテル業界で14年勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする	
授業計画	1	第1章復習
	2	第2章復習
	3	第3章復習
	4	演習：ブレックファーストサービスとランチサービスの違い
	5	演習：ブレックファーストサービスとランチサービスの違い
	6	演習：前年度技能検定実技試験内容練習
	7	第4章復習
	8	第5章復習
	9	演習：前年度技能検定実技試験内容確認
	10	演習：前年度技能検定実技試験内容練習
	11	第6章復習
	12	第7章復習
	13	演習：前年度技能検定実技試験内容練習
	14	演習：前年度技能検定実技試験内容練習
	15	第8章復習
	16	検定過去問題
	17	検定過去問題
	18	演習：ワインボトルのサービス
	19	演習：ワインボトルのサービス
	20	検定過去問題
	21	検定過去問題
	22	検定過去問題
	23	演習：ワインボトルのサービス
	24	演習：ワインボトルのサービス
	25	検定過去問題
	26	検定過去問題
	27	検定過去問題
	28	演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス
	29	演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス
	30	検定過去問題
	31	検定過去問題
	32	検定過去問題
	33	演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス
	34	演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス
	35	検定過去問題

	36	検定過去問題
	37	検定過去問題
	38	検定過去問題
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	レストラン実務	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	4単位	
授業回数	45回	
授業概要	レストランのサービス技術を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う	
達成目標	レストランサービス技能検定3級実技試験に合格できる技能を身につける	
教科書	基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル	
特記	担当講師はホテル業界で14年勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする	
授業計画	1	フルーツのカッティングサービス
	2	フルーツのカッティングサービス
	3	フルーツのカッティングサービス
	4	フルーツのカッティングサービス
	5	フルーツのカッティングサービス
	6	フルーツのカッティングサービスチェック
	7	フルーツのカッティングサービスチェック
	8	フルーツのカッティングサービスチェック
	9	ノンアルコールカクテル作成のポイント
	10	ノンアルコールカクテル作成
	11	ノンアルコールカクテル作成
	12	ノンアルコールカクテル作成
	13	ノンアルコールカクテル作成
	14	ノンアルコールカクテル作成
	15	ノンアルコールカクテル作成
	16	ノンアルコールカクテルチェック
	17	ノンアルコールカクテルチェック
	18	ノンアルコールカクテルチェック
	19	プラッターサービス
	20	プラッターサービス
	21	プラッターサービス
	22	プラッターサービス
	23	ブレイクファーストタイムのサービス練習
	24	ブレイクファーストタイムのサービス練習
	25	ブレイクファーストタイムのサービス練習
	26	ブレイクファーストタイムのサービス練習
	27	ブレイクファーストタイムのサービス練習
	28	ランチタイムのサービス練習
	29	ランチタイムのサービス練習
	30	ランチタイムのサービス練習
	31	ランチタイムのサービス練習
	32	ランチタイムのサービス練習
	33	ランチタイムのサービス練習
	34	ランチタイムのサービス練習
	35	ランチタイムのサービス練習

	36	ランチタイムのサービス練習
	37	ランチタイムのサービス練習
	38	ランチタイムのサービス練習
	39	ランチタイムのサービス練習
	40	ランチタイムのサービス練習
	41	ランチタイムのサービス練習
	42	ランチタイムのサービス実技チェック
	43	ランチタイムのサービス実技チェック
	44	ランチタイムのサービス実技チェック
	45	ランチタイムのサービス実技チェック
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 B	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	10 回	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療報酬における請求事務（外来）の基礎知識を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	医療保険制度、医療保険の給付、医療事務の仕事、カルテの上書き
	2	初診料、初診料レセプト記載法
	3	再診料、再診料レセプト記載法
	4	医学管理等、医学管理等レセプト記載法
	5	投薬料
	6	投薬料レセプト記載法
	7	注射料
	8	注射料レセプト記載法
	9	画像診断料
	10	画像診断料レセプト記載法
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	10回	
授業概要	医療請求事務基礎Ⅰで学んだ知識を踏まえ、学科知識、レセプト知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療報酬における請求事務（外来）の学科知識、レセプト知識を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	在宅医療、在宅医療レセプト記載法
	2	投薬料、処置料
	3	投薬料、処置料レセプト記載法
	4	手術料
	5	手術料レセプト記載法
	6	検体検査
	7	検体検査レセプト記載法
	8	病理診断・生体検査
	9	病理診断・生体検査、レセプト記載法
	10	リハビリテーション料、処方箋料、レセプト記載法
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務基礎演習 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	3単位	
授業回数	30回	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（外来レセプト）を作成するための総合演習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	様々な症例の診療録（カルテ）から外来の明細書（レセプト）の作成ができる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	レセプト項目別問題①
	2	レセプト項目別問題②
	3	レセプト項目別問題③
	4	レセプト項目別問題④
	5	レセプト項目別問題⑤
	6	レセプト項目別総合問題
	7	レセプト基礎問題①
	8	レセプトフォロー基礎問題①
	9	レセプト基礎問題②
	10	レセプトフォロー基礎問題②
	11	レセプト基礎問題③
	12	レセプトフォロー基礎問題③
	13	レセプト基礎問題④
	14	レセプトフォロー基礎問題④
	15	レセプト基礎問題⑤
	16	レセプトフォロー基礎問題⑤
	17	レセプト基礎総合問題
	18	レセプト応用問題①
	19	レセプトフォロー応用問題①
	20	レセプト応用問題②
	21	レセプトフォロー応用問題②
	22	レセプト応用問題③
	23	レセプトフォロー応用問題③
	24	レセプト応用問題④
	25	レセプトフォロー応用問題④
	26	レセプト応用問題⑤
	27	レセプトフォロー応用問題⑤
	28	レセプト応用総合問題
	29	レセプト最終確認直前問題①
	30	レセプト最終確認直前問題②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内における演習の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務基礎演習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	3単位	
授業回数	30回	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（外来レセプト）を作成するための総合演習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	様々な症例の診療録（カルテ）から外来の明細書（レセプト）の作成ができる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	レセプト項目別問題①
	2	レセプト項目別問題②
	3	レセプト項目別問題③
	4	レセプト項目別問題④
	5	レセプト項目別問題⑤
	6	レセプト項目別総合問題
	7	レセプト基礎問題①
	8	レセプトフォロー基礎問題①
	9	レセプト基礎問題②
	10	レセプトフォロー基礎問題②
	11	レセプト基礎問題③
	12	レセプトフォロー基礎問題③
	13	レセプト基礎問題④
	14	レセプトフォロー基礎問題④
	15	レセプト基礎問題⑤
	16	レセプトフォロー基礎問題⑤
	17	レセプト基礎総合問題
	18	レセプト応用問題①
	19	レセプトフォロー応用問題①
	20	レセプト応用問題②
	21	レセプトフォロー応用問題②
	22	レセプト応用問題③
	23	レセプトフォロー応用問題③
	24	レセプト応用問題④
	25	レセプトフォロー応用問題④
	26	レセプト応用問題⑤
	27	レセプトフォロー応用問題⑤
	28	レセプト応用総合問題
	29	レセプト最終確認直前問題①
	30	レセプト最終確認直前問題②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内における演習の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務応用 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 B	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（入院レセプト）を作成するための応用的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療報酬における請求事務（入院）の応用知識を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	初・再診料等の復習
	2	入院料
	3	入院料レセプト記載法
	4	入院基本料等加算、入院時食事療養費
	5	入院基本料等加算、入院時食事療養費レセプト記載法
	6	投薬料、投薬料レセプト記載法
	7	注射料、注射料レセプト記載法
	8	レセプト総合演習①
	9	処置料①
	10	処置料②
	11	処置料レセプト記載法
	12	手術料①
	13	手術料②
	14	手術料レセプト記載法
	15	麻酔料、神経ブロック料
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	20回	
授業概要	医療請求事務応用Ⅰで学んだ知識を踏まえ、学科知識、レセプト知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療報酬における請求事務（入院）の学科知識、レセプト知識を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	麻酔料、神経ブロック料レセプト記載法
	2	検査料①
	3	検査料②
	4	検査料③
	5	検査料レセプト記載法
	6	画像診断料
	7	画像診断料レセプト記載法
	8	医学管理等
	9	医学管理等レセプト記載法
	10	リハビリテーション料、精神科専門療法料、放射線治療、処方箋料レセプト記載法
	11	公費負担医療制度
	12	投薬・注射料（学科対策）
	13	リハビリテーション料（学科対策）
	14	精神科専門療法料（学科対策）
	15	総合実技演習①（外来レセプト）
	16	処置料（学科対策）
	17	手術・麻酔料（学科対策）
	18	総合実技演習②（外来レセプト）
	19	放射線治療（学科対策）
	20	入院料等（学科対策）
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務応用演習	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	3単位	
授業回数	30回	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（入院レセプト）を作成するための総合演習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	様々な症例の診療録（カルテ）から入院の明細書（レセプト）の作成ができる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	レセプト項目別問題①
	2	レセプト項目別問題②
	3	レセプト項目別問題③
	4	レセプト項目別問題④
	5	レセプト項目別問題⑤
	6	レセプト項目別問題⑥
	7	レセプト基礎問題①
	8	レセプト基礎問題②
	9	レセプト基礎問題③
	10	レセプト基礎問題④
	11	レセプト基礎問題⑤
	12	レセプト基礎問題⑥
	13	レセプト基礎問題⑦
	14	レセプト基礎問題⑧
	15	レセプト基礎問題⑨
	16	レセプト基礎問題⑩
	17	レセプト応用問題①
	18	レセプト応用問題②
	19	レセプト応用問題③
	20	レセプト応用問題④
	21	レセプト応用問題⑤
	22	レセプト応用問題⑥
	23	レセプト応用問題⑦
	24	レセプト応用問題⑧
	25	レセプト応用問題⑨
	26	レセプト応用問題⑩
	27	レセプト最終確認直前問題①
	28	レセプト最終確認直前問題②
	29	レセプト最終確認直前問題③
	30	レセプト最終確認直前問題④
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内における演習の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療秘書実務基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 B	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	医療秘書における基礎的な知識を理解する	
教科書	医療秘書（株式会社メディカルエデュケーション）病院のマネジメント（建帛社）	
特記		
授業計画	1	日本の医療制度と特徴（医療秘書）
	2	病院の組織と運営（医療秘書）
	3	医療秘書の仕事と役割、求められる人物像（医療秘書）
	4	医療サービスと接遇（医療秘書）
	5	患者応対、敬語（医療秘書）
	6	ビジネス文書と文書作成（医療秘書）
	7	院外・院内文書の作成（医療秘書）
	8	病院の目的と機能（病院のマネジメント）
	9	診療部門（病院のマネジメント）
	10	看護部門（病院のマネジメント）
	11	副診療技術部門（病院のマネジメント）
	12	薬剤部門（病院のマネジメント）
	13	臨床試験センター（病院のマネジメント）
	14	人間関係のマネジメント（病院のマネジメント）
	15	事務部門（病院のマネジメント）
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療秘書実務基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	関連法規と基礎医学を理解するための基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	関連法規と基礎医学における基礎的な知識を理解する	
教科書	医療関連法規第2版（建帛社）DMT Disease & Medicinal therapy（株式会社 薬ゼミ情報教育センター）	
特記		
授業計画	1	健康保険法（関連法規）
	2	保険の種類（関連法規）
	3	療養の給付および入院食事療養費など（関連法規）
	4	保険給付（関連法規）
	5	日雇特例被保険者制度（関連法規）
	6	船員保険法（関連法規）
	7	各種共済組合法（関連法規）
	8	国民健康保険法（関連法規）
	9	高額療養費支給制度（関連法規）
	10	復習（関連法規）
	11	脳、眼科（基礎医学）
	12	神経系（基礎医学）
	13	耳鼻咽喉科、循環器科（基礎医学）
	14	循環器科、皮膚（基礎医学）
	15	復習（基礎医学）
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療秘書実務基礎演習	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	医療秘書実務基礎Ⅰ、Ⅱで学んだ知識を踏まえ、様々な場面での知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	医療秘書、関連法規、基礎医学、病院マネジメントの理解を深める	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	基礎演習解説
	2	基礎演習①
	3	基礎演習②
	4	基礎演習③
	5	基礎演習④
	6	基礎演習⑤
	7	基礎演習復習
	8	直前演習解説
	9	直前演習①
	10	直前演習②
	11	直前演習③
	12	直前演習④
	13	直前演習⑤
	14	直前演習復習
	15	最終確認問題
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内における演習の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療秘書実務応用 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 B	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための応用的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	医療秘書における応用的な知識を理解する	
教科書	医療秘書(株式会社メディカルエデュケーション)改訂 医療関連法規(建帛社)	
特記		
授業計画	1	医療サービスと患者接遇
	2	ビジネス文書
	3	個人情報保護法・敬語
	4	医療保険制度
	5	医療施設関連法規
	6	医療従事者関係各法
	7	労災保険制度
	8	年金・自動車損害賠償責任保険法
	9	後期高齢者医療制度
	10	介護保険制度
	11	公費負担医療制度
	12	呼吸器系の仕組み
	13	骨格・筋系の仕組み
	14	代謝・内分泌系の仕組み
	15	体液・血液系の仕組み
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療秘書実務応用演習	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	医療秘書実務応用Ⅰ、Ⅱで学んだ知識を踏まえ、様々な場面での知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	患者接遇・関連法規・基礎医学の知識を深める	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	基礎演習解説
	2	基礎演習①
	3	基礎演習②
	4	基礎演習③
	5	基礎演習④
	6	基礎演習⑤
	7	基礎演習復習
	8	直前演習解説
	9	直前演習①
	10	直前演習②
	11	直前演習③
	12	直前演習④
	13	直前演習⑤
	14	直前演習復習
	15	最終確認問題
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内における演習の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	病院実習 I	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	保険医療機関等で医療事務員として必要な基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	保険医療機関内での医療事務の役割を理解する	
教科書	病院実習報告書	
特記	実務家教員は、保険医療機関等で勤務している現役医療事務員	
授業計画	1	現場実習 I（院内オリエンテーション）①
	2	現場実習 I（院内オリエンテーション）②
	3	現場実習 I（病院概要）①
	4	現場実習 I（病院概要）②
	5	現場実習 I（病院概要）③
	6	現場実習 I（病院概要）④
	7	現場実習 I（カルテ管理）①
	8	現場実習 I（カルテ管理）②
	9	現場実習 I（カルテ管理）③
	10	現場実習 I（カルテ管理）④
	11	現場実習 I（カルテ管理）⑤
	12	現場実習 I（カルテ管理）⑥
	13	現場実習 I（カルテ管理）⑦
	14	現場実習 I（カルテ管理）⑧
	15	現場実習 I（医事課業務）①
	16	現場実習 I（医事課業務）②
	17	現場実習 I（医事課業務）③
	18	現場実習 I（医事課業務）④
	19	現場実習 I（医事課業務）⑤
	20	現場実習 I（医事課業務）⑥
	21	現場実習 I（医事課業務）⑦
	22	現場実習 I（医事課業務）⑧
	23	現場実習 I（外来クラーク）①
	24	現場実習 I（外来クラーク）②
	25	現場実習 I（外来クラーク）③
	26	現場実習 I（外来クラーク）④
	27	現場実習 I（外来クラーク）⑤
	28	現場実習 I（外来クラーク）⑥
	29	現場実習 I（外来クラーク）⑦
	30	現場実習 I（外来クラーク）⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌やレポートの提出状況に加え、出席状況及び参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療秘書実践 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択 B	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	受付での患者対応マナーや対応方法（挨拶～初診受付）を身に付ける	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	医療事務員として初診の受付対応ができる	
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社）配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	社会人としてのマナー（言葉遣い、態度）
	2	社会人としてのマナー（表情、アイコンタクト）
	3	社会人としてのマナー（挨拶、お辞儀）
	4	社会人としてのマナー（挨拶の基本フレーズ）
	5	立ち居振る舞い、聞く聴く
	6	初診受付の流れ
	7	初診受付基本対応
	8	確認テスト
	9	医療者としてのマナー（自然な声掛け、聴く姿勢）
	10	カルテの上書き
	11	初診受付の一連の流れ
	12	初診受付 実技演習①
	13	初診受付 実技演習②
	14	初診受付 効果測定①
	15	初診受付 効果測定②
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内における効果測定の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療秘書実践Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	受付での患者対応マナーや対応方法（会計、再診受付まで）を身に付ける	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	医療事務員として会計、最新の受付対応ができる	
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社）配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	身だしなみ（服装、髪型、メイク）、挨拶
	2	訊く、質問、メモの取り方①
	3	他己紹介、メモの取り方②
	4	指示アドバイスを受ける、報告・連絡・相談
	5	電話対応（内線）
	6	個人情報への配慮、守秘義務規定
	7	医療機関での個人情報にあたる書類の確認
	8	医療費の支払いに関する配慮、お釣りの計算
	9	会計受付
	10	確認テスト
	11	再診受付
	12	再診・会計実技演習①
	13	再診・会計実技演習②
	14	再診・会計効果測定①
	15	再診・会計効果測定②
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内における効果測定の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療秘書実践Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	受付での患者対応マナーや対応方法（様々なタイプの患者対応）を身に付ける	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	患者だけでなく、その家族や来客に適切な対応ができるようになる	
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社）配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	贈答マナー（暑中見舞い、年賀状）
	2	名刺・物の受け渡し
	3	指示アドバイスを受ける、院内コミュニケーションの方法
	4	電話対応（外線）
	5	確認テスト
	6	患者気質別の対応方法
	7	患者家族への対応方法
	8	入院患者・外来患者・救急患者への対応、優先順位の付け方
	9	高齢者受給者証、後期高齢者医療、高齢者への対応
	10	小児医療証、小児（保護者）
	11	初診・再診①
	12	初診・再診②
	13	初診・再診③
	14	効果測定①
	15	効果測定②
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内における効果測定の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療キャリアデザイン I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択 B	
授業方法	講義	
単位数	2 単位	
授業回数	3 0 回	
授業概要	医療事務員として仕事をするための心構え・準備内容を理解する	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	医療事務員として仕事をする意識付け及び自己表現ができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	医療事務員としての心構え
	2	職業理解
	3	自己分析①
	4	自己分析②
	5	自己 P R 作成①
	6	自己 P R 作成②
	7	作文・小論文①
	8	作文・小論文②
	9	病院研究①
	10	病院研究②
	11	質疑応答①
	12	質疑応答②
	13	自己表現演習①
	14	自己表現演習②
	15	自己表現演習③
	16	個別面接対策①
	17	個別面接対策②
	18	個別面接対策③
	19	個別面接対策④
	20	個別面接対策⑤
	21	個別面接対策⑥
	22	個別面接対策⑦
	23	個別面接対策⑧
	24	集団面接対策①
	25	集団面接対策②
	26	集団面接対策③
	27	集団面接対策④
	28	集団面接対策⑤
	29	集団面接対策⑥
	30	集団面接対策⑦
成績評価方法 (試験実施方法)	課題やレポートの提出状況を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	自己分析を行い、自らの長所、短所を明確にし、表現する	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	自分の長所、短所を理解したうえで、自己表現ができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	自己分析見直し①
	2	自己分析見直し②
	3	自己分析見直し③
	4	自己分析見直し④
	5	自己分析見直し⑤
	6	自己PR作成①
	7	自己PR作成②
	8	自己PR作成③
	9	自己PR作成④
	10	自己PR作成⑤
	11	自己表現演習①
	12	自己表現演習②
	13	自己表現演習③
	14	自己表現演習④
	15	自己表現演習⑤
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	課題やレポートの提出状況を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	患者接遇論 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	患者接遇に必要な知識を身に付ける	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	実習前に患者接遇に必要な知識を学習し、対応できるようにする	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	実習生の心構えとマナー
	2	病院業務と実習日誌
	3	聞く姿勢と言葉遣い
	4	質問・メモの取り方
	5	自分からの行動
	6	指示・アドバイスを受ける
	7	トラブル対応
	8	受付対応
	9	医事コンピューターの使い方
	10	電話対応
	11	病院研究
	12	病院見学
	13	病院での一日の流れ
	14	実習先の電話連絡
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内における効果測定の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	病院研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	病院就職に必要な知識やスキルを身に付ける	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	病院の研究を行い自身の強みと照らし合わせ、それを表現することができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	病院研究の流れ
	2	病院の理念、概要
	3	施設基準について
	4	病院見学①
	5	病院見学②
	6	病院見学③
	7	病院見学④
	8	病院見学⑤
	9	病院見学⑥
	10	病院見学⑦
	11	病院見学⑧
	12	病院研究レポート①
	13	病院研究レポート②
	14	病院研究レポート③
	15	病院研究レポート④
	16	病院研究レポート⑤
	17	病院研究レポート⑥
	18	病院研究レポート⑦
	19	病院研究レポート⑧
	20	業界研究①
	21	業界研究②
	22	業界研究③
	23	業界研究④
	24	業界研究⑤
	25	業界研究⑥
	26	説明会・セミナー
	27	説明会・セミナー
	28	説明会・セミナー
	29	説明会・セミナー
	30	説明会・セミナー
成績評価方法 (試験実施方法)	課題やレポートの提出状況を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能検定に合格する。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電卓の基礎知識
	2	姿勢・数字の書き方
	3	キータッチの練習①
	4	キータッチの練習②
	5	応用練習
	6	加減算のやり方
	7	加減算演習
	8	見取り算のやり方
	9	見取り算演習
	10	乗除算のやり方
	11	乗除算演習
	12	伝票算のやり方
	13	伝票算演習
	14	電卓実践演習①
	15	電卓実践演習②
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な操作スキルを測定する試験の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医師事務作業補助 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	医療保険制度及び医療関連法規について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	医師事務作業補助者として必要となる知識を修得	
教科書	メディカルドクターズクラーク講座 テキスト1～5（ニチイ）	
特記		
授業計画	1	我が国の社会保障制度の概要／健康保険の制度①
	2	健康保険の制度②
	3	健康保険の制度③
	4	健康保険の制度④
	5	国民健康保険の制度
	6	保険医療機関及び保健医療養担当規則①
	7	保険医療機関及び保健医療養担当規則②
	8	その他の法規など
	9	医療・衛生法規の制定目的と分類／医務①
	10	医務②
	11	医務③
	12	公衆衛生
	13	社会福祉関連法規①
	14	社会福祉関連法規②
	15	社会福祉関連法規③
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医師事務作業補助Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	医学・薬学に関連する知識及び医師事務作業補助業務や各種医療文書等について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	医師事務作業補助者として必要となる知識を修得	
教科書	メディカルドクターズクラーク講座 テキスト1～5（ニチイ）	
特記		
授業計画	1	人体の構成／診断と治療
	2	薬品に関する公定書と法律
	3	薬の名称および種類／医薬品と処方
	4	神経系の構造・生理および疾患例／神経系に作用する薬物
	5	循環器系・呼吸器系の構造・生理および疾患例・作用する薬物
	6	消化器系・血液系の構造・生理および疾患例・作用する薬物
	7	腎・泌尿器系・内分泌系の構造・生理および疾患例・作用する薬物
	8	アレルギー・免疫系の生理および疾患例／抗アレルギー薬
	9	感覚器の構造・生理および疾患例／皮膚および眼に作用する薬物
	10	骨・筋系の構造・生理および疾患例・代謝のしくみおよび疾患例
	11	医師事務作業補助業務について
	12	医療機関における安全管理
	13	診断書・証明書／傷病手当金支給申請書
	14	死亡診断書・死体検案書／処方箋
	15	診療情報提供書／医療要否意見書等
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医師事務作業補助演習	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス保育医療学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	20回	
授業概要	診断書や各種証明書、請求書を作成するための基礎を身に付ける	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	医師事務作業補助者として必要となる知識を修得	
教科書	医師事務作業補助技能認定試験受験のための技能認定試験問題集（一般社団法人日本医療教育財団）	
特記		
授業計画	1	【学科演習】医療保険制度・医療関連法規・医学一般・薬学一般
	2	【学科演習】医師事務作業補助業務・診療録の記載・電子カルテ・個人情報保護
	3	【学科演習】医療関連法規における安全管理・診断書・証明書・請求書
	4	【実技演習】傷病手当金支給申請書・死亡診断書・死体検案書・処方箋
	5	【実技演習】診療情報提供書・医療要否意見書（生活保護）・その他証明書
	6	【総合演習】模擬試験問題①
	7	【総合演習】模擬試験問題②
	8	【総合演習】模擬試験問題③
	9	【総合演習】模擬試験問題④
	10	【総合演習】模擬試験問題⑤
	11	【総合演習】模擬試験問題⑥
	12	【総合演習】模擬試験問題⑦
	13	【総合演習】模擬試験問題⑧
	14	【総合演習】模擬試験問題⑨
	15	【総合演習】模擬試験問題⑩
	16	【総合演習】模擬試験問題⑪
	17	【総合演習】模擬試験問題⑫
	18	【総合演習】模擬試験問題⑬
	19	【総合演習】模擬試験問題⑭
	20	【総合演習】模擬試験問題⑮
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内における模擬試験の結果を軸に、出席状況及び授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		